

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	まとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題完成（毎回の授業で指示）：30% 筆記試験：70%

合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

- 【事前予習】提示される課題について予習を行う。
- 【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～22回	読解（中文）文法（機能語・語彙・副詞・短文作成）
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第23回～29回	読解（長文）文法（機能語・短文作成）
第30回	後期のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題完成（毎回の授業で指示）：30% 筆記試験：70%

合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】 提示される課題について予習を行う。

【事後学修】 添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（2年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を踏まえてこの科目を理解することが必要になります。

科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席するだけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

評価

以下の事柄で評価を行い、合計60点以上を合格とします。

課題の完成（毎回の授業で指示）：30%

筆記試験：70%

合格点に達しなかった場合は、再試験を実施します。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小田 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年		ク ラ ス	00クラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	八木 真千子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-2014年度シラバス		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の授業での課題完成（授業中に指示される読解のための課題完成）： 30%

筆記試験（まとまった文章を読み、理解を測る）： 70%

合計60%以上を合格点とします。

合格点に達しなかった場合は再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回目の授業で指示します。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目「キャリア教育」の選択科目 (1 - 4 年)。授業は行わないが、活動日誌、レポートの作成、報告会での発表などが、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについての活動日誌・レポートを作成・提出し、学内報告会で発表した場合、担当教員が評価して単位を認定する。

活動は、学外においては社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO/NPO、国際NGOなどが行うイベントの担当など様々なボランティア活動、学内においては留学生支援ボランティアあんどである。

学修目標 (= 到達目標)

ボランティアやその他の活動に参加して、大学の授業では学べないことを学習し、成長することを目標とする。

内容

学内外における社会活動、ボランティア活動あんどを、次の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であること (活動先に評価を依頼)

その内容、自分が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の報告会で報告すること。

活動日誌・レポートは所定の書式にまとめる。構成、提出先、発表会の日程などについては、キャリアセンターに確認すること。

評価

受け入れ先の責任者から提出された評価が60%、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表などが40%、これらに基づき総合的に評価を行う。合計100点とし、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 受け入れ先についての概要を資料などで把握する。

【事後学修】 活動日誌などを作成する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

活動内容について、先方での図書紹介などを参考にする。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目「キャリア教育」の選択科目 (1 - 4 年)。授業は行わないが、活動日誌、レポートの作成、報告会での発表などが、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについての活動日誌・レポートを作成・提出し、学内報告会で発表した場合、担当教員が評価して単位を認定する。

活動は、学外においては社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO/NPO、国際NGOなどが行うイベントの担当など様々なボランティア活動、学内においては留学生支援ボランティアあんどである。

学修目標 (= 到達目標)

ボランティアやその他の活動に参加して、大学の授業では学べないことを学習し、成長することを目標とする。

内容

学内外における社会活動、ボランティア活動あんどを、次の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であること (活動先に評価を依頼)

その内容、自分が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の報告会で報告すること。

活動日誌・レポートは所定の書式にまとめる。構成、提出先、発表会の日程などについては、キャリアセンターに確認すること。

評価

受け入れ先の責任者から提出された評価が60%、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表などが40%、これらに基づき総合的に評価を行う。合計100点とし、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 受け入先についての概要を資料などで把握する。

【事後学修】 活動日誌などを作成する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

活動内容について、先方での図書紹介などを参考にする。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	栗原 隆史、松永 修一、森田 勝之、亀田 温子 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

全学共通科目「キャリア教育」の選択科目

科目の概要

様々な業界・企業で活躍する企業社会人10人を招き、仕事への取り組み、会社について、自分のキャリアなど実体験から学ぶ。社会人が羅の学習を自分事につなげ、最初の1・2回と最後の13・14回でキャリアプラン作りを行う。

学修目標 (= 到達目標)

職業社会のイメージ形成を自己のキャリアプラン作りにつなげる。

内容	
1	ワークショップ1ーキャリアデザインの基本プロセス
2	ワークショップ2ーこれまでの自分の棚卸・自分を「語れる」よう表現する
3	社会人講義1 - リコージャパン・営業職の魅力とは
4	社会人講義2 - メディア業界・女性がメディアの世界で生きる
5	社会人講師3 - 情報業界・システムエンジニアの仕事
6	社会人講師4 - アパレル産業・接客の楽しさ
7	社会人講師5 - 広告業界・コミュニケーションをデザインする
8	社会人講師6 - ホテル・コンシェルジュに学ぶ
9	社会人講師7 - グローバル物流の展開
10	社会人講師8 - 金融業界・地球人として生きる
11	社会人講師9 - NPO活動の展開
12	社会人講師1 - - 製造業・化粧品のメーカーに必要なこと
13	ワークショップ3 - 10人の社会人講師の振り返り、キャリアビジョンを描く
14	ワークショップ4ー 4年次、将来の行動計画をつくる
15	まとめ

評価

キャリアデザイン授業への参加とプラン作りが30点、毎回の社会人講師講義のシートづくりが70点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】社会人講師の業界を事前に学習して、当日グループワークを行う

【事後学修】働きかた、業界についての理解をまとめ自分の認識を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に関連の本や資料を了解する。

科目名	シーズンスポーツ		
担当教員名	山本 悟、鈴木 康弘、飯田 路佳、平田 智秋 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - シーズンスポーツ		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。

科目の概要

本学湯の丸山荘（長野県）に宿泊し、湯の丸スキー場においてスキーもしくはスノーボードの実習を行う。

学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

内容

実習を通じて、以下の技能を体得する；

スキー初級

雪や用具になれる：スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行
初歩的な滑降：直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ：斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン
リズムとバランス感覚を学ぶ：シュテム・ターンなど

スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する：パラレル・ステップターン
制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める：制限滑降、深雪滑降

スノーボード初級

装備の着脱、転び方と起き方、スケータリング
リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし（かかと、つま先の両側で）

スノーボード中級

Jターン（かかと、つま先の両方で）。ノーズドロップ
ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン、大回り和小回り

評価

オリエンテーションへの参加と、実習における技能習得や生活態度およびレポートを総合して評価し、60%以上の評価を合格とする。

授業外学習

【事前予習】事前オリエンテーションで紹介した推薦書の自主的講読。

【事後学修】実習のまとめとして指示したレポートの作成、提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】オリエンテーションで紹介し、推薦する。

【備考】

- ・実施時期：平成27年2月中旬に3泊4日で実施。履修人数を30～35名程度に制限する予定である。
- ・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘
- ・実習参加費（予定）：30,000円程度（宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、レンタル代等）
～ウエアのレンタルは無いので、各自で準備が必要
- ・後期履修登録前にオリエンテーションを開くので、受講希望者は必ず参加すること。

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学修目標 (= 到達目標)

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】基礎体力をつける。種目の概要を学んでおく

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用する

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】授業中紹介する

【参考図書】授業中紹介する

科目名	人間と運動		
担当教員名	石山 隆之、渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は教員免許取得に関する必修で体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学修目標 (= 到達目標)

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】基礎体力づくり 当該種目の概要を学ぶ

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】授業中随時紹介

【参考図書】授業中随時紹介

科目名	人間と運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、

大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。

また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。

これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。

身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2～5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション(1), レクリエーションゲーム(2), ティーボール(4), テニス(4), バレーボール(4)。

天候と進度, 人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので, 毎週, グラウンド用, 体育館用2種類の靴を用意して下さい。また, 前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので, 2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で, 体育館シューズを用意すること。また, なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と, 自らの気づきを記入する欄があるので, 実技後に, 毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し, 合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、校内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように (無理のない程度に) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション (授業のねらい、内容説明、運動調査等)

(w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回)

第2週? 実技 (コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど)

第4週? 実技 (ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など)

第11週? 実技 (リズムエクササイズ、ダンス等)

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	人間と運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週	イントロダクション
第2週~第3週	レクリエーションゲーム
第4週~第5週	ドッジボール
第6週~第7週	バドミントン
第8週~第10週	バレーボール
第11週~第14週	ダンス
第15週	授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館をしますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2～5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション(1), レクリエーションゲーム(2), ティーボール(4), テニス(4), バレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 (嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚) すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

実技中心。上手・下手は問わない。自ら進んで身体を動かしてほしい。各種目は2~4週ずつ実施。種目ごとに班を変えるので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やしてほしい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション (1), レクリエーションゲーム (2), ティーボール (4), ドッジビー (2), ドッチボール (2), パレーボール (4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更する。天候によってグラウンドか体育館を使うので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意すること)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行う。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参すること。

評価

3回のレポート50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。 ?

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照．

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる．

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 (嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚) すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

実技中心。上手・下手は問わない。自ら進んで身体を動かしてほしい。各種目は2～4週ずつ実施。種目ごとに班を変えるので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やしてほしい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション (1), レクリエーションゲーム (2), ティーボール (4), ドッジビー (2), ドッチボール (2), パレーボール (4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更する。天候によってグラウンドか体育館を使うので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意すること)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行う。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参すること。

評価

3回のレポート50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。

なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。 ?

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照．

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる．

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習する。

学修目標

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 (嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚) すべてで感じる。

スポーツ活動による仲間づくりやチームづくりの手段と方法を理解する。

授業を通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになってほしい。

内容

実技中心。上手・下手は問わない。自ら進んで身体を動かしてほしい。各種目は2～4週ずつ実施。種目ごとに班を変えるので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やしてほしい。

予定種目 (カッコ内は予定回数) : イントロダクション (1), レクリエーションゲーム (2), ティーボール (4), ドッジビー (2), ドッチボール (2), パレーボール (4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更する。天候によってグラウンドか体育館を使うので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意すること)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ (記念ホール 1F) で行う。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参すること。

評価

3回のレポート50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。

なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。 ?

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照．

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる．

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	人間と運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

内容

児童教育学科の学生を対象にした「人間と運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 (長なわ) ・器械運動 ・ボール運動 ・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：器械運動・長なわとび 第7～10週：ボール運動

第11～14週：長なわパフォーマンス (創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート (ルーズリーフ不可) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点 (授業に対する取り組みで評価：運動量、協働性、意欲と関心) 60点、ノート整理 (提出2回) 20点、試験またはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

- グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
- 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
- 生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポーツを実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス (授業のねらい・内容説明 等) *更衣の必要はありません

第2回 コミュニケーションワーク・からだほぐし運動

第3回 ウォーキングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポーツの実施

(ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュースポーツ・バレエ・ボール・バスケットボール・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボール・サッカー・キックベースボール等)

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。

授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
 生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポ - ツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス (授業のねらい・内容説明 等) *更衣の必要はありません

第2回 コミュニケ - ションワ - ク・からだほぐし運動

第3回 ウォ - キングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポ - ツの実施

(ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュ - スポ - ツ・バレ - ボ - ル・バスケットボ - ル・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボ - ル・サッカー・キックベ - スポ - ル等)

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。

授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	人間と運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさ、便利さをもたらしており、それと引きかえに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習 I では、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技や自強術、フィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

平常点 (授業に対する意欲、関心、態度を含む) 60%、毎回のまとめ (振り返りシート) 20%、実技テスト 20% とし

、総合的に評価する

見学者は授業内容等 (指定用紙) を記入し、毎時提出する。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	人間と運動		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年		ク ラ ス	GAクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさと便利さをもたらしており、それと引きかえに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技や自彊術、フィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価する

見学者は授業内容等(指定用紙)を記入し、毎時提出する。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	人間と運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

内容

児童教育学科の学生を対象にした「人間と運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 (長なわ) ・器械運動 ・ボール運動 ・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：器械運動・長なわとび 第7～10週：ボール運動

第11～14週：長なわパフォーマンス (創作・表現活動) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 (アリーナ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート (ルーズリーフ不可) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

平常点 (授業に対する取り組みで評価：運動量、協働性、意欲と関心) 60点、ノート整理 (提出2回) 20点、試験またはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】 毎回の授業内容をノートに整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】 筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	人間と運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週	イントロダクション
第2週~第3週	レクリエーションゲーム
第4週~第5週	ドッジボール
第6週~第7週	バドミントン
第8週~第10週	バレーボール
第11週~第14週	ダンス
第15週	授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週	イントロダクション
第2週~第3週	レクリエーションゲーム
第4週~第5週	ドッジボール
第6週~第7週	バドミントン
第8週~第10週	バレーボール
第11週~第14週	ダンス
第15週	授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	人間と運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 人間と運動		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、校内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように (無理のない程度に) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション (授業のねらい、内容説明、運動調査等)

(w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回)

第2週? 実技 (コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど)

第4週? 実技 (ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など)

第11週? 実技 (リズムエクササイズ、ダンス等)

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	綾井 桜子、津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合し、60点以上を合格とします。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	梶野 涼子、名倉 秀子、栗崎 純一、田中 茂 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、入学後にスムーズな学びのステップアップを図り、大学生活を有意義に過ごすために、食物栄養学科の専任教員全員が担当する共通科目です。大学では、学生自らが主体的かつ自律的に生活すること、学習することが求められています。このことは、何事に関しても大学生活の基本になっています。

科目の概要

本科目では、大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、入学1年目に、学生間および教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な活動を通して、基本的な学習技法・技能を学びます。ここで学んだ学習態度は、大学生活のみならず、卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすでしょう。

学修目標 (= 到達目標)

学修目標は、自分の進路を定め、大学生活において、自己確立へ向けた目標を立てることができる。

内容

1	自己紹介，仲間とのコミュニケーションを図る。
2	大学・学部・学科の特徴，食物栄養学科で取得できる資格。
3	大学組織の活用法。
4	4年間のカリキュラムの組み立て。
5	大学授業への受講技能（ノートの取り方，まとめ方，試験勉強）。
6	テキストの読み方（説明的文章の読み方，論理展開に対する理解，要約のまとめ方）。
7	レポート作成に関する技法（文章作成，表現技法，全体構成のたて方）。
8	図書・情報センター 図書館（図書館本館・図書館分室）の紹介と活用法。
9	大学生活の情報交換，先輩からのアドバイス。
10	大学生活のスタートに当たり、自己の現状を客観的に把握。
11	専門科目を学ぶための化学の基礎。
12	専門科目を学ぶための化学。
13	専門科目を学ぶための生物の基礎。
14	専門科目を学ぶための生物。
15	まとめ

評価

平常点（50点）および課題に対するレポート（50点）を評価し，60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】配布される資料やシラバス等を読んでおく。

【事後学修】内容についてまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 必要に応じて授業で連絡する。また、資料を配布する。

【推薦書】 授業で紹介する。

【参考図書】 授業の中で紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：ディスカッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向け目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前学習】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】授業の初回に指示する

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	佐藤 陽		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 : 大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要 : デスカッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標 : 1) 4 年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4 年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見 (主張) の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への取組み (40 点)、小レポート (30 点)、期末課題 (30 点) とし、60 点以上を合格とする

授業外学習

【事前学習】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】授業の初回に指示する

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	野島 靖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：ディスカッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前学習】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書

授業の初回に指示する

推薦書

学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	柘崎 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	EDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に關捨て学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：ディスカッション、グループワーク、個人面接などを通じて行う。

学修目標：1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたる学習を深める方法がわかる。

内容

1 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得する。

・大学、学部、学科、コースを理解する。大学組織の活用法を理解する。自分の個性・特徴を理解する。自己確立へ向けて目標を立てる。学習・生活の計画を立てる。

2 情報の収集、整理、理解

・ノートテイキング、文書読解簿練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

3 情報の検討、分析、発信

・意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

4 グループワーク

・共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに各自の目的意識を明確化する。

評価

授業への取組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前学習】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】授業の初回に指示する

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る (1) 測定 (キャリアセンターによる授業)
4	心と身体の健康管理 (健康管理センターによる授業)
5	情報を収集する (1) (図書館ガイダンス)
6	情報を収集する (2) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング (1) : レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング (2) : 表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る (2) 測定結果の解説 (キャリアセンターによる授業)
11	プレゼンテーションの技法 (1) : プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーションの技法 (2) : パワーポイントの作成
13	プレゼンテーションの作成 (1) : グループに分かれ発表資料の作成
14	プレゼンテーションの作成 (2) : グループに分かれ発表資料の作成
15	プレゼンテーションの発表

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%) で100点とし、総合評価が60点以上を合格点とする。

授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大友 由紀子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る (1) 測定 (キャリアセンターによる授業)
4	心と身体の健康管理 (健康管理センターによる授業)
5	情報を収集する (1) (図書館ガイダンス)
6	情報を収集する (2) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング (1) : レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング (2) : 表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る (2) 測定結果の解説 (キャリアセンターによる授業)
11	プレゼンテーションの技法 (1) : プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーションの技法 (2) : パワーポイントの作成
13	プレゼンテーションの作成 (1) : グループに分かれ発表資料の作成
14	プレゼンテーションの作成 (2) : グループに分かれ発表資料の作成
15	プレゼンテーションの発表

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学習】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学習の仕方 (スタディ・スキルズ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。

科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的なねらいとしている。

学修目標 (= 到達目標)

グループでの作業を通じて、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

内容	
1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る(1) 測定 ... キャリアセンターによる授業
4	心と身体の健康管理 ... 健康管理センターによる授業
5	情報を収集する(1) ... 図書館ガイダンス
6	情報を収集する(2) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング(1)：レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング(2)：表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る(2) 測定結果の解説 ... キャリアセンターによる授業
11	プレゼンテーションの技法(1)：プレゼンテーションとは、レジュメの作り方
12	プレゼンテーションの技法(2)：パワーポイントの作成
13	プレゼンテーションの作成(1)：グループに分かれ発表資料の作成
14	プレゼンテーションの作成(2)：グループに分かれ発表資料の作成
15	プレゼンテーションの発表

評価

毎回の授業時の課題 (40%)、プレゼンテーション (60%) で100点とし、総合評価が60点以上を合格点とする。

授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】テキストは使用せず、必要に応じて資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向後 朋美、安達 一寿、飯田 路佳、田中 東子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

1 時間管理・アサーティブなコミュニケーション

2 アクティブ・ラーニング (1)

3 アクティブ・ラーニング (2)

4 キャリア S P I

5 講義とノート (1)

6 講義とノート (2)

7 情報収集 (1)

8 情報収集 (2)

9 リーディング (1)

10 リーディング (2)

11 ライティング (1)

12 ライティング (2)

13 ライティング (3)

14 ディスカッション (1)

15 ディスカッション (2)

評価

課題・レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円。

推薦書： 松本茂・河野哲也, 『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』, 玉川大学出版部,
1470円.

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向後 朋美、安達 一寿、飯田 路佳、田中 東子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソシアルスキル身につけることである。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。当然のことながら、この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めていくことになる。

内容

1 時間管理・アサーティブなコミュニケーション

2 アクティブ・ラーニング (1)

3 アクティブ・ラーニング (2)

4 キャリア S P I

5 講義とノート (1)

6 講義とノート (2)

7 情報収集 (1)

8 情報収集 (2)

9 リーディング (1)

10 リーディング (2)

11 ライティング (1)

12 ライティング (2)

13 ライティング (3)

14 ディスカッション (1)

15 ディスカッション (2)

評価

レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題レポートは、授業時に提出を求める。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：中澤務・森貴史・本村康哲編，『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円．

推薦書：松本茂・河野哲也，『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円．

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	GCクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目のうちの、1年次前期に履修する必修科目です。

科目の概要

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とします。1つめは、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソーシャルスキル身につけることです。2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることです。

学修目標 (= 到達目標)

(i) 現在の自分の状況を把握し、将来なりたい自分についてプランニングできる、(ii) 情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術を身につける、(iii) 能動型の学習姿勢を身につける

内容

1	時間管理・アサーティブなコミュニケーション
2	アクティブ・ラーニング (1)
3	アクティブ・ラーニング (2)
4	キャリアSPI
5	講義とノート (1)
6	講義とノート (2)
7	情報収集 (1)
8	情報収集 (2)
9	リーディング (1)
10	リーディング (2)
11	ライティング (1)
12	ライティング (2)
13	ライティング (3)
14	ディスカッション (1)
15	まとめ

評価

授業への参加度10%、課題30%・レポート60%とし、総合評価60点以上を合格とする。なお、課題・レポートは、授業時に提出を求める。

授業外学習

【事前予習】授業で出された課題を行い、期日までに提出すること。

【事後学修】授業で扱った箇所についてテキストを読み、再度確認すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円。

【推薦書】松本茂・河野哲也，『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円。

【参考図書】

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	GDクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、共通科目として大学での学び方を修得する科目である。

科目の概要

本科目は次の2つの側面から大学での学びに入るための橋渡しをすることを目的とする。

1つめは、現在の自分の状況を把握したうえで将来なりたい自分について自らの言葉で表現し、他者に伝えることを通して、自己を再発見し、将来のキャリア形成の土台を作ること、すなわち、スチューデント・ソーシャルスキル身につけることである。

2つめは、情報を収集する、読み解く、分析する、論理的な文章で他社に伝えるという技術、すなわち、2年次以降の専門科目で必要となってくるスタディスキルを身につけることである。

学修目標 (= 到達目標)

この2つの側面は相互に関連し、融合し合いながら、コミュニケーション能力と自ら探究する「能動型の学習姿勢」を高めることが学修目標となる。

内容

1	時間管理・アサーティブなコミュニケーション
2	アクティブ・ラーニング (1)
3	アクティブ・ラーニング (2)
4	キャリア S P I
5	講義とノート (1)
6	講義とノート (2)
7	情報収集 (1)
8	情報収集 (2)
9	リーディング (1)
10	リーディング (2)
11	ライティング (1)
12	ライティング (2)
13	ライティング (3)
14	ディスカッション (1)
15	ディスカッション (2)

評価

課題・レポート (全部で100点満点) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

授業外学習

【事前予習】各テーマの該当箇所を教科書で予習のこと。

【事後学修】テーマ毎に課題・レポートを課すので、それを実施すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

【推薦書】松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	風間 文明		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	池田 まさみ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	布施 晴美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鶴木 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	柏葉 修治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	齋藤 千景		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジюме作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	狩野 浩二、岡上 直子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合し、60点以上を合格とします。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	清水 玲子、松木 正子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合し、60点以上を合格とします。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	皆川 美恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合し、60点以上を合格とします。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山本 悟、増田 吉史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。入学したばかりの皆さんが仲間とともにこれからどのように大学生生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を学びます。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げることなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

仲間とともに大学生活について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活になれ、自らの将来設計に基づき、学習計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、がねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら、勉強を進めます。

勉強の進め方については、担任とよく相談してください。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

評価

講義の内外で作成するミニレポート(3割)、口頭発表(3割)、平常点(4割)などを総合し、60点以上を合格とします。

詳しくは、各担任の先生から説明してもらいます。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教室で説明します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	CHクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 :

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要 :

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標 :

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	齋藤 麗子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

入学初年度であるので、大学生活に慣れることと、ゼミ生同士の仲間意識を強め、学校生活に適応できるようにサポートする。

科目の概要

グループワーク、グループ討論、上級生との懇談

学修目標 (= 到達目標)

ゼミ生同士の仲間意識をもとに、こんごも助け合って学生生活を送る

内容

自己紹介、学内探索、DVD視聴後にディスカッション おもちゃ博物館へ行く

評価

ゼミナール参加度、感想文などを評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	川喜田 昌代		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ATクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

互換性のある体験的なグループ活動を媒介として、1. 課題探求能力の基礎を身につける 2. 対人関係能力を高める 3. 大学性としてライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) を狙いとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとも交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標 (= 到達目標)

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」示した 1. 課題の追求能力を身につける 2. 対人関係能力を高める 3. 大学生としてのライフスタイルの確立の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め級呉成関係を発展させるかが万民共通の課題となっている。

このような問題意識のもとに、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意識、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流の在り方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動内容を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を相互理解の契機にするばかりでなく、差異性ととともに、共通性も認識できるような多面的なものの見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】授業の趣旨・目的を十分理解したうえで、積極的にグループ活動に臨んでほしい。

【事後学修】課題提出や授業・グループ活動参加のために必要な情報の収集、まとめの時間を十分に持ってほしい。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】しっかりメモをまとめておくこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	上垣内 伸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動"
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談第5回
- 第6 ~ 13回 グループ別活動
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】学外学習についてまとめのレポートを作成する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大宮 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

1. 多様な視点、考え方を身に付けるために、実地グループ学習を行う。このための準備として、活動について調査したり、内容についての討論を行い、実地学習をしたのち、レポートにまとめる。
2. 「大学での学び方」について学び、大学生生活の送り方について各自が理解する。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

- 【事前予習】指定された内容について文献を読んでくる、調べてくる。
- 【事後学修】学外学習について、レポートをまとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

- 【教科書】プリントを配布。
- 【推薦書】田中共子 (編) よくわかる学びの技法 第2版 ミネルヴァ書房
- 【参考図書】授業中紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山田 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ALクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、調査研究を進める活動を行う。異質性、固有性が目立つ人々との交流と相互理解の促進を目指し、調査や具体的な実践に参加して、その効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察することなどを活動内容とする。異なる人々との出会いと交流を通して、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方や多様な対象とのコミュニケーション能力の育成を目指す。

1	新入生オリエンテーション 1
2	新入生オリエンテーション 2
3	新入生オリエンテーション 3
4	新入生歓迎会
5	入門ゼミ担当教員との面談
6	入門ゼミ担当教員との面談
7	グループ別活動：調査活動について
8	グループ別活動：調査テーマの設定
9	グループ別活動：調査・見学日程の計画
10	グループ別活動：調査・見学
11	グループ別活動：調査・見学
12	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
13	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
14	グループ別活動まとめ
15	学年全体でのまとめ

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】グループ別活動においては活動のテーマに関連する内容の下調べを行う。

【事後学修】その日のグループ活動の中身を振り返り、要点を押さえる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	長田 瑞恵		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格 」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、調査研究を進める活動を行う。異質性、固有性が目立つ人々との交流と相互理解の促進を目指し、調査や具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察すること等を活動内容とする。異なる人々との出会いと交流を通して、差異性と共に共通性も認識できるような多面的な物の見方や多様な対象とのコミュニケーション能力の育成を目指す。

1	新入生オリエンテーション 1
2	新入生オリエンテーション 2
3	新入生オリエンテーション 3
4	新入生歓迎会
5	入門ゼミ担当教員との面談
6	入門ゼミ担当教員との面談
7	グループ別活動：調査活動について
8	グループ別活動：調査テーマの設定
9	グループ別活動：調査・見学日程の計画
10	グループ別活動：調査・見学
11	グループ別活動：調査・見学
12	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
13	グループ別活動：調査成果の発表・まとめに向けた準備
14	グループ別活動まとめ
15	学年全体でのまとめ

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】事前に出された課題を行うこと。

【事後学修】授業内容を復習し、新たに出された課題を行うこと。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	野口 隆子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】授業の趣旨・目的を十分に理解した上で、積極的にグループ活動に臨んでほしい。

【事後学修】課題提出や授業・グループ活動参加のために必要な情報の収集、まとめの時間を十分に持ってほしい。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向井 美穂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業の趣旨・目的を十分に理解した上で、積極的にグループ活動に望む意欲を持つこと。

【事後学修】課題提出や授業・グループ活動参加のために必要な情報の収集、まとめを行う。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業内で、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	横井 絃子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】グループ学習において示す課題に関する情報収集・文献購読等を行うこと

【事後学修】授業の中で深めたいテーマを自分なりに定め、仲間と話し合ったり、文献購読をする機会をもつこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会
- 第5回 1年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)や、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】指定された内容について文献を読み、発表できるよう資料を作成する。

【事後学修】グループ内での発表を通じた気づきや学びについて整理する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AMクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】入学以降、オリエンテーションなどで配布された資料、大学生活に必要な技能などについて確認をしておく

【事後学修】演習で取り組んだ内容や出された課題に従って学習を進める

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮野 周		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	APクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 実地調査に必要な情報等をあらかじめ調べ、学習しておくこと

【事後学修】 実地調査の結果について写真等の記録に残しノート等にまとめておくこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ANクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】 テーマに関する事前学習

【事後学修】 各回の授業内容についてまとめる

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AQクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】グループ活動の事前準備の為、関連する書籍を最低一冊は読む。

【事後学修】グループ活動の記録をレポートにまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	権 明愛		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ARクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1. 課題探究能力の基礎を身に付ける。2. 対人関係能力を高める。3. 大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしています。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行います。

学修目標 (= 到達目標)

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして「 科目の性格」で示した1. 課題探究能力の基礎を身に付ける。2. 対人関係能力を高める。3. 大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) を目標とします。

内容	
1	新入生オリエンテーション1
2	新入生オリエンテーション2
3	新入生オリエンテーション3
4	新入生歓迎会
5	入門ゼミナール担当教員との面談
6	入門ゼミナール担当教員との面談
7	グループ別活動：活動の概要
8	グループ別活動：活動テーマの設定
9	グループ別活動：活動の計画
10	グループ別活動：活動の実施
11	グループ別活動：活動の実施
12	グループ別活動：活動のまとめ
13	グループ別活動：活動のまとめ
14	グループ別活動：活動のまとめの発表
15	まとめ

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】

活動内容に沿って資料等を調べます

【事後学修】

活動内容を整理し、まとめます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

特になし。活動内容に合わせて資料を調べる等の指示を授業時にします。

【推薦書】

授業時に伝えます。

【参考図書】

授業時に伝えます。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	伊藤 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

内容

A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

評価

発表とレポート提出 (60点) および平常点 (40点) によって評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を見直し，要点を復習しておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮里 暁美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ASクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「科目の性格」で示した1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%) や、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】入学以降、オリエンテーションなどで配布された資料、大学生活に必要な技能などについて確認しておく。

【事後学修】演習で取り組んだ内容や出された課題に従って学習を進める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に、定めない。授業中に、必要に応じて紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AUクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

相互性のある体験的なグループ活動を媒介として、1・課題探求能力の基礎を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 (自主性、自己責任の意識、生活における自己管理能力の向上) をねらいとしている。

科目の概要

演習形式で進められるこの科目では、「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、学生10数人と各グループの指導を担当する教員からなる小グループごとに、設定したテーマについての調査研究活動を行う。

学修目標 (= 到達目標)

「異」なるものとの交流と相互理解を基本テーマとして、「 科目の性格」で示した 1・課題探求能力を身につける 2・対人関係能力を高める 3・大学生としてのライフスタイルの確立 の3つを目標とする。

内容

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育 (保育) 者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

評価

演習形式のグループ活動への参加状況 (60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表 (40%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】グループが設定したテーマについて、各自調査すること。

【事後学修】討論しあった内容について、授業内で紹介した書籍等を用いて調べ、考えを深めること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。必要に応じて授業中に紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	野島 靖子、亀田 温子、田中 東子、片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1 科目の性格

全学共通科目 十文字学Aの1科目で選択必修

2 科目の概要

現代女性のすぐれたモデルである本学園創設者の「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、「女性とセクシュアリティ」「女性とメディア」「人の成長とキャリア」「女性と貧困」の4テーマについて、オムニバスで学ぶ。

3 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとられない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を強めることをめざす。

内容

1	(片居木・野島) オリエンテーション、科目と担当の紹介、並びに「こと先生」のビデオ視聴
2	(片居木・野島) 十文字ことの生き方から現代に何を学ぶか
3	(片居木) 女性とセクシュアリティ - 売買春問題を中心に
4	(片居木) 女性とセクシュアリティ - セクシュアル・ライツとは何か
5	(片居木) 女性とセクシュアリティ - リプロダクティブヘルス・ライツとは何か
6	(田中) 女性とメディア - 日常生活を取り巻くメディアとジェンダーとの関係
7	(田中) 女性とメディア - メディアに表象される女性のイメージとセクシュアリティ
8	(田中) 女性とメディア - 情報新技術の進展と情報発信主体としての女性との関係
9	(亀田) 人の成長とキャリア - 女性の職業進出、その変化・現状・未来
10	(亀田) 人の成長とキャリア - 職業生活と家庭生活との歩みの中でとらえるキャリア
11	(亀田) 人の成長とキャリア - 今後のライフキャリアプランの構想と展開
12	(野島) 女性と貧困への視点
13	(野島) 母子家庭の貧困問題
14	(野島) 高齢単身女性の貧困問題
15	(片居木・野島) まとめと講評

評価

4つテーマによる担当教員がレポートあるいはテストによる評価（20点×4）を行う。さらに全体の受講態度による平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】オリエンテーション時に配布される小冊子「夢の実現から未来へ」「建学の理念作文コンクール入選作品」を読み、建学理念の理解に基づき各テーマを受講するようにすること。

【事後学修】各教員より、それぞれのテーマを深めるために適切な推薦書・参考図書が紹介されるので各自において学びを深めること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各テーマごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	阿部 史、宮城 道子、大友 由紀子、野島 靖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「A女性を学ぶ」のうち、選択必修科目。

科目の概要

現代女性にとってすぐれたモデルである本学園創設者十文字こと先生の生き方を理解した上で、「女性と家族」「女性と貧困」「女性の働き方」「女性と法律」の4つのテーマにわけ、オムニバス方式の講義を行う。

学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を高めることをめざす。

内容

1	(大友・阿部) オリエンテーション、科目と担当の紹介、十文字こと先生のアニメビデオ視聴
2	(大友・阿部) 十文字こと先生の生き方に学ぶジェンダー視点
3	(大友) 女性と家族 1 - 女性のライフコースの変化
4	(大友) 女性と家族 2 - 家庭における男女のパートナーシップ
5	(大友) 女性と家族 3 - 家族介護とジェンダー
6	(野島) 女性と貧困 1 - 女性と貧困への視点
7	(野島) 女性と貧困 2 - 母子家庭の貧困問題
8	(野島) 女性と貧困 3 - 高齢単身女性の貧困問題
9	(宮城) 女性の働き方 1 - 雇用機会均等法と女性の働き方
10	(宮城) 女性の働き方 2 - 統計データからみる働き方の変化
11	(宮城) 女性の働き方 3 - これからの働き方の選択
12	(阿部) 女性と法律 1 - 世界と日本の動き
13	(阿部) 女性と法律 2 - 家族の中の女性と法律
14	(阿部) 女性と法律 3 - 働く女性と法律
15	(阿部・大友) まとめと講評

評価

4つのテーマの担当ごとにレポートあるいはテストによる各教員の評価(20点×4人)を行う。さらに全体の受講態度による平常点(20点)を加えて100点として、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前期オリエンテーションで配布される冊子「夢の実現と未来へ」「建学理念の作文コンクール入賞作品」を読む

み、建学理念の理解に基づき各テーマを受講すること。

【事後学修】各教員により、それぞれを深めるための適切な推薦書・参考図書が紹介されるので、各自で学びを深めること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各テーマごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	田中 東子、片居木 英人、阿部 史、亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

全学共通科目 十文字学 A の1科目で選択必修

科目の概要

現代女性のすぐれたモデルである学園創設者の「十文字こと先生」の生き方を理解した上で、現代序背にかかわる「人の成長とキャリア」「女性と法律」「女性とセクシャリティ」「女性とメディア」の4つのテーマについてオムニバスで学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

変化する社会の中で、意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差

(ジェンダー)にとらわれない多様な生きかたが現れはじめている。それを可能とする、考え方、新たな制度の成立を知ること、今後の社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参画できるよう、自己決定力を強めることを目指す。

内容

1	(亀田・田中)オリエンテーション、担当の紹介、こと先生の生涯・ビデオ視聴
2	(亀田・田中)十文字こと先生の生き方から学ぶ
3	(亀田)人の成長とキャリア1 - 女性の職業進出・どのように変化したか
4	(亀田)人の成長とキャリア2 - 長期就業を可能にする制度の変化とは
5	(亀田)人の成長とキャリア3 - 職場環境の変化・キャリアプランづくり
6	(阿部)女性と法律1 - 世界と日本の動き
7	(阿部)女性と法律2 - 家族の中の女性と法律
8	(阿部)女性と法律3 - 働く女性と法律
9	(片居木)女性とセクシュアリティ1 - 売買春問題を中心に
10	(片居木)女性とセクシュアリティ2 - セクシュアル・ライツとは何か
11	(片居木)女性とセクシュアリティ3 - リプロダクティブヘルス・ライツとは何か
12	(田中)女性とメディア1 - 日常生活をとりまくメディアとジェンダーの関係
13	(田中)女性とメディア2 - メディアに表象される女性のイメージとは
14	(田中)女性とメディア3 - 情報新技術の進展と情報発信主体としての女性との関係
15	(亀田・田中)まとめと講評

評価

4つのテーマによる担当教員がレポートあるいはテストによる評価(20点×4)を行う。さらに全体の受講態度による平

常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格点とする。

授業外学習

【事前予習】オリエンテーション時に配布される冊子「夢の実現と未来へ」「建学理念の作文コンクール入賞作品」を読み、建学理念の理解に基づき各テーマを受講すること。

【事後学修】各教員により、それぞれを深めるための適切な推薦書・参考図書が紹介されるので、各自において学びを深めること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各テーマごとに担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	徳野 裕子、宮城 道子、大友 由紀子、布施 晴美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. 科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「A女性を学ぶ」のうち、選択必修科目

2. 科目の概要・目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を強めることをめざす。

現代女性にとってすぐれたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、「女性の働き方」「女性と家族」「女性と健康」「女性と栄養科学」の4つのテーマにわけ、オムニバス方式の講義を行う。

内容

1. オリエンテーション：科目と担当の紹介、ならびにこと先生のアニメビデオの視聴

2. 十文字ことの生き方に学ぶジェンダー視点（宮城道子）

3-5. 「女性の働き方の変化」（宮城道子）：女性はいつの時代も働き続けてきたが、社会的分業としての職業を得て、自らの経済的自立のために働きだした歴史は、それほど長くはない。現代の日本における雇用労働の状況を踏まえ、男女共同参画と生活者の福祉を実現するワークライフバランスを検討し、将来の仕事ビジョンを描く力を得る。

6-8. 「女性と家族」（大友由紀子）：未婚晩婚化や少子高齢化といった現代社会の変化は、まさに家族の変化である。家族生活の変化は、女性の生き方の変化でも。結婚と出産からみた女性のライフコースの変化、家事・育児における男女のパートナーシップ、家族介護とジェンダーという3つのテーマについて、社会統計や社会調査のデータをもとに実証的に考察する。

9-11. 「女性と健康」（布施晴美）：女性ホルモンや月経について正しい知識をもつとともに、女性の健康という観点から妊娠・出産・育児について講義する。

12-14. 「女性と栄養科学」（徳野裕子）：女性がなぜ科学を必要とするのかを栄養学の側面から講義する。なぜ栄養科学が必要なのか、科学的な側面からの栄養学について、生活のなかの栄養学についてと順次展開する。

15. まとめと講評（徳野裕子）

評価

4つのテーマの担当ごとにレポートあるいはテストによる各教員の評価（20点×4人）を行う。さらに毎回のフィードバックシートの評価にもとづく平常点（20点）を加えて100点とし、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】オリエンテーションで配布する小冊子「夢の実現から未来へ」「建学理念作文コンクール入選作品」を読み、建学理念の理解に基づいて各テーマを受講できるようにする。

【事後学修】各教員より、それぞれのテーマを深めるために適切な推薦書・参考文献を紹介するので、各自で学びを深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに担当教員が資料を配布する。また、授業の担当回の最後には推薦書・参考文献を紹介する。

科目名	女性とメディア		
担当教員名	青木 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目-十文字学A		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間科学部(J)共通科目

科目の概要

氾濫する情報のなかから、信頼できる情報を得るために情報リテラシーを学ぶ
メディアに描かれる男性像、女性像をジェンダー視点で批判的に読み解く力をつける
統計情報などの分析、読み解き方をまび、現代社会の女性・男性の現状を明らかにする
多様な情報メディアの特色を知る

学修目標(=到達目標)

信頼できる情報の検索・収集の方法についてまび、身近な図書館を活用する
新聞・雑誌・インターネットなどの多様なツールを日常的に活用する
多様な生き方を表現する資料(女性情報)を調べ、これからのキャリア選択に活用する

内容

1	科目オリエンテーション メディア活用調査
2	女性情報検索の基礎、図書館・男女共同参画センターの利用
3	男女共同参画社会とは
4	統計に見る日本と世界の女性の現状(ジェンダー統計)
5	女性とメディア メディアが描く女性・男性
6	ジェンダー視点で読み解くメディア (新聞記事・雑誌・広告)
7	ジェンダー視点で読み解くメディア (映画・写真・インターネット)
8	ジェンダー視点で読み解くメディア (テレビ番組・ラジオ番組)
9	メディア現場で働く女性の現状
10	メディアリテラシー レポート「私とメディアリテラシー」
11	女性の仕事や社会活動活動を支えるメディア(ミニコミ誌・団体資料・メール等)
12	女性の伝記を読む 歴史を切り開いた女性の資料を調べる
13	女性の伝記を読む 新しい分野を切り開いた女性の資料を調べる
14	大学図書館・男女共同参画センター訪問レポート
15	まとめ レポートのプレゼンテーション

評価

レポート(40%)、出席ワークシートレポート(40%)、授業への貢献度(20%)とし、
総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】図書館、男女共同参画センターでの参考文献調査

【事後学修】ワークシートの記入 レポート作成

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】使用しない 参考文献は必要に応じて紹介する

【推薦書】天野正子ほか編『新編 日本のフェミニズム7 表現とメディア』岩波書店,2009

林 香理『オンナ・コドモのジャーナリズム』岩波書店,2011

【参考図書】諸橋泰樹『メディアリテラシーとジェンダー』現代書館,2009

独立行政法人国立女性教育会館『男女共同参画データブック 日本の女性と男性』2011

楠瀬佳子 三木草子『「私」を生きる女たち 伝記を読むその生涯』世界思想社,2004

科目名	女性としごと		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

十文字学領域 A の選択科目 女性の地位向上、男女共同参画の推進という国際的課題への取り組みによって、わが国の女性たちの働き方は大きく変化した。なかでも、女性たちが自ら事業を起こすという活動は、様々な意味でオルタナティブな提案を含み、注目を集めてきた。先進国における女性の起業動向や発展途上国における所得創出事業も視野におきながら、現代社会における起業を通じて女性の働き方を検討する。事例検討を重視し、履修者が分担して発表・報告を行なうようにする。能動的・主体的な履修者を歓迎する。現代の多様な働き方を理解し、自らの職業選択を確かなものとする知識を得る。

内容

第5週から第10週の事例検討は、学生の報告を主とするため、履修人数によって発表の形式が異なる。事例検討のテーマは参考例である。

1	労働・職業観の歴史的変化
2	働き方の多様化と現代の課題
3	起業が社会的関心となった社会的状況
4	わが国における起業の動向
5	事例検討1：生活ニーズからの起業
6	事例検討2：生活技術とビジネスチャンス
7	事例検討3：家族自営における経営参画
8	事例検討4：地域振興・地域間交流への貢献
9	事例検討5：ボランティアから持続的事業へ
10	事例検討6：福祉的事業の展開 - ミッションとプロフィット
11	起業の現状と課題
12	起業を支援する施策・制度
13	起業のネットワークおよび高齢者・学生・障害者による起業
14	事業が実現するもの - オルタナティブなマネジメント
15	レポートの発表と講評

評価

事例発表・検討・まとめ (30点)、期末レポート (70点) とし、合計60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】推薦図書のうち、少なくとも1冊は第4週までに読んでおくこと。第5週から第10週の事例検討のための事例収集は各自あるいはグループで行う。

【事後学修】事例検討をふまえて報告をまとめ、期末レポートへ反映させる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：金森トシエ・天野正子・藤原房子・久場嬉子『女性ニューワーク論』有斐閣、1989 366.35/J

地域社会計画センター編『農村の女性起業家たち』家の光協会、1994 611.7/C

岩崎由美子・宮城道子編著『成功する農村女性起業』家の光協会、2001 611.7/S

赤松良子『均等法をつくる』勁草書房、2003

科目名	女性としごと		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

全学共通科目 十文字学 A 「女性を学ぶ」の 1 科目 選択必修

科目の概要

現代社会では、女性にとって職業をどのように考えキャリア計画を持つかは重要なテーマとなっている。変化している女性の職業進出の実態と、制度の変化、企業の変化をとらえ、自分のキャリアプランづくりにつなげる力を養う。

学修目標 (= 到達目標)

専門職、企業で働く事務職の概要をとらえ、自分のキャリアプランを想定する。

内容

1	「キャリア」や「職業」がキーワードの時代に
2	良妻賢母からキャリア志向へ女性の時代の変化
3	キャリアをもつ大先輩－十文字こと先生の生涯とリーダーとしての生き方
4	ジェンダー意識の変化とし拡大する女性の職業－チャレンジする女性たち
5	男女の役割の変化－男性の パートナーへの希望は
6	「就職」から生涯をつうじての「キャリア」を想定する
7	女性の仕事の拡大・多様化－女性賞品開発チームの活躍
8	働く環境の変化－均等法、育児休業法など
9	主夫となった男性たちの活動－イクメン・プロジェクトとは
10	多様な働き方－女性起業家の活躍
11	実践報告－企業で活躍する女性
12	仕事と保育・生活支援－ワークライフバランス
13	「人財」としての女性－企業の成長と女性の参画
14	諸外国の女性たち
15	授業振り返り・ある女性の物語

評価

毎回のシート記入、レポートで 70 点、グループワークなどへの参加状況 10 点、キャリアプラン作り 20 点とし、総合評価 60 点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 新聞や雑誌などで、女性の社会進出の最新情報をとらえる。

【事後学修】 授業のテーマに沿った女性の活躍情報を収集し、社会の動きをまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「日経ウーマン」他、授業時に紹介する。

科目名	女性のからだと心		
担当教員名	内田 伸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学の必修指定のある「女性を学ぶ」の領域にある1科目

科目の概要

女性のからだと心について、生涯発達の視点から最新の研究成果に基づいて展開する。ホルモンや脳の働きが女性のからだの発達にどのように影響していくのか明らかにする。現代に生きる女性としてのアイデンティティの確立においても、健やかな生活と的確な他者理解においても、心身に関する正確な知識と実践の方法が重要である。これらの基本的知識を体系的に学ぶとともに、リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアル・アイデンティティについて理解する。

学修の目標

生涯発達の視点から、女性のからだと心について、考察ができる。

女性がよりよく生き、よりしなやかに、グレイスフルに生きる力を獲得するとは、どのようなことが、自分の考えをもつことができる。

内容

受講生は150人を上限とし、上限を超えた場合には、抽選を行います。

初回の授業の前に受講者は決定したいと思いますので、受講希望者は、学科オリエンテーションでの指示に従ってください。抽選登録となった場合には、途中で変更や辞退をすることができませんので、よく考えて登録するようにして下さい。

講義終了後には、毎回講義に関するレポート提出を課しています。

1	女の子・男の子になる分かれ道 - 生物学的基礎
2	児童虐待からの再生 - 耐える力と回復力の性差の秘密を探る
3	女性の歩行運動の生理学的基礎 美しい歩行のしくみを探る
4	女性と男性の会話 会話は権力具現化の装置か
5	よりよい出会いをもとめて 『恋愛』に実態はあるか
6	親になること 女性の出産・希望の光
7	母親になること 子育てを通して女の子・男の子の違いを知る
8	母性の発達 親子関係のきりむすびの鍵
9	女性と喫煙 本人のみならず次世代への影響を考える
10	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
11	女性とキャリア 小学校教諭・保育者・養護教諭・社会福祉士を育てることの意味と意義
12	中年期女性がよりよく生きるために 食心理学からみた女性のQOL
13	自分らしく生きるための絆をもとめて 生涯を支える人間関係
14	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第1講～第6講)
15	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第7講～第13講)

評価

各テーマごとの課題（50点）および最終レポート（50点）の評価を総合する。

授業外学習

【事前予習】教科書の各单元に関わる章をよく読んでから出席すること。読んでいることを前提に授業を展開します。教科書の章末質問の回答もノートに書き込んでおくこと。

【事後学修】授業の最後には学生によるシンポジウムがあります。そこに向けて、関心のある单元についてさらに自分で課題を見つけ、調べていきましょう。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】内田伸子編著（2012）：

「女性のからだところ—自分らしく生きるための絆をもとめて」 金子書房

科目名	文学と女性		
担当教員名	東 聖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

詩人のゲーテは、「バラを見たら詩を書け、リンゴをい見たらかじりつけ」(「ファウスト」)と語った。彼にとって女性は<バラやリンゴ>のように、その美しさをめでるものでもあり、また芸術や命の源泉だった。日本の江戸時代の女訓書『女大学』には、女性は<和順・貞信>であれと、説いている。21世紀の現代女性たちは、それぞれの個性に従いつつも、どう未来予想図を設計していったらよいのだろうか。世界と日本の様々な芸術的な創造をした女性たちをふりかえり、彼女たちが時代といかに格闘しあるいは調和し、個性を輝かせていったかを学んでゆきたい。

古今東西の文学者のみならず、さまざまなジャンルにわたる女性の芸術家を対象とする。それぞれの女性たちが生きた時代の社会通念や、時代精神、歴史的背景などもあわせて考えてゆきたい。

最終的には、さまざまな過去の女性たちの生き方の中から、自分の理想とする女性観を見出していきたい。あわせて、他の女性あり方や世代間の理解を深め、芸術作品を楽しみながら学んでゆきたい。

内容

1	<序 未来予想図のなかの理想の女性観> 浮世絵の中の女性たち
2	日本の江戸時代の女性観 (『女大学宝箱』と中国の女訓書)
3	西洋と現代日本の女性観 (若桑みどり『お姫様とジェンダー』他)
4	【芸術に生きる】西洋の女性のデザイナー (ココシャネルの生き方)
5	現代日本の芸術家 (ピアニストのフジ子ヘミング)
6	【文学に生きる】西洋の小説家 (モンゴメリー『赤毛のアン』)
7	カナダの大自然と女流作家の人生
8	日本の江戸時代の女流俳人 (芭蕉の弟子の園女)
9	松尾芭蕉の女性観
10	日本の江戸時代の儒学者の妻 (頼山陽の母)
11	紙芝居「頼山陽の母」
12	【絵画に生きる】日本の近代の女流画家 (上村松園)
13	西洋の挿絵画家・童話作家 (ターシャ・テューダー)
14	自然とともに生きる
15	まとめ

評価

評価は平常点 (20点) とレポート (80点) を合計し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】現代社会における女性のさまざまな活動や生き方などに関心を持って、TVや新聞などの女性関連のニュースを読んでみよう。社会的に貢献している女性について日頃から考えていこう。

【事後学修】授業で扱った女性、あるいはその作品、社会背景などについて、興味に従って調べてみて、それをレポートにつなげていく。独自に関心のある女性についても、関連の書物を読んでもみる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】特に、教科書は使用しない。毎回、授業の時にプリントを配布する。

【参考文献】石川松太郎編『女大学集』（東洋文庫302、平凡社、1987）

総合女性史研究会『日本女性の歴史』（角川選書237、1993）

若桑みどり『象徴としての女性像』（筑摩書房）

科目名	文学と女性		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

明治時代に生まれた「女学(じょがく)」と、その教育の行く末を、ひとりの女性の生涯を通してながめながら、女性と文学、女性と政治、女性と経済など、日本近代史の各分野と女性との関わりを考察することを目的としています。

内容

カリーライスやボルシチで有名なレストラン・新宿中村屋。各地のデパートにも出店して、月餅や煎餅などの贈答用菓子の販売も手がけている、おなじみの老舗は、かつて大正時代から昭和初期にかけて、美術家や作家、俳優、宗教家、政治家などが、文字どおり世界中から集まる「サロン」の場となっていました。その立役者となるのが女将である、相馬黒光です。

没落士族の家庭に育ち、明治の女学校教育を経て、やがて近代のハイカラ文化を一身に背負うことになる彼女の生涯には、巖本善治、島崎藤村、星野天知、国木田独步、内村鑑三、荻原碌山、中村彝(つね)、秋田雨雀、神近市子、頭山満、エロシェンコ、ボース、松井須磨子、etc.....じつに多彩な顔ぶれが関わり、さながら近代日本文化の中継点の観を呈しています。

この黒光の生涯を軸に、幕末から昭和初期にかけての、政治史・文学史・文化史を多角的に論じていきたいと思えます。

1	プロローグ
2	仙台の明治維新
3	東京の叔母さん
4	上京まで
5	宗教より文学へ
6	新文学運動および浪漫主義
7	『浮雲』の世界
8	文化と資本
9	フェリス退学まで
10	明治女学校
11	にぎやかな生活
12	結婚生活のはじまり
13	開店まで
14	中村屋の商法
15	新宿中村屋

評価

毎回の授業時に提出するリアクション・ペーパー(50%)、学期末レポート(50%)。合計60%以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】相馬黒光『黙移 相馬黒光自伝』（平凡社ライブラリー）、宇佐美承『新宿中村屋相馬黒光』（集英社）、臼井吉見『安曇野』（筑摩書房）

科目名	女性の社会参画の国際比較		
担当教員名	橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は共通科目「十文字学」の「女性を学ぶ」の科目の一つ

科目の概要

海外の女性の社会的、経済的、政治的状況について、日本女性の実態と比較しながら学ぶ。

ダボス会議を開催している世界経済フォーラムが毎年発表しているジェンダーギャップ指数で、日本の順位は2012年は135か国中101位、2013年には105位に落ちた。この低下は、2012年12月に行われた衆議院選挙で女性議

員の割合が減ったことが影響している。先進国だけでなく多くの開発途上国よりも日本の順位は低いのである。その主な理由は、日本女性の管理職の少なさ、経済力のなさ、政治への参加が低いことである。日本女性のこの社会的地位の低さを改善するためには、各国の女性の状況について学ぶ必要がある。

そのため、各国における女性の状況を労働、教育、暴力、政治参加、高齢者、貧困などの様々な領域でビデオ、ゲスト講師の講義などによりビジュアルに学んでいく。自分で選んだ国の女性の教育などについて最終レポートを作成する。

学修目標

海外の女性の状況を学ぶことで、日本の女性の国際的な社会的・政治的・経済的状況を把握し、学生一人一人が、日本女性の一人として、今後何をすればよいか考える機会となることが目標

内容	
1	女性の社会参画の国際比較を学ぶ目的 国際的な女性の地位の比較、女性の地位向上の為の課題
2	国際的な政治参加の状況 世界の女性リーダー達、女性が政治にでるとどう変わるか？
3	女性の人身取引 1 東ヨーロッパの女性 【買われ・売られて】
4	課題1 新聞切抜き報告 女性の人身取引 2 【売買される女性たち】
5	世界各地の宗教、文化、風習と女性【女性に対する暴力：文化、風習】
6	ゲスト講師 川崎けい子さんの講義「アフガニスタンの女性と子ども」と質疑
7	課題2 新聞切り抜き報告 アフガニスタン、イスラム圏の女性の状況について
8	女性に対する暴力 DV、女性差別撤廃条約、女性に対する暴力撤廃デー、FGM(女性性器切除)
9	女性の識字・教育を考える：男女、都市農村別、宗教による違い【ミーナのえがお】
10	女性と経済：各国における女性・男性の働き方 【女性・男性の働き方】
11	女性と貧困 【貧困の女性化】母子家庭の貧困 女性高齢者の貧困
12	国連安保理決議 1 3 2 5 紛争解決と平和構築における女性【平和を作る女性たち】
13	女性の地位を測る指標、ジェンダー統計 【女性の社会参加】
14	課題の報告 女性と環境、女兒、【女兒・子どもと未来のために】
15	レポートの報告

評価

レポートの内容(60%)、課題提出物の内容(20%)、毎回のワークシートの内容など平常点(20%)

授業外学習

【事前予習】新聞記事、インターネットのニュースなどで世界の女性の現状について調べる。

【事後学修】世界各国における女性の状況について考えをまとめ、国とテーマを選び、レポートを書くための準備をする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：ジョニー・シーガー著、原民子、木村くに子訳『地図で見る世界の女性』明石書店 2005

落合美恵子、山根真理、宮坂靖子『アジアの家族とジェンダー』勁草書房、2007

参考文献：雑誌 季刊『女たちの21世紀』アジア女性資料センター

国連人口計画『世界人口白書 2013』

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	込江 雅彦、狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

学修目標

自分たちでテーマを決め、インタビュー、アンケートなどにより結果をプレゼンテーションする能力を身につけることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 1
3	ゲスト講師による講義 2
4	ゲスト講師による講義 3
5	ゲスト講師による講義 4
6	ゲスト講師による講義 5
7	ゲスト講師による講義 6
8	グループによるテーマ決め
9	グループによるテーマ内容の検討
10	中間発表
11	グループによる発表資料作成 1
12	グループによる発表資料作成 2
13	グループによる発表資料作成 3
14	最終プレゼンテーション 1
15	最終プレゼンテーション 2

評価

毎回の課題 (20%)、最終プレゼンテーション (80%)

授業外学習

【事前予習】新座について調べる。

【事後学修】プレゼン用の資料作成する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目。前期集中講義。

科目の概要

虫や動物の観察から「生きているとは何か」を学ぶ。自然豊かなキャンパスで虫と、そして動物園で動物と1日付き合い観察しながら、生き物の生き様を体感する。それを通して、生き物、そしてヒトの生き方を考える。虫と親しくなるチャンスでもある。

学修目標 (= 到達目標)

「生きているとは何か」を、生き物と付き合い体感する。これにより、「生きること」について、本や知識ではなく、自ら気づくことができる。これを基にして、「生き物であるヒトが生きてはどういうことなのか」を、自分自身についても考え気づくことが可能となり、今後のあなたの新たな生き方にもつながってくる。

内容	
1	オリエンテーション, 班によるキャンパスでの昆虫観察
2	キャンパスでの昆虫観察
3	キャンパスでの昆虫観察
4	観察のプレゼンテーションを考える
5	班ごとの観察のプレゼンテーション, 動物園での観察の説明
6	動物園での動物観察
7	動物園での動物観察
8	動物園での動物観察
9	動物園での動物観察
10	動物解説員との班ごとのディスカッション
11	班で動物観察のプレゼンテーションの内容の組み立てを考える
12	動物観察のプレゼンテーションの準備
13	動物観察のプレゼンテーションの準備
14	動物観察のプレゼンテーション
15	動物観察のプレゼンテーション , まとめ

評価

授業への取り組み20%，レポート80%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】キャンパスでの虫の存在を意識する。真夏で活動がハードなため、体調を整えておく。

【事後学修】観察事実を基に班で考察したプレゼンを基に，個人で記録した行動の事実をまとめ，動物にとっての意味をどのようにとらえたかを個人的な考察でさらに深めてレポートを作成する。講義終了の数日後に提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】本は使用しない。目の前の虫と動物自体が教科書。

【推薦書】なし。

【参考図書】動物園が作成した資料

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第 1 回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第 2 回：立憲的意味の憲法 (立憲主義) とは何か
- 第 3 回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第 4 回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第 5 回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第 6 回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第 7 回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第 8 回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第 9 回：基本的人権の種類と内容 - 参政権
- 第 1 0 回：基本的人権の種類と内容 - 請求権
- 第 1 1 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第 9 条と平和保障
- 第 1 2 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第 1 3 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第 1 4 回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第 1 5 回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所の通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所の通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野著『主権者となるあなたへ～日本国憲法からのメッセージ』サンウェイ出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

憲法改正問題や特定秘密保護法を巡る議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

科目の概要

introductionとして、憲法という概念自体を理解するために、法哲学的・法史的な視点から、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げて検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

学修目標 (= 到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原理と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容

1	そもそも憲法とは何だろうか
2	前文に見る基本理念と、日本国憲法制定史
3	国民主権と、象徴としての天皇
4	平和主義の理想と現実
5	幸福追求権と新しい人権
6	法の下での平等とは何か
7	精神的自由権 (表現の自由と家永裁判)
8	精神的自由権 (信教の自由と靖国参拝問題)
9	経済的自由権 (職業選択の自由と財産権の保障)
10	社会権 (生存権と教育を受ける権利)
11	参政権と選挙制度の諸問題
12	国会・内閣
13	裁判所
14	憲法改正問題の現在
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

評価

定期試験 (70点) と講義内レポート (30点) の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと（予習用プリントを、毎回の講義で配布する）。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点についてはカードに記入する（カードについては、第1回目の講義でアナウンスする）。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない

【推薦書】木村草太『キヨミズ准教授の法学入門』（星海社）、長谷部恭男『憲法と平和を問いなおす』（筑摩書房）・『憲法のimagination』（羽鳥書店）、大石真・高見勝利・長尾龍一『対談集 憲法史の面白さ』（信山社）

【参考図書】講義内で紹介する

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。

講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。

内容

授業計画

- 第 1 回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第 2 回：立憲的意味の憲法 (立憲主義) とは何か
- 第 3 回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第 4 回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第 5 回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第 6 回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第 7 回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第 8 回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第 9 回：基本的人権の種類と内容 - 参政権
- 第 1 0 回：基本的人権の種類と内容 - 請求権
- 第 1 1 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第 9 条と平和保障
- 第 1 2 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第 1 3 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第 1 4 回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第 1 5 回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野著『主権者となるあなたへ～日本国憲法からのメッセージ』サンウェイ出版

【参考書】授業時、必要に応じて紹介します。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

憲法改正問題や特定秘密保護法を巡る議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

科目の概要

introductionとして、憲法という概念自体を理解するために、法哲学的・法史的な視点から、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げて検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

学修目標 (= 到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原理と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容	
1	そもそも憲法とは何だろうか
2	前文に見る基本理念と、日本国憲法制定史
3	国民主権と、象徴としての天皇
4	平和主義の理想と現実
5	幸福追求権と新しい人権
6	法の下での平等とは何か
7	精神的自由権 (表現の自由と家永裁判)
8	精神的自由権 (信教の自由と靖国参拝問題)
9	経済的自由権 (職業選択の自由と財産権の保障)
10	社会権 (生存権と教育を受ける権利)
11	参政権と選挙制度の諸問題
12	国会・内閣
13	裁判所
14	憲法改正問題の現在
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

評価

定期試験 (70点) と講義内レポート (30点) の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと

(予習用プリントを、毎回の講義で配布する)。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点についてはカードに記入する(カードについては、第1回目の講義でアナウンスする)。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】特に指定しない

【推薦書】木村草太『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社)、長谷部恭男『憲法と平和を問いなおす』(筑摩書房)・『憲法のimagination』(羽鳥書店)、大石眞・高見勝利・長尾龍一『対談集 憲法史の面白さ』(信山社)

【参考図書】講義内で紹介する

科目名	現代社会を考える		
担当教員名	斉川 富夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

社会学、社会福祉学を学習するための基礎となる科目である。人間福祉学科以外の学生にとっては、社会学の基礎を学ぶ教養科目として位置付けることができるであろう。

科目の概要

家族や地域社会の変容など、現代社会の様々な諸相を学ぶ。また、社会の変容をもたらした背景となっている近代化について、社会思想・社会哲学的な考察も加えることで、現代社会についてより広く、深く把握できるように努めたい。

学修目標 (= 到達目標)

特に、社会学特有の概念 (言葉) を理解するように努めてほしい。そうした概念 (言葉) を使ってどのように現代社会を把握できるか、理論的、実感的に理解を進めてほしい。

内容	
1	社会的行為
2	欲求と価値
3	家族の基礎概念
4	近代家族としての核家族
5	家族の変容と今日的課題
6	地域の社会学 - 特に都市の社会学
7	組織の社会学
8	近代化の社会学
9	啓蒙から功利主義へ
10	自由主義と共同体主義
11	社会主義と福祉国家
12	グローバル経済と困難な福祉国家
13	近代化の帰結と近代性への懐疑
14	近代を超える? せめて近代を相対化する
15	まとめ

評価

授業への参加度 20%、試験成績 80% とし、総合評価 60 点以上を合格とする。試験成績については、中間テストと期末テストの総合成績とする。

授業外学習

【事前予習】授業が連続性を持っているので、前回の授業を復習してほしい。それが、当日の授業の理解に資することになると思う。

【事後学修】上と関連するが、当日の授業をぜひ復習してほしい。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】授業時間中に適時紹介する。

【参考図書】授業時間中に適時紹介する。

科目名	グローバル化と社会		
担当教員名	鈴木 弘貴、込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

「グローバル化」は、社会のあらゆる面において、現に進行している現象であるが、本講義ではその中でも特に、経済とメディア（ニュース）の二つの側面にポイントを絞って授業を進めていく。「経済面」は「グローバル化」と呼ばれる現象が最も早く現われ、また、その他の分野の「グローバル化」にも大きな影響を及ぼしている分野である。具体的には、自由貿易協定、多国籍企業、金融の国際化などに表れている。このような具体例を挙げながら、グローバル化がもたらす功罪について学んでいくことにする。「メディア（ニュース）」の「グローバル化」、すなわち「グローバル・ジャーナリズム」は、経済のみならず、文化・社会のグローバル化の動きと密接にかかわる現象である。このため、「グローバル・ジャーナリズム」の現状について学び、考えることは、「グローバル化と社会」を総合的にとらえる視点を得ることになる。具体的には、CNN国際ニュースやBBCワールドニュースなどの事例から学んでいく。

学修目標：1. 「グローバル化」の意味と、それが現代社会でなぜ進行しているのか、そしてそのインパクトは何かを理解する。2. 「経済におけるグローバル化」を巡る諸問題を理解する。3. 「社会におけるグローバル化」の一例としての「グローバル・ジャーナリズム」を巡る諸問題を理解する。

内容	
1	グローバル化とは何か
2	グローバル化がもたらす経済への影響
3	インターネットとグローバル
4	グローバルな経済危機
5	グローバルと通貨危機
6	経済危機と経済政策
7	グローバル危機と国際協調
8	中間まとめ
9	ジャーナリズムと市民社会
10	グローバルなニュースの収集
11	グローバルなニュースの伝達
12	グローバルなニュースの選択と解釈
13	グローバル・ジャーナリズムの現状
14	グローバル・ジャーナリズムの問題点と可能性
15	まとめ

評価

中間レポートあるいはテスト（50％）、期末レポートあるいはテスト（50％）

授業外学習

【事前予習】経済ニュースや国際ニュースに関心を持つ

【事後学修】授業で習ったことを、現代のニュースの中で確認をする

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書

『メディア用語基本事典』（世界思想社）

『現代ジャーナリズムを学ぶ人のために』（世界思想社）

科目名	社会の仕組みの理解		
担当教員名	阿部 史、川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は共通科目、十文字学の「地域・社会を学ぶ」に位置付けられる

科目の概要

しばしば、「政治・は出来上がりつつある法律であり、法律は出来上がった政治である」といわれるように、法律学と政治学は互いに密接な関係にある。そこで、この講義は、政治学・法学の入門編として、国の仕組み、くらしの仕組みを学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

現代の社会の仕組みをよりよく理解する

内容

- 国際社会の仕組み 1 国連、国際社会の中での日本
- 国際社会の仕組み 2 アメリカ、ヨーロッパ、新興国、発展途上国
- 国際社会の仕組み 3 民主主義・非民主主義、戦争と平和、核と世界
- 日本の仕組み 1 議会制民主主義、三権分立
- 日本の仕組み 2 日本の課題-少子高齢化と社会保障、景気対策と財政赤字、復興、エネルギー政策
- 日本の仕組み 3 安倍内閣-アベノミクス、東アジアと日本、安全保障、TPP
- 現代社会の仕組み 資本主義、財政赤字と金融危機、格差
- 前半総括
- 紛争解決の仕組み 1 裁判による紛争解決
- 紛争解決の仕組み 2 国民が「司法」に参加する仕組み
- 紛争解決の仕組み 3 紛争解決に携わる法律家・司法への市民の信頼
- 紛争解決の仕組み 4 司法制度改革
- 市民社会と法 1 裁判以外の紛争解決方法・市民の司法アクセス上の課題
- 市民社会と法 2 紛争解決における法律の役割と限界
- 市民社会と法 3 情報化社会と法・総括

評価

授業態度・提出物および小テストの結果を総合評価する。

前半の担当者50%、後半の担当者50%の持ち分の合計で評価する。

100点満点中60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】事前に予告された授業内容、関連する時事問題等について予習する

【事後学修】授業で学習した内容を復習し、それについての自分の意見・考え方をまとめる

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて適宜資料を配布する。

【推薦書】

ティム・ロリンズ「13デイズ」角川文庫

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

芸術の中の音楽を中心に学び、この芸術が人間にとってどのように影響を与えるかを考察すること がこの本講義のねらいである。

科目の概要

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにする。クラシック音楽から身の 回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽 (例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題 歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など) を取り上げて、自分の中 の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、こ れから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考える。

学修目標

芸術としての音楽のとらえ方、日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会 におけるストレス解消など、生涯学習としての音楽の役割も考察することを目標とする。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1) 「自分を取りまく音楽」について
- (2) 「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3) 「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4) 合わせる楽しさの音楽について (コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5) 自分の中にある音楽文化の認識
- (6) 「日本のこどもの歌」の歴史について (童謡・小学校時代の歌)
- (7) 「世界のこどもの歌」について
- (8) 作曲について
- (9) 編曲について
- (10) クラシック音楽について (背景文化との比較)
- (11) 楽器について
- (12) オーケストラと指揮者について
- (13) ミュージカル音楽について (オペラからの歴史)
- (14) ミュージカル音楽について (場面と音楽の関係)
- (15) まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート (70%)、通常の授業態度 (30%) と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

授業外学習

【事前予習】次の授業で扱う音楽の視聴

【事後学修】授業ノートおよび配布資料の整理

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

芸術の中の音楽を中心に学び、この芸術が人間にとってどのように影響を与えるかを考察すること がこの本講義のねらいである。

科目の概要

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにする。クラシック音楽から身の 回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽 (例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題 歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など) を取り上げて、自分の中 の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、こ れから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考える。

学修目標

芸術としての音楽のとらえ方、日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会 におけるストレス解消など、生涯学習としての音楽の役割も考察することを目標とする。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1) 「自分を取りまく音楽」について
- (2) 「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3) 「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4) 合わせる楽しさの音楽について (コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5) 自分の中にある音楽文化の認識
- (6) 「日本のこどもの歌」の歴史について (童謡・小学校時代の歌)
- (7) 「世界のこどもの歌」について
- (8) 作曲について
- (9) 編曲について
- (10) クラシック音楽について (背景文化との比較)
- (11) 楽器について
- (12) オーケストラと指揮者について
- (13) ミュージカル音楽について (オペラからの歴史)
- (14) ミュージカル音楽について (場面と音楽の関係)
- (15) まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート (70%)、通常の授業態度 (30%) と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

授業外学習

【事前予習】次の授業で扱う音楽の視聴

【事後学修】授業ノートおよび配布資料の整理

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみることに。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して “もの” に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

科目の概要

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

学修目標

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの” との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点

14. 、美術史の新しい視点

15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみることに。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隷書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	〃
6	〃
7	〃 (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	〃 (三跡)
12	仮名の書
13	〃
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

授業への参加度 (10%) , 技能習得についての毎時の課題提出 (10%) , レポート提出 (10%) , 筆記試験 (70%) とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前予習】資料プリント・用具用材の確認

【事後学修】毛筆による学習が日常生活の中でも活用できるようにする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隷書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	”
6	”
7	” (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	” (三跡)
12	仮名の書
13	”
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

授業への参加度 (10%) , 技能習得についての毎時の課題提出 (10%) , レポート提出 (10%) , 筆記試験 (70%) とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前予習】資料プリント・用具用材の確認

【事後学修】毛筆による学習が日常生活の中でも活用できるようにする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隸書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	"
6	"
7	" (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	" (三跡)
12	仮名の書
13	"
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

授業への参加度 (10%) , 技能習得についての毎時の課題提出 (10%) , レポート提出 (10%) , 筆記試験 (70%) とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前予習】資料プリント・用具用材の確認

【事後学修】毛筆による学習が日常生活の中でも活用できるようにする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	若者と精神保健		
担当教員名	加藤 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

【科目の性格】

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、心の発達や健康に影響を与える諸要因について学ぶ。

特に、若者を中心とした問題を取り扱う予定であることから、学生自身の心の健康の維持増進にも役立つ基礎科目だと考えている。

【科目の概要】

本講義では、若者の心の健康を維持増進するためには何が必要なのかということを考える。

また、具体的な事例を通して、若者の精神保健の実際とその背景を理解し、社会・学校・家庭などで生じやすい若者のメンタルヘルス上の問題とその対応方法について学ぶ。

【学修目標】

若者の心の発達や健康に影響する要因などを理解し、心の健康の維持増進に関する基礎知識を体系的に修得する。

内容

予定する講義内容は以下の通りである。

1	オリエンテーション：精神保健とは
2	精神保健の基礎知識 こころの発達と健康
3	ライフサイクルと精神保健～ “若者” という時代
4	現代における心の病～統合失調って何？
5	現代における心の病～プチうつって何？
6	現代における心の病～不安は病気なのか？
7	現代における心の病～困った性格？単なるわがまま？
8	若者を取り巻く諸問題～片づけられない女？
9	若者を取り巻く諸問題～引きこもりとの格闘
10	若者を取り巻く諸問題～リストカット・シンドローム
11	若者を取り巻く諸問題～あなたなしでは生きていけない
12	若者を取り巻く諸問題～意外と身近なDVと虐待
13	精神保健に有効な援助とは？ 公的機関の活用方法
14	精神保健に有効な援助とは？ ピアサポート
15	まとめ

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】事前にキーワードを調べておくことを推奨する。

【事後学修】授業ノートをまとめる，関連科目とのつながりをまとめることを推奨する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】斎藤環・山登敬之「世界一わかりやすい精神科の本」河出書房新社 2011

【参考図書】授業中に適宜紹介する。

科目名	物質のなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、この地球環境や宇宙がどのようなものから成り立っているのかを学ぶ。自然の科学の基礎であり、基本的な教養のひとつと考えている。

科目の概要

現在この世界を形作っているさまざまな元素は、宇宙の進化発展と深くかかわっている。この講義では、宇宙のはじまりから現在に至る間にどのように元素が生まれてきたのかについて学ぶ。またこの世界を形作っている基本粒子について学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

1. 宇宙の始まりについて理解する。
2. この世界がどのような要素から構成されているのかを理解する。
3. 宇宙の歴史の中でどのように元素が生まれてきたかを理解する。

内容

1	宇宙と地球はどのようなものからできているのか
2	宇宙はどのように形作られたのか。もの間に働く力。
3	宇宙の始まり
4	ものの始まり
5	元素説
6	原子の中身
7	恒星について
8	宇宙の始まりから星の誕生まで
9	小さい恒星の最期と元素の合成
10	大きい恒星の最期と元素の合成
11	星の死と星の誕生
12	宇宙の中での分子の合成
13	宇宙の歴史・地球の歴史
14	まとめ
15	授業の振り返り

評価

授業の参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前回までの内容を復習しておく。

【事後学修】学習内容について確認し、疑問点は解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】加藤万里子、新・100億年を翔ける宇宙 ビックバンから生命の誕生まで、恒星社厚生閣

【参考図書】教室で紹介する

科目名	地球と環境		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、地球と自然環境について学び、人間と環境のかかわりについて考える。自然を客観的にとらえる基礎的な姿勢を身につける。

科目の概要

本講義では、地球環境について科学的な視点から捉える。宇宙規模でみた地球の環境について概観した後、地球環境問題と自然法則の関連を学び、この地球環境を持続するために我々がすべきことを考える。

学修目標 (= 到達目標)

1. エネルギーには限りがあることを理解する。
2. ごみ問題と物質循環について理解する。
3. 地球の様々な環境問題とその原因・対策を考えることができる。
4. 地球環境がかけがえのないものであることを理解する。

内容

1	宇宙規模でみた地球環境
2	地球環境と宇宙環境、月の環境
3	太陽系惑星の環境
4	宇宙環境で生活するときの人体への影響
5	地球の環境問題：エネルギーの枯渇問題
6	熱エネルギーについて
7	エネルギー問題の対策
8	ごみの問題-可燃物
9	ごみの問題-プラスチック
10	気候変動-原因と現状
11	気候変動-今後の予測と対策
12	地球大気の問題
13	水の問題・土壌の問題
14	まとめ
15	授業の振り返り

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】都築俊文ら、地球環境サイエンスシリーズ、三共出版、笠原三紀夫、エネルギーと環境の疑問、丸善、住明正、地球温暖化の真実、ウェッジ

【参考図書】教室で紹介する

科目名	生命と生態系		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目

科目の概要

21世紀は生命科学や生物多様性の時代である。21世紀を主体的の生きるために、文系・理系を問わず、日々新聞等で報道されているバイオテクノロジーとしてのDNA・再生医療 (iPS細胞を知っている?) ・生殖医療、そして我々を取り巻く生態系関連のことを学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

中高の生物と化学から上記のことに関連する部分を用いて基本的な内容を学び、それを基に新聞記事も含め生活の中で起きていることを理解する。さらに、これらに関する自分の意見も深める。そして学ぶとは何か、自分の生き方・考え方について考えてみる。

内容

基本的な事柄を理解するために、中高で学んだ理科の関連する部分も使いながら進めていく。適切な新聞記事も活用したい。現実には起きていることについては、皆さんから自由に意見も出してもらい、お互いに考えを深めていければと思う。なお、下記の内容は皆さんの様子と、世の中でその時に起きた問題点に応じて、変更することもある。

1	ガイダンス
2	DNAの構造と働き
3	アミノ酸とタンパク質
4	消化と吸収の意味
5	キャンパスの春の生態系
6	酵素
7	免疫とエイズ
8	脳死と臓器移植
9	ES細胞とiPS細胞
10	生殖医療
11	キャンパスの夏の生態系
12	生き物にとっての環境 (遷移)
13	あなたにとっての環境
14	あなたにとっての生命
15	まとめ

評価

毎回の授業についてのレポート・授業への参加度60%、最後の試験40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】新聞やインターネット等で日々起きている生命科学や生態系関連の記事に目を通す。

【事後学修】授業の翌々日までに、授業に関するレポートを毎回提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】スクエア最新図説生物neo 第一学習社

【推薦書】特になし

【参考図書】手元にある中高の理科・生物の教科書・資料集など
日々の新聞やインターネット等の記事

科目名	総合科目（野村証券）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

この科目は野村証券の冠講座であり、共通科目の総合科目として解説されるものである。

科目の概要

「資本市場と証券投資の基礎」として経済学の基礎から資本市場の全容、そして株式投資・債券投資、グローバル証券投資・分散投資の方法やリスクとリターンの考え方などを実務の観点から解説します。

学修目標

経済の基本からスタートして、投資についての基本的な考え方を理解する。

野村証券より玉井常裕特命教授をお招きし授業を実施する

内容

1	ガイダンス
2	経済事情事始め
3	外国為替のいろは
4	リスク&リターン
5	ポートフォリオの考え方
6	債券入門
7	株式入門
8	投資信託入門
9	投資家心理を学ぶ
10	資産運用とライフプランニング
11	日本株の歴史
12	金融の仕組み
13	財政の仕組み
14	金融市場のゆくえ
15	まとめ

評価

中間試験（30%）、最終試験（70%）

授業外学習

【事前予習】経済ニュースを読む。

【事後学修】授業で扱うプリントを用いて、自分で調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	総合科目（毎日新聞女性記者）		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格: 共通科目・十文字学D領域の総合科目（選択科目）・毎日新聞社提携講座

毎日新聞社のさまざまな分野で働く中堅の女性記者・女性社員から直接学ぶことで、本学の教育目標である「幅広い職業人」の育成をめざす。

科目の概要: 毎日新聞社の社会部、政治部、地方部、学芸部、生活家庭部、科学環境部、情報編成総センター、校閲、デジタルメディア局、事業本部、広告局などさまざまな部署で活躍している女性記者・社員によるオムニバス講義。異動・突発事項等により一部変更する場合がある。

学修目標（=到達目標）: 毎日新聞社の様々な分野、領域で活躍する女性記者・社員の日々の体験に基づいた講義を聴いて、新聞社の社会的使命を認識し、学生自身が自分の将来について考え、社会人になるための心構えなどを学ぶ。

内容

全体のテーマ: 「現代社会事情概説～毎日新聞社で働く女性記者の視点から」以下は、異動・突発事項などで変更の場合もあります。

1	新聞社の役割と取組 - ガイダンス（編集委員）
2	新聞ができるまで（情報編成総センター）
3	東日本大震災・原発事故報道（社会部）
4	新聞のメディア戦略（新媒体編集部）
5	文学を取材すること（学芸部）
6	企業としての新聞と記者（愛読者センター）
7	原発ゼロとエネルギー政策（科学環境部）
8	地域報道とは（地方部）
9	新聞の楽しみ方 - ストレート記事と読み物（夕刊編集部）
10	安倍政権とは（政治部）
11	暮らしと新聞（生活報道部）
12	新聞社の事業とは（事業本部）
13	新聞の広告とは（広告局）
14	校閲記者の1日（校閲G）
15	現代社会における新聞と読者 - まとめ（編集委員）

評価

各回のリアクションペーパーの内容（20点）、最終レポート（80点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】初回ガイダンスで配布する資料を熟読すること

【事後学修】毎回配布される毎日新聞を、各回の講義によって得られた視点で読むこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】適宜紹介する

【参考図書】適宜紹介する。その他に、毎回講義日当日の毎日新聞を配布する。

科目名	総合科目（近現代史）		
担当教員名	岡林 正和		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

共通科目 十文字学「総合」の選択科目 ”お爺さんとお婆さんが語る日本の近現代史”
昨年度開講した同名講座の一部内容等を修正し本年度も開講するもの。

科目の概要

今日の平和な生活は、殆どが江戸時代以降、明治、大正、昭和そして平成と続いた所謂、近現代140年間に築きあげられた基盤の上に成り立っている。

しかし、今、この基盤は、複雑且つ混沌とした環境の下、変化を余儀なくされている。今後、世の中の中心的役割を担う学生たちが、この近現代の動きをしっかりと理解せずして、平和な世界を引き続き維持していく事は、非常に困難である。学生にとって、正にお爺さん、お婆さんと言える各界の有識者の方々に、我々に密接な項目毎にその変遷をお話頂く。

学修目標

各分野で、日本の近現代に成された改革への理解を深め、今後の平和な生活基盤の維持発展の為の考察の足掛かりを修得する。

内容

一部講師の入替え、日程の変更等が今後あり得る。

- 第1回 ガイダンス（各講師の紹介他）
- 第2回 江戸から今日までの道路河川等を含む都市構造の移り変わり（松浦先信氏：元東京都開発計画部長）
- 第3回 明治国家の成立と女性留学生（泉三郎氏：NPO法人 米欧亜回覧の会 理事長）
- 第4回 近現代に於ける鉄道建設・事業の変遷（増本治夫氏：元JR東日本取締役）
- 第5回 近現代に於ける女性教育の変遷（川島光子氏：元成徳大学外国語学科教授）
- 第6回 政治記者から見た近現代史（尾崎美千生氏：元毎日新聞世論調査部長）
- 第7回 女性の自立の近現代史（脇山真木氏：翻訳家）
- 第8回 衣生活を中心とした近現代における生活様式の変遷（片山倫子氏：日本学術会議連携会員）
- 第9回 日本の海外協力の歴史（伊藤健一氏：元海外協力隊事務局長）
- 第10回 産業構造の変化と戦後の日本（香椎裕人氏：元関西空港執行役員）
- 第11回 何故いま近現代史を学ぶのか（山田哲司氏：元日本開発銀行国際業務部長）
- 第12回 近現代における日本の教育システムの変遷（横須賀 薫氏：十文字学園女子大学学長）

第13回 近現代に於ける政治・行政の果たした役割（藤井裕久氏：民主党 顧問）

第14回 60年以上続く日本の平和を続けるには（学生による自由討論）（松浦純子氏：十文字学園高等学校）

第15回 まとめ・レポート

評価

授業の参加姿勢（50%）、最終時のレポート（50%）

授業外学習

【事前予習】高等学校の歴史の教科書をさらっと一読すると講義が分かりやすい。（下記推薦書参考）

【事後学修】明治維新以降を舞台にした歴史小説などを読むと今回の授業内容が参考になり面白い。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：高等学校の日本史の教科書「日本史A」を改めて一読して授業に参加すると全体の話の流れが非常に判りやすい。もし、高校で日本史の授業を選択していないが興味のある学生は、第一学習社「高校の教科書日本史A」（書籍番号183 第一日A014）がこの時代を判り易く解説しているので、約120ページと読みやすく推奨出来る。尚、各項目ごとにも、講義終了後講師より紹介頂く予定。

科目名	総合科目（生命保険）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この授業は「生命保険文化センター」による冠講座である。生命保険について学ぶことは、一人ひとりの人生や生活設計を考えるきっかけとなり、また、国民生活にかかる保障システムを理解するうえでも大変有益である。

科目の概要

「生命保険の基礎的な知識」から「生命保険の果たす役割」、「生命保険契約のしくみ」、「保険会社の業務」など、社会保障問題を背景に今後一層高まるであろう生命保険について幅広く解説する。

学修目標

生命保険に関する基本的知識の修得を目指す。

内容	
1	オリエンテーション
2	生命保険総論 : 生活とリスク管理
3	生命保険総論 : 生活設計
4	生命保険の種類 : 死亡保障
5	生命保険の種類 : 医療保障
6	生命保険の種類 : 老後保障
7	生命保険の種類 : 介護保障
8	生命保険契約のしくみ
9	生命保険商品の動向
10	損害保険の種類 : 車の保険
11	損害保険の種類 : 住まいの保険
12	生命保険会社の業務
13	総括
14	まとめ 1
15	まとめ 2

評価

授業への取り組み(30%)と試験(70%)で評価し、総合評価60%以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】あらかじめ配布された冊子を読む。

【事後学修】授業中に配布された資料を読む。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：授業中に配布するプリント。

推薦書：授業中に指示する。

科目名	総合科目（深入！中国）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

中国（及び中国語圏）という統一テーマのもとに、様々な視点から専門家の話を聞き、パフォーマンスを体験し、中国についての見聞を広め「深入り」する。

科目の概要

基本的に毎回ゲスト講師を招き、中国の様々な事象について講義していただく。特に、6月は「食文化」に特化して、最終週には試食会を開催する（実費）。

学修目標（＝到達目標）

隣国であり、アジア文明の源である中国の歴史・文化の一端が理解できるようにしたい。ただ楽しそうだけでなく、なぜ中国ではこんなのか、日本との相異は何か、について考察できる材料となり得れば目標は達成されたと考える。

内容

1	? 志強 本学特任教授 「中国の地理と時代の変遷 地図で中国史を学ぶ」
2	(4月19日土) 盧思 京劇女優・画家 「中国伝統演劇の世界へようこそ」
3	山本賢二 太極拳研究家 「大極という小宇宙に触れよう」
4	坂田進一 音楽家 「中国音楽を体感する」
5	(5月17日) 薄宏 俳優・声楽家 「テレビドラマで触れる歴史の魅力」
6	三澤真美恵 映画評論家 「映画で触れる台湾の魅力」
7	中国食文化ガイダンス
8	山中一男 食文化研究家・調理師 「中国料理がめざす理想郷」
9	船田一恵 元キックマン食文化研究センター 「北麺南飯 多彩な中国の食文化」
10	試食会 立川「随園別館」（実費）
11	横須賀薫 本学学長 「中国農民画について 素朴な美の世界を鑑賞する」
12	中元雅昭 書家 「故宮博物院に見る中国書法の世界」
13	(7月12日) 雨宮久美 茶芸師 「中国の茶道、茶芸文化を楽しむ」
14	池間里代子 本学特任准教授 「中国古典文学に咲く花々」
15	まとめ

評価

授業への取り組み70%、考察課題30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】高校の教科書でも良いので、大まかな中国の地理・歴史を予習すること。

【事後学修】講義後に触れた中国関連のニュース・報道について深く思考すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】中国に関する書籍は星のように存在し、「これ1冊で大丈夫」とは決して言えない。もし中国に興味を持ったら、東京神田神保町「すずらん通り」に内山書店・東方書店という中国やアジア専門の書店があるので、一度見学に行かれることをお勧めする。絵本・地図から専門書、CDやDVDなど色々ある。しかし、ネットなどで買いやすいという観点から敢えて下記の3冊を挙げる。

『論語 真意を読む』 湯浅邦弘 中公新書 / 『中国笑話集』 駒田信二 ちくま文庫

『そうだったのか！中国』 池上彰 集英社文庫

科目名	総合科目（フジテレビ）		
担当教員名	岡林 正和		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格:共通科目 十文字学「総合」の選択科目”

フジテレビ主催テレビニュース（めざましテレビ）を作ってみよう！”

科目の概要:フジテレビ現役プロデューサーの指導の下、学生に実際にテレビニュース番組制作を体 験し て貰う。制作に当たっては、大学で、メディアの特性等の講義を受けるとともに、 実際のニュースの取材、 撮影などの仕方を実習する。そして、フジテレビのスタジオへ 出向き“めざましテレビ”のニュース番組の 制作という視点で、大学で作上げたもの を基に、番組制作を手掛ける。尚、制作は、学生5人一組、8チ ャームに分かれて行う。 （受講生定員：40名）

学修目標（=到達目標）ニュース番組の制作を通して、テレビニュースの特性、限界、可能性、課題 等を 知り、メディアを見る目を養う。そして、視聴者でなく制作者の視点からメディア リテラシーを理解習得す る。

内容

フジテレビの冠講座として、同社森山俊輔プロデューサー及び番組制作会社ディレクターが、講師として、次の日程で、大 学での講義及び取材、ニュースVTR撮影実施指導を行うとともに、そのVTR編集作業を同社現場スタッフがを行い、更に フジテレビの特設湾岸スタジオで、そのVTRを使った番組の制作を指導する。尚、VTRの取材撮影活動は、講義時間外 に学生が組単位で実施。又、第12回、13回は、同日連続開催で、昼に大学からバスで全員が移動、現地で番組制作を行 う。（当日第3、4限の授業は出席出来なくなる。）

- 第1回 ガイダンス及びメディアリテラシー概論“テレビにだまされるな”
- 第2回 テレビニュース・新聞・インターネット比較（それぞれの特徴分析）
- 第3回 実践！ニュース番組の制作を学ぶ（5人のチームに分かれる）（何がニュースかを徹底分析）
- 第4回 ニュース構成案を考える（リサーチに基づいて取材先の候補をあげ、仮原稿を作成する。）
- 第5回 取材プランや演出プランを考える。
（取材プランに基づいてアポ取りをし、ロケの役割を決める。）
- 第6回 ロケの準備をする。（カメラの基本操作を学ぶ、小道具の準備・制作をする。）
- 第7回 実践！ロケ取材（1）をする。
（実際のロケは各チームごとに別日程で行い、授業では進捗を報告。）
- 第8回 ロケ取材（2）（実際のロケは各チームごとに別日程で行い、授業では進捗を報告する。）
- 第9回 実践！VTRを制作する。
（素材プレビュー&キャプション作成。プレビューして編集プランを考える。）
- 第10回 ナレーション、スーパー、スタジオ展開を考える。（VTR編集は、フジテレビ側で行う）
- 第11回 それぞれのチームのVTRを比較する。

(VTRを全員でプレビューし違いについて議論する。)

第12/13回 実践！スタジオでテレビニュースを作成し疑似生放送する。(フジテレビ湾岸スタジオ)

第14回 制作されたテレビニュースについて総合的議論、大学ホームページへの掲載を検討する。

第15回 まとめ

評価

各回の授業参加姿勢(50%)及び最終まとめの結果(50%)を評価して、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】適宜授業中に指示する。

【事後学修】適宜授業中に指示する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 特になし。

【推薦書】 適宜授業中に指示する。

【参考図書】 適宜授業中に指示する。

科目名	総合科目（丸ごと県庁）		
担当教員名	石野 榮一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

地域社会への貢献・連携が大学に求められる中で、学生が「地域を学ぶ」「地域に学ぶ」というような実践的に学ぶ機会が増える。地域を知る手始めとして、まずは地方自治体の姿を学ぶことにする。埼玉県の全面協力を得て、主に地方自治体の政策や意思決定過程、仕事内容を実践に即して講義していただく。

講義を通して、地方自治の役割、地方分権論議の背景、そして何より大学所在地・埼玉県をより深く理解することにつなげたい。地方公務員を進路選択挙げる学生にも役立つと思われる。

内容

講義テーマは、少子高齢化時代の福祉・健康、大規模地震に対する防災、教育行政全般、産業振興策、観光施策、女性施策などを予定。

講師は、埼玉県庁の担当部署の職員に担当してもらう。日程調整により、上田清司埼玉県知事、関根郁夫埼玉県教育長にも登壇の機会を得る。

評価

毎回の講義ごとのレポート70点？ 最終回の課題レポート30点とし、総合評価60点以上を合格とする。

毎回の講義の理解度を特に重視する

授業外学習

講師と相談しながら検討

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

講師と相談しながら授業時に指示

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行、石野 榮一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

総合ゼミA 本授業は、学生目線を盛り込んだ学内広報誌「新座キャンパスだより」の制作を通して、文章力・編集力を磨くことを狙いとしている。

授業では、これまでの学生記者による積極的な制作の蓄積を踏まえて、大学の学びとかかわる行事（桐華祭、各種イベント、式典等）はもちろん、学内ニュースや環境に恵まれたキャンパスで充実した学びと学生生活を送りたい（卒業研究・就職活動準備も含めて）という学生の目線を大事にした企画記事などに挑戦することで、文章能力、編集能力はもちろん、コミュニケーション能力、問題解決能力などが磨かれる。

特に、授業数が多く学外取材の時間帯がとりにくい1、2年生は、学内ないしキャンパス近くの取材で、おおむね対応できるメリットがあり、基礎的な力を身に付けるためにもこちらをお勧めしたい。DTP編集の実際も学ぶ。（受講制限あり）講義の計画は目安を示している。

内容

全30回の授業において

初回のガイダンスで、広報誌作成の狙いなどを説明。

その後、取材体制をつくり、複数回の企画会議、勉強会を経て、企画案を決定する。

企画案決定を踏まえて取材に入るが、その前に原稿の書き方や写真撮影を含む取材方法なども学ぶ。

取材においては、テーマごとに班編成を臨み、学内を中心にメンバーが取材活動を行い、随時執筆する。

出来上がった原稿に見出しをつけ、レイアウトも行う。

書き上げた記事や撮った写真をもとにDTP編集およびDTPを活用した記事の修正・写真補正も学ぶ。

複数回にまたがる広報誌（成果物）の仕上がり具合を受講者が相互批評し、これらの能動的かつ知的な協調作業を重ねて文章力、取材力等の総合的な編集力、コミュニケーション能力を身に付ける。

評価

授業への取り組み50 %、成果物50%の評価とする。

授業外学習

【事前予習】授業時に提示するテーマについて文献等で自主的な下調べをさせる。

【事後学修】授業で学んだ内容の要旨をまとめさせる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：『新聞用字用語集（記者ハンドブック）』（共同通信社）

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行、石野 榮一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

総合ゼミB 地域フリーペーパー「ナチュラル十文字」をゼミスタイルで展開する本授業は、「新座キャンパスだより」が学内の話題を中心として制作されるのと対照的に、主に埼玉県自治体や企業等を取り巻く「地域おこし」の多彩なニュースを取材執筆する。地域から学びつつ、女子大生がフリーペーパーを作る楽しさと汗を通して、自己発見と社会貢献の意義を感じ、併せて文章力・編集力を具備して、「たくましく生きる力」を育むものである。雑誌づくりに取り組みたい人はもちろん、将来編集分野を目指す人のキャリア形成にも繋げる。

「ナチュラル」は、すでに4号発行の歴史を刻み、メディアで紹介されるなど埼玉県内で認知度が高まっている。女子大学生の目線を意識した雑誌づくりを通して、社会に通用するコミュニケーション能力、協調して成果物を作る力を養うことを狙う。(受講制限あり)

通年展開で、取材、執筆、構成等の作業を重ねながら、写真、DTP編集の実際も学ぶ。講義の計画は目安を示している。

内容

全30回の授業において

初回のガイダンスで、地域フリーペーパー作成の狙いなどを説明。

その後、取材体制をつくり、複数回の企画会議、勉強会を経て、企画案を決定する。

企画案決定を踏まえて取材に入るが、その前に原稿の書き方や写真撮影を含む取材方法なども学ぶ。

取材においては、テーマごとに班編成で臨み、埼玉県の自治体や企業、ボランティア組織などの多彩なニュースを取材し、随時執筆する。

出来上がった原稿に見出しをつけ、レイアウトも行う。

書き上げた記事や撮った写真をもとにDTP編集およびDTPを活用した記事の修正・写真補正も学ぶ。

完成したフリーペーパー(成果物)の仕上がり具合を受講者が相互批評し、これらの能動的かつ知的な協調作業を重ねて文章力、取材力等の総合的な編集力、コミュニケーション能力を身に付ける。

評価

授業への取り組み50%、成果物50%で評価。

授業外学習

【事前予習】授業時に提示するテーマについて文献等で自主的な下調べをさせる。

【事後学修】授業で学んだ内容の要旨をまとめさせる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

推薦書：『新聞用字用語集(記者ハンドブック)』(共同通信社)

科目名	総合ゼミ		
担当教員名	大西 正行、池間 里代子、小笠原 典子、北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 D		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

《総合ゼミD》「国際目線でWEBマガジン制作」と銘打った本授業は、1年から4年の留学生を中心に、留学生の目線でキャンパス内、キャンパス周辺の事象取材し、WEBマガジンニュース（十文字学園女子大学のHPにリンク）として展開する。＜前期末、後期末に発行の予定＞「

国際目線」の名の通り、留学生が高い関心を持つ日本文化の粋に迫り、埼玉や東京都心を中心とする史跡や文化催事等の取材旅行の成果をコンテンツとしてWEBマガジン『カラフル首都圏！』で発信するほか、新座キャンパス周辺地域や本学に関係する折々のテーマ（例：平林寺、学園ニュース等）も随時織り込んで、留学生の母国にも伝える。

IT活用の新スタイルの編集を通して日本語と日本文化の奥の深さ等を学ぶ。学園祭（桐華祭）での活動等も行う。留学生との共同編集作業を通して国際交流の意義を深めたい日本人学生も歓迎。受講制限あり。講義の計画は目安を示している。

内容

全30回の授業において

初回のガイダンスで、国際目線のWEBマガジン『カラフル首都圏！』作成の狙いなどを説明。

その後、取材体制をつくり、複数回の企画会議、勉強会を経て、企画案を決定する。

企画案決定を踏まえて大学周辺はもとより、1埼玉を含む首都圏一帯や東京都心を中心とした取材を行い、執筆に入るが、その前に原稿の書き方や写真撮影を含む取材方法なども学ぶ。

取材においては、テーマごとに班編成で臨み、各種文献資料も収集分析しながら、随時執筆する。

出来上がった原稿に見出しをつけ、レイアウトも行う。

記事や撮った写真をもとにWEB編集およびパソコンを活用した記事の修正・写真補正も学ぶ。

前期末、後期末の2回にまたがるWEB マガジン（成果物）の仕上がり具合を受講者が相互批評し、これらの能動的かつ知的な協調作業を重ねて文章力、取材力等の総合的な編集力、コミュニケーション能力を身に付ける。

評価

授業への取り組み50%、成果物50%で評価。

授業外学習

【事前予習】授業時に提示するテーマについて文献等で自主的な下調べをさせる。

【事後学修】授業で学んだ内容の要旨をまとめさせる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：『新聞用字用語集（記者ハンドブック）』（共同通信社）

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。

1. 文の基本要素
2. be動詞（平叙文・否定文・疑問文）
3. 一般動詞（平叙文・否定文・疑問文）
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形（平叙文・否定文・疑問文）
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したプリントから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定のプリントのユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

前期（第1～15週） 後期（第16～30週）

第1週 Introduction 第2週 Unit1 第3週 Unit2 第4週 Unit3 第5週 Unit4

第6週 Unit5 第7週 Unit6 第8週 Unit7 第9週 Unit8 第10週 Unit9

第11週 Unit10 第12週 Unit11 第13週 Unit12 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

第16週 総復習(3) 第17週 Unit13 第18週 Unit14 第19週 Unit14(2) 第20週 Unit15

第21週 Unit16 第22週 Unit17(1) 第23週 Unit17(2) 第24週 Unit18(1) 第25週 Unit18(2)

第26週 Unit19(1) 第27週 Unit19(2) 第28週 Unit20 第29週 総復習(4) 第30週 総復習(5)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。

(1) 期末試験：60パーセント

(2) 平常点： 40 パーセント（単語テスト[毎週]、小テスト、予習、課題提出）

授業外学習

【事前予習】プリントの指定箇所を予習する

【事後学修】単語や文法事項を覚える

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

（生活情報初級クラス）

【教科書】プリントを配布する

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV(英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I(英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目(英語)を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

学修目標(=到達目標)

外国語I(英語)では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

講義計画：英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

内容

前期 第1週 文の基本要素(1) 第2週 文の基本要素(2)

第3週 名詞 In the Doghouse 第4週 冠詞 Words

第5週 代名詞(1) Save the Children 第6週 代名詞(2) Freedom for All

第7週 時制(1) Portable Music 第9週 時制(2) Michelle's Letter

第9週 時制(3) Fashion 第10週 助動詞(1) Travel Preferences

第11週 助動詞(2) Practicing Mottainai 第12週 態(1) The Goblet of Fire for an Older Audience

第13週 態(2) 19th Century America 第14週 WH疑問文

第15週 まとめ

後期 第1週 前期の復習 第2週 不定詞(1) Lifelong Learning

第3週 不定詞(2) Peter's Story 第4週 分詞(1) Perfumed Messages

第5週 分詞(2) Eggs 第6週 動名詞(1) Smoking

第7週 動名詞(2) Discover the World 第8週 形容詞・副詞 Mongolia

第9週 比較(1) Growing Old in Japan 第10週 比較(2) Calvin & Hobbes

第11週 関係詞(1) Charlotte's Story 第12週 関係詞(2) Santa

第13週 仮定法(1) Self-esteem 第14週 仮定法(2) An Important Question

第15週 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、60 %以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点：40% （単語テスト（毎週）、小テスト、予習、課題提出）

授業外学習

- 【事前予習】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。
- 【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】北山長貴, Margaret Yamanaka, 福井慶一郎 『Mastering Basic English Grammar-基礎英文法とり ティング演習』成美堂
- 【推薦書】授業で適宜紹介します。
- 【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

外国語I（英語）は英語発信・受信するばあいに必要となる英語の構造知識（文法・語法）を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のための語彙力、読解力、英文を書く力、聴き取る力を養成します。

学修目標（=到達目標）

英語の四技能（聴く、読む、話す、書く）を総合的に高め、使える英語力を目指します。

内容

1	1. Introduction 16. Introduction
2	2. Intuition 17. Morality and reason
3	3. Cross-cultural style 18. Empiricism
4	4. Identification 19. Dualism
5	5. Social Cognition 20. Idealism and Reality
6	6. Studio Five 21. Humanism
7	7. True Heroes of Sports 22. Free Will
8	8. Moral responsibility 23. Limits of Knowledge
9	9. A Close Shave 24. Morality Based on Reason
10	10. White Fang 25. Morality Based on Nature
11	11. The Curious Case of Benjamin 26. Morality Based on Duty
12	12. Weddings 27. Fellowship
13	13. Far from the Crowd 28. Liberty and Responsibility
14	14. Typhoon 29. Democracy
15	15. まとめ 30.まとめ

評価

授業への参加度20%、発表20%、筆記60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】通常30程度の予習。発表者は1時間程度。

【事後学修】間違った所を復習。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】J. Richards "Four Corners" Cambridge University Press, My Neighbor Totoro, Essays by J. Richards,

【推薦書】『英語脳強化メソッド 速聴×速読』（DHC）

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

（60点以上を合格とします。）

授業外学習

【事前予習】テキストを読み、おおまかな内容を答えられるように準備してください。また、疑問点を明らかにしておいてください。

【事後学修】授業で学んだことを復習しておいてください。また、文法の小テスト対策をしてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プリントを適宜配布します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年		ク ラ ス	GAクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を正確に読み取る力、簡単な短文が書ける力を養成します。

内容

使用するテキストは基礎部分で英語につまずいたひとを念頭に、必要最小限度の文法用語しか使わずに、24のUnitを段階を踏んですすんでゆけば必ずと英文の仕組みが理解できるようになっています。

主だったUnitのタイトルを最初から追ってゆくと、「英語って何だろう」から始まり、「コトバの役割パーツ:品詞」、「英語は時間にきっちりしたコトバ:時制」、「文を作るレシピ:基本5文型」、「英語がスラスラ読める第一歩:主語と動詞の一致」、「英語のモノの見かたを知ろう:前置詞」、「二つの文をつなげるさまざまな「橋」:文接続詞」、「文の中に別の文を埋め込もう:従属節」、「過去のできごとが今に影響をおよぼす:現在完了」、「現在完了の考え方は過去でも未来でも通用する:過去完了・未来完了」、「スルのが能動態、サレルのが受動態:受け身形」、「「させる」のと「してもらう」のは微妙にちがう:使役形」、「なにかを見、聞き、感じることを表現しよう:知覚動詞」、「話し手の気持ちをこめる表現:法助動詞」、「現実でない「もしも」の世界を語ろう:仮定法」、「名詞を文で修飾しよう:関係節」、「場所・時・理由・方法も文で修飾できる:関係副詞」、「分詞を使って関係節のように名詞を修飾しよう:分詞修飾」、「主語と接続詞が隠された文:分詞構文」、「話し手のモノゴトの見方を伝える道具:冠詞」、「頭でっかちな主語はうしろに!:形式主語」、「比べる相手はあとから足そう:比較級・最上級」といったものになります。

各Unitでは英文法の説明のあとにある基本問題で学んだことを確認します。それをさらに発展させた応用問題があり、ここには短い読解文が入っています。学んだ文法知識を活用して意味を読み取るだけではなく、この英文を何度も音読することで、発信力のある英語の基礎固めにします。

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

授業外学習

【事前予習】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト 藤田直也他 A New Approach to Understanding English Grammar（クラスで読む英文法 リメディアル学習対応 ） 朝日出版 1800円

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。

なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

（科目の概要）英語で発信・受信する場合に必要なとなる英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

（学修目標）「外国語I（英語）」では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

（授業の進め方や方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めますから、学生の理解度、関心などにより、授業進行予定を変更することがあります。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)授業が理解できていればできる練習問題などを、原則としてほぼ毎回、小テストとして行います。（原則毎回ですから、事前予告はしません。）(4)通年で2回から6回程度、中間試験を行います。(5)定期試験を実施します。定期試験は返却して解説します。返却・解説を欠席してはいけません。欠席すると授業参加が不十分と判断し、それなりの対応をします。(6)ポータルで授業に関する連絡をすることがあるので、ポータルを確認してください。(7)定期試験、中間試験の欠席の場合は、証明が必要です。体調不良の場合は診断書などが必要です。(8)中間試験、定期試験を欠席する場合は、遅くとも授業開始時刻までに、学内メールのアドレスではなく、初回授業でお知らせするアドレス2か所にメールをください。授業開始時刻までにメールがなく、中間試験、定期試験を欠席した場合、単位取得の意思がないとみなします。（授業計画）国際的企業の社員たちの会話を題材にして実践的英語力の習得を目指す教科書を使います。音声ダウンロードが利用できます。以下のように各回の授業を展開し、そのなかで文型、be動詞、一般動詞、名詞、代名詞、形容詞、副詞、文型、時制、疑問文・否定文・命令文、助動詞、比較、関係詞、仮定法などの文法事項を扱います。（前期）(1)オリエンテーション(2)That sounds like fun. (3)A cherry blossom viewing party (4) We leave on Friday morning.(5)You know a lot about trains.(6) How fast we are going?(7)I didn't want to leave.(8)Did you go to the stadium by train? (10) You're working late. (11)We're preparing for our presentation now.(12)I'm sure he'll understand.(13)I'm going to see my doctor. (14)・(15)復習・まとめ（後期）(1)前期復習(2)I'll remember that. (3)I can give you some advice.(4) Peter finished writing his report bef

ore noon.(5)Tony promised to send me a Christmas card.(
6)How have you been?(7)Meg has studied Japanese for thr
ee years.(8)While they ' re here...(9)My tennis racket is c
heaper than yours.(10)I was interviewed by the executiv
es of the company. (11)Well, what are you waiting for?(
12)People working in the office are all over sixty.(13)
The last supper: I have a cousin who works at a bank.(14)・(15)復習、まとめ

評価

(1)単位取得には2/3以上の出席が必要です。(2)授業参加(授業中のアクティビティなどの授業参加、宿題などの事前予習、復習などの事後学修を含む)、小テストなどの平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上を合格とします。(3)合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Hickling/臼倉、『English First: Basic大学英語の総合的アプローチ:基礎編』(金星堂)

(本体1900円、音声ダウンロード利用可)(フジショップ扱い)+プリント配布。

(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

学修目標（＝到達目標）

外国語I（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。

1ユニットを2週間弱かけて進み、全15ユニットを通年28週以内で仕上げます。

前後期ともに、最終の第15週はまとめとします。

【前期のユニット】

- 1 言語機能別英会話(1) ... 8品詞、be動詞、文の基本要素
- 2 言語機能別英会話(2) ... 8品詞、一般動詞
- 3 主語として便利なwe, you, they ... 代名詞
- 4 疑問文のパターン(1) ... yes/no疑問文、wh-疑問詞
- 5 疑問文のパターン(2) ... 疑問詞how
- 6 助動詞を含む文(1) ... 多くの助動詞
- 7 助動詞を含む文(2) ... 単純未来と意思未来
- 8 名詞節を含む文(1) ... 接続詞、wh-疑問節、関係代名詞

（まとめ）

【後期のユニット】

- 9 名詞節を含む文(2) ... howを含む疑問節
- 10 完了形の文
- 11 進行形、受動態の文

- 12 比較や程度を表す文
 - 13 第5文型で補語が不定詞のもの
 - 14 使役動詞
 - 15 知覚動詞
- (まとめ)

評価

以下の割合で点数化し、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

授業外学習

【事前準備】CD音声を聞いて、単語の意味を調べ、発音できるように授業前の3日間毎日10分以上(週あたり30分以上)練習してください。また、作文問題を解答するのに週あたり30分程度かけましょう。

【事後学修】教科書の英単語を全て書いて言える様に、授業後の3日間毎日10分以上練習しましょう。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】小笠原/濱崎/MACALALD/CUTRONE著『ダイアログ中心のリスニング・スピーキング(Let's Make a Skit Presentation!)』英宝社。

【推薦書】豊永彰 著『英文法ビフォー・アフター』、南雲堂。

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

学修目標

外国語I（英語）では、入学時のプレースメントテストにより2レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を両レベルのクラスの第一目標とします。その上で、同時に、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を正確に読み取る力、簡単な短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。

1ユニットを2週間弱かけて進み、全15ユニットを通年28週以内で仕上げます。

前後期ともに、最終の第15週はまとめとします。

【前期のユニット】

- 1 言語機能別英会話(1) ... 8品詞、be動詞、文の基本要素
 - 2 言語機能別英会話(2) ... 8品詞、一般動詞
 - 3 主語として便利なwe, you, they ... 代名詞
 - 4 疑問文のパターン(1) ... yes/no疑問文、wh-疑問詞
 - 5 疑問文のパターン(2) ... 疑問詞how
 - 6 助動詞を含む文(1) ... 多くの助動詞
 - 7 助動詞を含む文(2) ... 単純未来と意思未来
 - 8 名詞節を含む文(1) ... 接続詞、wh-疑問節、関係代名詞
- （まとめ）

【後期のユニット】

- 9 名詞節を含む文(2) ... howを含む疑問節
- 10 完了形の文
- 11 進行形、受動態の文

- 12 比較や程度を表す文
 - 13 第5文型で補語が不定詞のもの
 - 14 使役動詞
 - 15 知覚動詞
- (まとめ)

評価

以下の割合で点数化し、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)

授業外学習

【事前準備】CD音声を聞いて、単語の意味を調べ、発音できるように授業前の3日間毎日10分以上(週あたり30分以上)練習してください。また、作文問題を解答するのに週あたり30分程度かけましょう。

【事後学修】教科書の英単語を全て書いて言える様に、授業後の3日間毎日10分以上練習しましょう。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】小笠原/濱崎/MACALALD/CUTRONE著『ダイアログ中心のリスニング・スピーキング(Let's Make a Skit Presentation!)』英宝社。

【推薦書】豊永彰 著『英文法ビフォー・アフター』、南雲堂。

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。

なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

（科目の概要）英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

（学修目標）「外国語I（英語）」では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

（授業の進め方や方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めますから、学生の理解度、関心などにより、授業進行予定を変更することがあります。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)授業が理解できていればできる練習問題などを、原則としてほぼ毎回、小テストとして行います。（原則毎回ですから、事前予告はしません。）(4)通年で2回から6回程度、中間試験を行います。(5)定期試験を実施します。定期試験は返却して解説します。返却・解説を欠席してはいけません。欠席すると授業参加が不十分と判断し、それなりの対応をします。(6)ポータルで授業に関する連絡をすることがあるので、ポータルを確認してください。(7)定期試験、中間試験の欠席の場合は、証明が必要です。体調不良の場合は診断書などが必要です。(8)中間試験、定期試験を欠席する場合は、遅くとも授業開始時刻までに、学内メールのアドレスではなく、初回授業でお知らせするアドレス2か所にメールをください。授業開始時刻までにメールがなく、中間試験、定期試験を欠席した場合、単位取得の意思がないとみなします。

（授業計画）日常的な場面で使われる表現パターンや語彙を習得して実践的英語力を高めることを目指す教科書を使います。CD付属で便利です。以下のように各回の授業を展開し、そのなかで文型、be動詞、一般動詞、名詞、代名詞、形容詞、副詞の使い方と文型、時制、疑問文・否定文・命令文、助動詞、比較、関係詞、仮定法などの文法事項を扱います。（前期）(1)オリエンテーション(2)Family: Do you have a big family?(3)Friends(4)Customs (5)Education: Tomorrow, I have a vocabulary test.(6)Sports: Do you want to play basketball? (7)Work: What is your dream job?(8)Food(9)It's almost dinner time.(10)Studying English(11)Health (12)Clothes(13)I love your dress.(14)・(15)復習・まとめ（後期）(1)前期復習(2)Traveling(3)Music(4)Movies(5)Shopping(6)Internet(7)Weather(8)F

eelings(9)Meg is feeling down.(10)Government: It 's also
st time for the big election.(11)Art(12)At a museum shop(13)The Future(14)・(15)復習、まとめ

評価

(1)単位取得には2/3以上の出席が必要です。(2)授業参加(授業中のアクティビティなどの授業参加、宿題などの事前予習、復習などの事後学修を含む)、小テストなどの平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上を合格とします。(3)合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Bennett、『English Listening and Speaking Patterns:

パターンで学ぶ英語コミュニケーション』(南雲堂)(本体2000円、CD付き)(フジショップ扱い)+プリント配布。

(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	奈須 麻里子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

外国語I（英語）は英語発信・受信するばあいに必要となる英語の構造知識（文法・語法）を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のための語彙力、読解力、英文を書く力、聴き取る力を養成します。

学修目標（＝到達目標）

英語の四技能（聴く、読む、話す、書く）を総合的に高め、使える英語力を目指します。

内容

1	Introduction16 . Introduction
2	Knowledge and Comprehension 17. Women's Intuitions
3	language: Spoken and Written18. Cross-cultural Conversation
4	Information and Experience 19 Identification
5	Between Eye and Brain20. Social Strategy
6	Bottlenecks of Memory21. Dark After Five
7	Letter Identification22. True Meaning of Sports
8	Word Identification 23. Moral and Responsibility
9	The Identification of Meaning 24. Liberal Democracy
10	Learning about the World 25. Control of Human Behavior
11	How to use Written language26. The Curious Case of Benjamin
12	How to read Novels27. Weddings
13	Reading, Writing, Thinking28. Far from the Crowd
14	How to memoerize Words29. Typhoon
15	まとめ 30. まとめ

評価

授業への参加度20%、発表20%、筆記60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】通常30分以上の予習。発表者は1時間程度。

【事後学修】間違った所を復習。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】J. Richards "Four Corners" Cambridge University Press , Kiki's Delivery Service

Original Essay written by J. Richards (オリジナルプリント)

【推薦書】『英語脳強化メソッド 速聴×速読』(DHC)

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

学修目標(=到達目標)

外国語（英語）では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます(順不同)。

- ・文の要素 ・ 5文型 ・ 動詞 ・ 基本時制 ・ 進行形 ・ 完了形 ・ 名詞 ・ 冠詞 ・ 代名詞
- ・ 助動詞 ・ 受動態 ・ 不定詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。

《前期》

1. Introduction 2.~3. UNIT1: They got tired of waiting so they left. 4.~5. UNIT2: I'll bet you haven't thought about Peggy Jean once. 6.~7. UNIT3: It says here that the duck population has declined. 8.~9. UNIT4: Nobody knows for sure what happened to them. 10.~11. UNIT5: I'll go find a box to pack them in. 12.~13. UNIT6: What am I staring at? 14.~15. 前期のまとめ

《後期》

1.~3. UNIT7: That's the first time I've ever seen him spill his water dish. 4. UNIT8: I'd like to buy a Christmas present for a girl I know. 5. UNIT9: We wonder what happened to the frosting on the cookies. 6. UNIT10: They say that the first thing a woman notices about a man is his eyes. 7.~8. UNIT11: I know what I should have

ve said. 9.~10. UNIT12: I don't want to get hit in the stomach with the ball. 11.~12. UNIT13: Are you going to stay home this summer? 13.~14. 後期のまとめ 15. 全体のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40% (単語・文法事項の小テスト、予習、課題提出含む)

授業外学習

【事前予習】次回の授業で扱う範囲の単語の意味を調べ、和訳や練習問題に取り組んでおくこと。目安の時間は1週あたり2時間。

【事後学修】授業で扱った範囲の単語と文法事項を復習しておくこと。目安の時間は1週あたり30分。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】小中秀彦著 『Fun English with SNOOPY スヌーピーと楽しく学ぶ基礎英語』 (センテージラーニング)

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	佐藤 里野		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）のうち、この科目を必ず履修して下さい。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。

1. 文の基本要素
2. be動詞（平叙文・否定文・疑問文）
3. 一般動詞（平叙文・否定文・疑問文）
4. wh疑問文
5. 名詞・冠詞
6. 代名詞
7. 進行形（平叙文・否定文・疑問文）
8. 助動詞
9. 形容詞・副詞
10. 比較
11. 命令文
12. 接続詞
13. 関係代名詞
14. 接続詞
15. 比較
16. 不定詞
17. 分詞
18. 動名詞
19. 命令文
20. 受動態

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

上記にあげた文法項目を、指定のテキストのユニットに沿って、次のスケジュールで学習します。

前期（第1～15週） 後期（第16～30週）

第1週 Introduction 第2週 Unit1 第3週 Unit1 第4週 Unit2 第5週 Unit2

第6週 Unit3 第7週 Unit4 第8週 Unit5 第9週 Unit5 第10週 Unit6

第11週 Unit6 第12週 Unit7 第13週 Unit8 第14週 総復習(1) 第15週 総復習(2)

第16週 総復習(3) 第17週 Unit9 第18週 Unit9 第19週 Unit10 第20週 Unit10

第21週 Unit11 第22週 Unit12 第23週 Unit12 第24週 Unit13 第25週 Unit14

第26週 Unit15 第27週 Unit16 第28週 Unit17 第29週 総復習(4) 第30週 総復習(5)

評価

以下の割合で点数化し、60パーセント以上を合格とします。

- (1) 期末試験：60パーセント
- (2) 平常点： 40 パーセント（単語テスト[毎週]、小テスト、予習、課題提出）

授業外学習

【事前予習】テキストの指定箇所を予習する

【事後学修】単語や文法事項を覚える

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

（食物栄養中級クラス）

【教科書】Write Better with Patterns（Yuri Komuro他著、金星堂）

【参考図書・辞書等】 授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	DDクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本的文法事項を確認しながら、毎回興味深いトピックについて書かれた短いエッセイを読んでいます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。基本を確実に身につけるため、毎週の予習、復習を欠かさず行って授業に臨んでください。以下に示すのは前期分の授業計画です。

1	本科目のガイダンス
2	Chapter1 月探索
3	Chapter2 スティーブン・スピルバーグ
4	Chapter3 世界の人口
5	Chapter4 お金とスポーツ
6	Chapter5 ロダン像
7	Chapter6 前向きな考え
8	中間まとめ
9	Chapter7 エスペラント語
10	Chapter8 国際化
11	Chapter9 オンライン語学学習
12	Chapter10 広告
13	Chapter11 テクノロジーのない生活
14	Chapter12 都会の野生生物
15	まとめ

評価

成績は、以下の2項目を総合評価し、60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。公欠に相当する特別な理由があつて期末試験を受験できなかった場合にのみ、追試験を実施します。なお、第15回の前に4回を超えて欠席した場合には、履修を放棄したものと見なします。(1)期末試験：50% (2)中間試験：40% (3)平常点：10%

授業外学習

【事前予習】新出の単語・熟語の意味を綿密に調べ、発音も確認する。本文を熟読してノートに訳文を作る。演習問題を解き、わからない箇所があれば質問ができるようにしておく。

【事後学修】単語・熟語は意味だけでなく、スペルも完璧に覚える。完成した訳文を本文と照らし合わせながら通読する。理解の不確かな箇所が残ったら翌週の授業で質問すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：穴戸真、スティーブ・テイラー=ノウルズ、マルコム・マン『スプリーム・リーディング1』（成美堂）、1,900円＋税

英和辞書も毎回持参してください。ただし、携帯電話を辞書代わりに使用することは禁止します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を正確に読み取る力、簡単な短文が書ける力を養成します。

内容

使用するテキストは基礎部分で英語につまずいたひとを念頭に、必要最小限度の文法用語しか使わずに、24のUnitを段階を踏んですすんでゆけば必ずと英文の仕組みが理解できるようになっています。

主だったUnitのタイトルを最初から追ってゆくと、「英語って何だろう」から始まり、「コトバの役割パーツ:品詞」、「英語は時間にきっちりしたコトバ:時制」、「文を作るレシピ:基本5文型」、「英語がスラスラ読める第一歩:主語と動詞の一致」、「英語のモノの見かたを知ろう:前置詞」、「二つの文をつなげるさまざまな「橋」:文接続詞」、「文の中に別の文を埋め込もう:従属節」、「過去のできごとが今に影響をおよぼす:現在完了」、「現在完了の考え方は過去でも未来でも通用する:過去完了・未来完了」、「スルのが能動態、サレルのが受動態:受け身形」、「「させる」のと「してもらう」のは微妙にちがう:使役形」、「なにかを見、聞き、感じることを表現しよう:知覚動詞」、「話し手の気持ちをこめる表現:法助動詞」、「現実でない「もしも」の世界を語ろう:仮定法」、「名詞を文で修飾しよう:関係節」、「場所・時・理由・方法も文で修飾できる:関係副詞」、「分詞を使って関係節のように名詞を修飾しよう:分詞修飾」、「主語と接続詞が隠された文:分詞構文」、「話し手のモノゴトの見方を伝える道具:冠詞」、「頭でっかちな主語はうしろに!:形式主語」、「比べる相手はあとから足そう:比較級・最上級」といったものになります。

各Unitでは英文法の説明のあとにある基本問題で学んだことを確認します。それをさらに発展させた応用問題があり、ここには短い読解文が入っています。学んだ文法知識を活用して意味を読み取るだけではなく、この英文を何度も音読することで、発信力のある英語の基礎固めにします。

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

授業外学習

【事前予習】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト 藤田直也他 A New Approach to Understanding English Grammar（クラスで読む英文法 リメディアル学習対応 ） 朝日出版 1800円

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 (英語)		
学 年	1,2	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

外国語I (英語) は英語発信・受信するばあいに必要となる英語の構造知識 (文法・語法) を整理、復習します。さらに同時に、英語の総合力のための語彙力、読解力、英文を書く力、聴き取る力を養成します。

学修目標 (= 到達目標)

英語の四技能 (聴く、読む、話す、書く) を総合的に高め、使える英語力を目指します。

内容

中学、高校で既習事項の知識をチェックしつつ、補助プリントを加えながら進めます。

1	Introduction 16. Introduction
2	The Road Ahead 17. The man from Boston
3	Running with the Olympic Flame 18. Memory Lane
4	Walk Your Way to the Figure You Want 19. A Mysterious Collapse
5	English in Singaporean Culture 20. The High Life
6	Nature's Way 21. The Hunt Begins
7	The Monkeys Who Made a Dictionary 22. Missing Evidence
8	Cloning 23. A Sudden Setback
9	Nonverbal Communication 24. A Visit from the 12th Precinct
10	Pushing an Elephant up the Stairs 25. An Interview with Dr. Robb
11	True Love 26. Back to Normal
12	Henri's Windows 27. Waiting for Someone Special
13	Pet Therapy 28. East Middleton
14	Small Things with Great Love 29. Dr. Stone's Secret
15	まとめ 30. まとめ

評価

授業への参加度20%、発表20%、筆記60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】通常30程度の予習。発表者は1時間程度。

【事後学修】間違った所を復習。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【【教科書】J. Richards "Four Corners" Cambridge University Press, Be My Valentine
Original Essays written by J. Richards (オリジナルプリント)

【推薦書】『英語脳強化メソッド 速聴×速読』(DHC)

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 (英語)		
学 年	1,2	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ~ (英語)」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語 (英語・フランス語・スペイン語・中国語)」のうち、この科目 (英語) を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語 (英語) では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この中級クラスでは語彙力、平易で少し長めの英文を正確に読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

知り家のアメリカ人が日常的なテーマについて、日米を比較しながら書いたエッセイを読みます。

テキストには24編のエッセイが載せてありますが、これを1年間かけて初めから一つずつ読んでいきます。

取り上げられた主なトピクスは次のようなものです。

CHERRY BLOSSOMS (満開の桜の下で楽しむ日本式ピクニック) / NAMES (ファーストネームで対等に話そう)

SPORTS (スポーツはやっぱりナマで楽しみたい) / EMPLOYMENT (実力主義もいいが、年功序列にも良さがある)

KARAOKE (意外にもカラオケには超マジメなアメリカ人) SHAKING HANDS (ビジネスで成功する握手のテクニク)

JOB HOPPING (いろんな仕事に就いてキャリアアップ) / CASH OR CREDIT CARD? (

クレジットカードを好んで使うアメリカ人)

INDEPENDENCE OR PARASITE? (自立するにはお金がかかる) / WORKING YEAR ROUND (有給休暇を最大限に利用するアメリカ人)

LOW BIRTHRATE (兄弟は多くても少なくともメリットがある) / DRIVING OR PUBLIC TR

ANSPORTATION? (デメリットがあっても癖|Uま捨てがたい)

AMERICAN FOOD (日本で楽しむ早くておいしいアメリカの食べ物) / PARTIES: IN OROU

T? (人が多ければパーティーは楽しい)

ANIME IN THE USA (アメリカに進出した日本の人気アニメ) / WORKAND FAMILY (遠方へ転勤を命じられたときの対応)

HIGH SCHOOLAND UNIVERSITY (どちらの国にいてもいつかは一生懸命に勉強) / POL

ITENESS (日米差が顕著な食事のマナー)

ENTREPRENEUR OR OFFICE WORKER? (多くの起業家を輩出したアメリカ)

各課には本文とその内容理解度のチェックをするExercisesがあり、本文と関連のある文法、会話文で構成されています。

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があって受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

授業外学習

【事前予習】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト ジョシュア・コーエン、三原京他 SPOTLIGHT ON AMERICA AND JAPAN（ありのままの日米比較） 南雲堂 2100円

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

学修目標（＝到達目標）

外国語（英語）では、入学時のプレイスメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。

- ・文の要素 ・ 5 文型 ・ 動詞 ・ 基本時制 ・ 進行形 ・ 完了形 ・ 名詞 ・ 冠詞 ・ 代名詞
- ・ 助動詞 ・ 受動態 ・ 不定詞

また語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから毎週単語の小テストを行います。

《前期》

1. Introduction 2.~3. UNIT1: They got tired of waiting so they left. 4.~5. UNIT2: I'll bet you haven't thought about Peggy Jean once. 6.~7. UNIT3: It says here that the duck population has declined. 8.~9. UNIT4: Nobody knows for sure what happened to them. 10.~11. UNIT5: I'll go find a box to pack them in. 12.~13. UNIT6: What am I staring at? 14.~15. 前期のまとめ

《後期》

- 1.~3. UNIT7: That's the first time I've ever seen him spill his water dish. 4. UNIT8: I'd like to buy a Christmas present for a girl I know. 5. UNIT9: We wonder what happened to the frosting on the cookies. 6. UNIT10: They say that the first thing a woman notices about a man

is his eyes. 7.~8. UNIT11: I know what I should have said. 9.~10. UNIT12: I don't want to get hit in the stomach with the ball. 11.~12. UNIT13: Are you going to stay home this summer? 13.~14. 後期のまとめ 15. 全体のまとめ

評価

以下の割合で点数化し、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点： 40%（単語・文法事項の小テスト、予習、課題提出含む）

授業外学習

【事前予習】次回の授業で扱う範囲の単語の意味を調べ、和訳や練習問題に取り組んでおくこと。目安の時間は1週あたり2時間。

【事後学修】授業で扱った範囲の単語と文法事項を復習しておくこと。目安の時間は1週あたり30分。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】小中秀彦著 『Fun English with SNOOPY スヌーピーと楽しく学ぶ基礎英語』（センゲージラーニング）

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目を必ず履修して下さい。

科目の概要

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読みとる力を養成します。

学修目標（＝到達目標）

外国語I（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

内容

易しい英文を読みながら、英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます（順不同）。また語彙力を高めるために、授業で使ったテキストから毎週単語の小テストを行います。

1. 文の要素、2. 文型、3. 単文・重文・複文、4. 動詞、5. 時制、6. 助動詞、7. 不定詞、
8. 受動態、9. 関係代名詞、10. 分詞

テキストは下記の通り毎回1～2章を扱い、そのうちの指定箇所を精読していきます。また、毎回の授業の初めに単語の復習テストと授業で扱う箇所の内容確認の小テストを行います。

前期

1. Here comes Charlie,
2. Mr Willy Wonka's factory,
3. Mr Wonka and the Indian prince,
4. The secret workers,
5. The golden tickets,
6. The first two finders
7. Charlie's birthday,
8. Two more golden tickets found
9. Granpa Joe takes a gamble/ The family begins to starve,
10. The miracle,
11. What it said on the golden ticket,
12. The big day arrives/ Mr Willy Wonka,
13. The chocolate room,
- 14,15 前期のまとめ

後期

16. The Oompa-Loompas,
17. Augustus Gloop goes up the pipe,
18. Down the chocolate river,
19. The inventing room/ The great gum machine,
20. Good-bye Violet,
21. Along the corridor/ Square sweets that look round,

22. Veruca in the nut room, 23. The great glass lift, 24. The television-chocolate room
25. Mike Teavee is sent by television, 26. Only Charlie left/ The other children go home,
27. Charlie 's chocolate factory, 28~29. 後期のまとめ,
30. 全体のまとめ

評価

- (1) 前期・後期試験 60%
(2) 平常点 40% (単語テスト(毎週)、小テスト、予習、課題提出)
とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】次回の授業で扱う範囲の単語の意味を事前に調べ、ストーリーを確認しておくこと。目安の時間は2時間(1週間あたり)。

【事後学修】授業で扱った範囲の単語と文法事項を復習しておくこと。目安の時間は30分(1週間あたり)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 Roald Dahl, Charlie and the Chocolate Factory, Puffin, 603円.

角岡賢一, 『コンパクト基礎文法復習ドリル(The Workbook for Basic Grammar)』, 松柏社, 850円.

【推薦書】ロアルド・ダール、柳瀬尚樹訳, 『チョコレート工場の秘密』, 論評社, 1260円.

【参考図書】

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語II～IV（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は「外国語I（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修して下さい。

（科目の概要）英語で発信・受信する場合に必要なとなる英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に語彙力、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力に加え、短文を聞き取る力を養成します。

（学修目標）「外国語I（英語）」では、入学時のプレACEMENTテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この上級クラスでは語彙力、平易な英文を読みとる力、短文が書ける力に加えて短文を聞き取る力を養成します。

内容

（授業の進め方や方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めますから、学生の理解度、関心などにより、授業進行予定を変更することがあります。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)授業が理解できていればできる練習問題などを、原則としてほぼ毎回、小テストとして行います。（原則毎回ですから、事前予告はしません。）(4)通年で2回から6回程度、中間試験を行います。(5)定期試験を実施します。定期試験は返却して解説します。返却・解説を欠席してはいけません。欠席すると授業参加が不十分と判断し、それなりの対応をします。(6)ポータルで授業に関する連絡をすることがあるので、ポータルを確認してください。(7)定期試験、中間試験の欠席の場合は、証明が必要です。体調不良の場合は診断書などが必要です。(8)中間試験、定期試験を欠席する場合は、遅くとも授業開始時刻までに、学内メールのアドレスではなく、初回授業でお知らせするアドレス2か所にメールをください。授業開始時刻までにメールがなく、中間試験、定期試験を欠席した場合、単位取得の意思がないとみなします。

（授業計画）テレビのモーニングショーの映像で英語を学ぶという教科書を使います。語彙、スピードなどは無理のない程度に調整されていて、日常生活に必要な実践的英語を楽しく学べます。以下のように各回の授業を展開し、そのなかで文型、be動詞、一般動詞、名詞、代名詞、形容詞、副詞の使い方と文型、時制、疑問文・否定文・命令文、助動詞、比較、関係詞、仮定法などの文法事項を扱います。

（前期）(1)オリエンテーション(2)Getting to know you(3)Countries of the world(4)Asking where someone is from (5)Gift giving(6)Giving and replying to thanks(7)What ' s in your bag?(8)Greeting people and asking how they are(9)We are learning(10)Talking about likes and dislikes(11)Make it quick!(12)This is my family!(13)Asking and answering questions about family(14)・(15)復習・まとめ（後期）(1)前期復習(2)Time and s

chedules(3)Making suggestions(4)A busy schedule(5)Holidays and celebrations(6)Join the festivities(7)Living with others(8)Apologizing (9)From house to house(10)Shopping for clothes(11)Asking for and giving prices(12)Talking about jobs(13)Good jobs(14)・(15)復習、まとめ

評価

(1)単位取得には2/3以上の出席が必要です。(2)授業参加(授業中のアクティビティなどの授業参加、宿題などの事前予習、復習などの事後学修を含む)、小テストなどの平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上を合格とします。(3)合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Stempleski 他、『Good Morning World 1:DVDで楽しく学ぶコースブック

1』(センテージラーニング)(本体2000円、DVD付き)(フジショップ扱い)+プリント配布。

(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、以下のような基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。基本を確実に身につけるため、毎週の予習・復習を欠かさずに行き、授業に臨んでください。単元を一つ終えるたびに、小テストを挟んで学習の成果を測定します。以下に示すのは前期分の授業計画です。

1	本科目のガイダンス
2	Unit1 be動詞(現在形)
3	Unit2 一般動詞(現在形)
4	Unit3 be動詞(過去形)
5	Unit4 一般動詞(過去形、規則変化)
6	Unit5 一般動詞(過去形、不規則変化)
7	Unit6 命令文、There is[are]～、itの特別用法
8	Unit7 注意すべき疑問文
9	Unit8 進行形
10	Unit9 未来形
11	Unit10 助動詞(1)
12	Unit11 助動詞(2)
13	Unit12 名詞・冠詞
14	Unit13 代名詞
15	まとめ

評価

成績は、以下の2項目を総合評価し、60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。公欠に相当する特別な理由があつて期末試験を受験できなかった場合にのみ、追試験を実施します。なお、第15回の前に4回を超えて欠席した場合には、履修を放棄したものと見なします。(1)期末試験：60% (2)平常点：40%

(小テストまたは課題20%、授業への取り組み20%)

授業外学習

【事前予習】新出の単語・熟語の意味を綿密に調べ、発音も確認する。教科書を熟読した上で注意深く演習問題を解き、わからないところは質問ができるようにしておく。

【事後学修】単語・熟語は意味だけでなく、スペルも完璧に覚える。間違えた問題は授業での学習を振り返りながら解き直す。疑問が残ったら翌週の授業で質問すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：水島孝司、ロジャー・パティモア『Everyday English Grammar（大学生のためのコミュニケーション英文法）』（南雲堂）、1,900円＋税

電子辞書も毎回持参すること。ただし、携帯電話を辞書代わりに使用することは禁止します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～（英語）」を選択します。なお、英語教職課程履修者は、「外国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語）」のうち、この科目（英語）を必ず履修してください。

英語で発信・受信する場合に必要な英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法の総復習をします。同時に、語彙力、ある程度の長さのある英文を読み取る力、短文が書ける力を養成します。

外国語（英語）では、入学時のプレースメントテストにより3レベルのクラスを編成し、英文法の総復習を全レベルのクラスの第一目標とした上で、この初級クラスでは語彙力、平易な英文を正確に読み取る力、簡単な短文が書ける力を養成します。

内容

使用するテキストは基礎部分で英語につまずいたひとを念頭に、必要最小限度の文法用語しか使わずに、24のUnitを段階を踏んですすんでゆけば必ずと英文の仕組みが理解できるようになっています。

主だったUnitのタイトルを最初から追ってゆくと、「英語って何だろう」から始まり、「コトバの役割パーツ:品詞」、「英語は時間にきっちりしたコトバ:時制」、「文を作るレシピ:基本5文型」、「英語がスラスラ読める第一歩:主語と動詞の一致」、「英語のモノの見かたを知ろう:前置詞」、「二つの文をつなげるさまざまな「橋」:文接続詞」、「文の中に別の文を埋め込もう:従属節」、「過去のできごとが今に影響をおよぼす:現在完了」、「現在完了の考え方は過去でも未来でも通用する:過去完了・未来完了」、「スルのが能動態、サレルのが受動態:受け身形」、「「させる」のと「してもらう」のは微妙にちがう:使役形」、「なにかを見、聞き、感じることを表現しよう:知覚動詞」、「話し手の気持ちをこめる表現:法助動詞」、「現実でない「もしも」の世界を語ろう:仮定法」、「名詞を文で修飾しよう:関係節」、「場所・時・理由・方法も文で修飾できる:関係副詞」、「分詞を使って関係節のように名詞を修飾しよう:分詞修飾」、「主語と接続詞が隠された文:分詞構文」、「話し手のモノゴトの見方を伝える道具:冠詞」、「頭でっかちな主語はうしろに!:形式主語」、「比べる相手はあとから足そう:比較級・最上級」といったものになります。

各Unitでは英文法の説明のあとにある基本問題で学んだことを確認します。それをさらに発展させた応用問題があり、ここには短い読解文が入っています。学んだ文法知識を活用して意味を読み取るだけではなく、この英文を何度も音読することで、発信力のある英語の基礎固めにします。

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があつて受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%（単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度）

授業外学習

【事前予習】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト 藤田直也他 A New Approach to Understanding English Grammar（クラスで読む英文法 リメディアル学習対応） 朝日出版 1800円

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語（英語）		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この授業では英文を正確に読み取る練習を行います。その際、単語や熟語をの知識も重要ですが、英文の構造を把握する力が不可欠です。前期は、構造を読み解くための基本的な知識を学び、辞書を引けば大筋の内容がわかることを目指します。後期は、その知識を利用してたくさんの英文を読むことに慣れたいと思います。

内容

英語で書かれた、日本人にも馴染みのある物語を読み進めていきます。随時、英文構造の理解に必要な補助的なプリントを配布します。授業でおおまかな訳が発表できるよう、しっかり予習してくることを望みます。

第1週：ガイダンス

第2週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第3週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第4週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第5週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第6週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第7週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第8週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第9週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第10週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第11週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第12週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト；構文プリント

第13週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント

第14週：テキストの精読 および資料による内容確認；構文プリント 確認テスト

第15週：まとめ

評価

参加態度 40%

定期試験 60%

（60点以上を合格とします。）

授業外学習

【事前予習】テキストを読み、おおまかな内容を答えられるように準備してください。また、疑問点を明らかにしておいてください。

【事後学修】授業で学んだことを復習しておいてください。また、文法の小テスト対策をしてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プリントを適宜配布します。

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	テレサ サンタマリア		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

基礎から始めるスペイン語の科目。スペインの文化に興味がある生徒のための科目。

科目の概要

最初の30分はスペインのトピックスについて。文学、歴史、ニュースなど。ときには、ゲームやクイズ。次の60分は文法と単語の学習。Q&A。

学修目標

この授業の目的は基本的な文法と単語を学習し、書き言葉・話し言葉でシンプルなスペイン語のコミュニケーションができるようになる事。スペイン文化についての知識を得る事。

内容

- 【Week 01】スペイン語のABC
- 【Week 02】SER 動詞と自己紹介の仕方
- 【Week 03】形容詞と数字
- 【Week 04】定冠詞と不定冠詞
- 【Week 05】単数と複数
- 【Week 06】指示形容詞
- 【Week 07】指示代名詞
- 【Week 08】疑問詞
- 【Week 09】ESTAR / SER 動詞
- 【Week 10】所有格、家族の用語
- 【Week 11】TENER 動詞と数字
- 【Week 12】Muchoとmuyの使い方、天気用語
- 【Week 13】いくらですか？ 何時ですか？
- 【Week 14-15】まとめ

- 【Week 16】Week1-15の振り返り
- 【Week 17】-AR動詞の現在形
- 【Week 18-20】直接目的語
- 【Week 21】-ER動詞の現在形
- 【Week 22-24】人称代名詞
- 【Week 25】-IR動詞の現在形
- 【Week 26-28】再帰代名詞

【Week 29】まとめ前の振り返り

【Week 30】まとめ

*生徒の理解度によってレッスンのスケジュールは変わる可能性があります。

評価

評価はクラスでの発言40%、試験40%、宿題20%とし、総合評価60%以上で合格とする。

合格に満たなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】前回の授業の内容を復習して次回の授業に臨む。

【事後学修】宿題に取り組む(30 - 60分程度)。前回授業での疑問点などをまとめておくこと。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

Nuevo ESPA?OL 2000 ELEMENTAL. Libro del alumno (CD付き生徒用教科書)

著者: Jes?s S?nchez Lobato / Nieves Garc?a Fern?ndez

出版社: S.G.E.L.

【推薦図書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	テレサ サンタマリア		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

基礎から始めるスペイン語の科目。スペインの文化に興味がある生徒のための科目。

科目の概要

最初の30分はスペインのトピックスについて。文学、歴史、ニュースなど。ときには、ゲームやクイズ。次の60分は文法と単語の学習。Q&A。

学修目標

この授業の目的は基本的な文法と単語を学習し、書き言葉・話し言葉でシンプルなスペイン語のコミュニケーションができるようになる事。スペイン文化についての知識を得る事。

内容

- 【Week 01】スペイン語のABC
- 【Week 02】SER 動詞と自己紹介の仕方
- 【Week 03】形容詞と数字
- 【Week 04】 定冠詞と不定冠詞
- 【Week 05】単数と複数
- 【Week 06】指示形容詞
- 【Week 07】指示代名詞
- 【Week 08】疑問詞
- 【Week 09】ESTAR / SER 動詞
- 【Week 10】所有格、家族の用語
- 【Week 11】TENER 動詞と数字
- 【Week 12】Muchoとmuyの使い方、天気用語
- 【Week 13】いくらですか？ 何時ですか？
- 【Week 14-15】まとめ

- 【Week 16】Week1-15の振り返り
- 【Week 17】-AR動詞の現在形
- 【Week 18-20】直接目的語
- 【Week 21】-ER動詞の現在形
- 【Week 22-24】人称代名詞
- 【Week 25】-IR動詞の現在形
- 【Week 26-28】再帰代名詞

【Week 29】まとめ前の振り返り

【Week 30】まとめ

*生徒の理解度によってレッスンのスケジュールは変わる可能性があります。

評価

評価はクラスでの発言40%、試験40%、宿題20%とし、総合評価60%以上で合格とする。

合格に満たなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】前回の授業の内容を復習して次回の授業に臨む。

【事後学修】宿題に取り組む(30 - 60分程度)。前回授業での疑問点などをまとめておくこと。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

Nuevo ESPA?OL 2000 ELEMENTAL. Libro del alumno (CD付き生徒用教科書)

著者: Jes?s S?nchez Lobato / Nieves Garc?a Fern?ndez

出版社: S.G.E.L.

【推薦図書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は生徒にスペイン語への会話能力を身に付けさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点をおいているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身に付けさせる。のこり30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲーム等を使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きにはあまり重きをおかない。

学修目標

スペイン語会話において、なんの前知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標としてスペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容	
1	1 コースの紹介と基本的な挨拶
2	2 人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	3 出身地について
4	4 物について
5	5 個人に関する質問とその特徴について
6	6?7 一般的な事柄に関する数字を会話する
7	8?9 自分のまわりの人々と事柄について
8	10?12 現在形と使って動作について話す
9	13?14 スペインの文化について
10	15 前期授業の復習。 16（夏休みあけ）復習
11	17 現在形の復習とその強化 18?19 ショッピングに使う会話
12	20 天気について（現在形を使う） 21 タイムテーブルについて（何時になにをするか）
13	22 旅行時の会話（チケットの買い方） 23 未来形
14	24 レストランでのオーダーの仕方 25?27 外見の特徴について
15	28 好きなもの嫌いなもの 29?30 スペインの文化について

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

【事後学修】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】著者名：Equipo para la elaboracion de manuales de espa

noI 書籍名：Entre amigos 出版社：Editorial Asahi この教科書は外国語（スペイン語）でも使用しますので、同講師で外国語を履修する場合は同じテキストを再び購入する必要はありません。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は生徒にスペイン語への会話能力を身に付けさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点をおいているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身に付けさせる。のこり30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲーム等を使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きにはあまり重きをおかない。

学修目標

スペイン語会話において、なんの前知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標としてスペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容	
1	1 コースの紹介と基本的な挨拶
2	2 人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	3 出身地について
4	4 物について
5	5 個人に関する質問とその特徴について
6	6?7 一般的な事柄に関する数字を会話する
7	8?9 自分のまわりの人々と事柄について
8	10?12 現在形と使って動作について話す
9	13?14 スペインの文化について
10	15 前期授業の復習。 16（夏休みあけ）復習
11	17 現在形の復習とその強化 18?19 ショッピングに使う会話
12	20 天気について（現在形を使う） 21 タイムテーブルについて（何時になにをするか）
13	22 旅行時の会話（チケットの買い方） 23 未来形
14	24 レストランでのオーダーの仕方 25?27 外見の特徴について
15	28 好きなもの嫌いなもの 29?30 スペインの文化について

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

【事後学修】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】著者名：Equipo para la elaboracion de manuales de espa

no! 書籍名：Entre amigos 出版社：Editorial Asahi この教科書は外国語（スペイン語）でも使用しますので、同講師で外国語を履修する場合は同じテキストを再び購入する必要はありません。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は生徒にスペイン語での会話能力を身につけさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点を置いているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身につけさせる。残り30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲームを使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きには重きをあまりおかない。

学修目標

スペイン語会話において何の知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標として、スペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容

下記内容を用いて 会話とヒアリングを学習する。授業には必ず出席のこと。

1	コースの紹介と基本的な挨拶
2	人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	出身地について
4	物についての質問とその特徴
5	個人に関する数字について（電話番号など）
6	一般的な事柄に関する数字を会話する（1）
7	一般的な事柄に関する数字を会話する（2）
8	自分のまわりの人々と事柄について（1）
9	自分のまわりの人々と事柄について（2）
10	現在形を使って動作について話す（1）
11	現在形を使って動作について話す（2）
12	現在形を使って動作について話す（3）
13	スペインの文化について（1）
14	スペインの文化について（2）
15	授業の復習

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

【事後学修】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】著者名：Equipo para la elaboracion de manuales de espa

noI 書籍名：Entre amigos 出版社：Editorial Asahi この教科書は外国語（スペイン語）でも使用しますので、同講師で外国語を履修する場合は同じテキストを再び購入する必要はありません。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (フランス語)		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標 (= 到達目標)

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるように、そして後期は過去形から入り、会話を主体として、簡単な文が読めたり書けるようになったりするのが目標です。日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます (これは失敗しても何度も受けられる)。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号, フランス語の音, テスト用基本単語プリント配布【第2回】挨拶と自己紹介
文法 動詞?treとavoir/職業他
- 【第3-4回】「何が好き?」第一群規則動詞 名詞の性と数/最近のフランス, 否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞, 地理
- 【第5-6回】「紹介・家族は?家は?」動詞「venjr」否定文, 形容詞の性と数/疑問文/所有形容詞
- 【第7-8回】「何を?どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/前置詞と定冠詞の縮約形/フランス文化1, 疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 不規則動詞(aller/venir他)の応用
- 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現; 天気, 月・数(序数)フランス文化2
- 【第11-12回】何時に待合せ?: 疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦, 代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現
- 【第13-14回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求, 可能, 義務を示す動詞)
)不規則変化の動詞/社会問題. フランス語版もののけ姫鑑賞
- 【第15回】もののけ姫からよく使う表現を学ぶ。復習とまとめ
- 【第16-17回】「昨日何を?」過去時制1)複合過去1(avoir+過去分詞)/社会問題1. 過去時制1)複合過去2(?tre+過去分詞)洋服屋で
- 【第18回】複合過去時制の応用 JacquesPr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2)半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/internet用語/中性代名詞2) y
- 【第22-23回】「何になりたい?」単純未来/観光 ジェロントディフ(~しながら)【第24回】「パリ観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/感嘆文

【第25-26回】日本語表現からフランス語表現へ(ハウルの動く城を鑑賞)

【第27回】後期復習 Jacques Prévertの詩を通して【第28-29回】教科書から平易なフランス文を、ネットから仏誌の見出しを読む, フランス語叙法について(直説法・条件法他)【第30回】まとめと復習

評価

単語テスト20点+授業の取り組みへの姿勢10点+テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】カフェ・フランセ ニコラ・ガイヤール/加藤豊子著 「朝日出版社」2010年

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (フランス語)		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標(=到達目標)

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるように、そして後期は過去形から入り、会話を主体として、簡単な文が読めたり書けるようになったりするのが目標です。日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます(これは失敗しても何度も受けられる)。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号,フランス語の音,テスト用基本単語プリント配布【第2回】挨拶と自己紹介
文法 動詞?treとavoir/職業他
- 【第3-4回】「何が好き?」第一群規則動詞 名詞の性と数/最近のフランス,否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞,地理
- 【第5-6回】「紹介・家族は?家は?」動詞「venjr」否定文,形容詞の性と数/疑問文/所有形容詞
- 【第7-8回】「何を?どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/前置詞と定冠詞の縮約形/フランス文化1,疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 不規則動詞(aller/venir他)の応用
- 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現;天気,月・数(序数)フランス文化2
- 【第11-12回】何時に待合せ?:疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦,代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現
- 【第13-14回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求,可能,義務を示す動詞)
)不規則変化の動詞/社会問題.フランス語版もののけ姫鑑賞
- 【第15回】もののけ姫からよく使う表現を学ぶ。復習とまとめ
- 【第16-17回】「昨日何を?」過去時制1)複合過去1(avoir+過去分詞)/社会問題1.過去時制1)複合過去2(?tre+過去分詞)洋服屋で
- 【第18回】複合過去時制の応用 JacquesPr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2)半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/internet用語/中性代名詞2) y
- 【第22-23回】「何になりたい?」単純未来/観光 ジェロントディフ(~しながら)【第24回】「パリ観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/感嘆文

【第25-26回】日本語表現からフランス語表現へ(ハウルの動く城を鑑賞)

【第27回】後期復習 Jacques Prévertの詩を通して【第28-29回】教科書から平易なフランス文を、ネットから仏誌の見出しを読む, フランス語叙法について(直説法・条件法他)【第30回】まとめと復習

評価

単語テスト20点+授業の取り組みへの姿勢10点+テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】カフェ・フランセ ニコラ・ガイヤール/加藤豊子著 「朝日出版社」2010年

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (フランス語)		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を過去形から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

主に仏検問題を通して、語彙や文法を学習・復習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して少々表現力に富んだ会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標 (= 到達目標)

フランス語1の続きとして、ビデオ教材を通して、日常更に豊かな表現ができるようにします。文法の復習や補足としては、仏検4級、3級問題を扱い、この二つの受験準備をします。また、インターネットを通してフランスのサイトに行き、簡単な新聞記事や詩、随筆などが読めるようにします。

内容

【第1-3回】ビデオ (c'est ? toi) 5課「家族で」/ 仏検4級から複合過去形の復習、単語テストのプリント配布と説明。仏検4級から過去時制(複合過去)の復習。家族や友人の紹介、疑問文復習と応用、半過去時制を学ぶ。フランス文化について1【第4回】5課まとめ。疑問文の答としての説明文。仏検4級から過去時制を復習【第5-6回】6課「出身は?」国の名前を用い自己紹介(家族、仕事、趣味他)過去時制での疑問文や否定文。出身地の説明(気候や習慣)単純未来形の説明、仏検4, 3級問題

【第7回】6課 将来何をしたい? 会話中の未来形の復習。感嘆文の作り方【第8-10回】7課「サイズは?」洋装店で。好みの服や色。サイズの説明方法。形容詞、数詞、不規則動詞、現在形の復習。仏検3, 4級問題「何が欲しい?」店の種類。仏検3, 4級から不規則動詞の復習。部分冠詞の復習。過去形を使い会話。フランス文化について2

【第11-13回】8課「買い物」フランスのイスラム文化「ラマダン」疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦などの復習と会話での応用。仏検3, 4級(条件法の説明と使い方) il fautの表現。vouloir/pouvoir/devoirを使った会話。接続法。

【第14-15回】ハウルの動く城: フランス語1とは違う部分から時制の復習と聞き取りの練習、よく使う表現を学ぶ。復習とまとめ

【第16回】8課 市場で買物。数字の復習。仏検(条件法)社会問題1【第17-18回】9課 未来形の会話表現。仏検3級(新聞記事から聞き取り)接続法の復習と会話で応用(il faut que...)フランス文化3 Jacques

Pr?vertの詩【第19-21回】10課「健康と病気」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)の復習と会話での応用。嘘や弁解表現。Jacques Pr?vertの詩から時制と法の復習。関係代名詞/中性代名詞(en)の復習と応用。仏検問題、書き取りと聞き取り。強調構文/受動態の復習。internet用語。中性代名詞の復習(en, y, le他)【第22-24回】11課「バカンスで」「どう思う?」友達の作り方や外国語の学び方を通じ意見や判断表現。前置詞まとめ、ジェロンディフの復習(仏検3, 4級から)形容詞(~人の)の復習、g疑問動詞や表現の復習。仏検

を通じ会話聞き取りとエッセイ書取り【第25-26回】12課 パリ観光。複合過去時制を使った会話表現。フランス文化4【第27回】後期復習(Jacques Prévertの詩)【第28-29回】仏誌を通じ平易な文章を読む。「ハウルの動く城」日本語からフランス語表現へ【第30回】復習とまとめ

評価

単語テスト20点+授業への取り組み姿勢10点+筆記テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】常時、こちらで作成するプリントを配布

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(福祉)/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(家庭)/中学校教諭一種免許状(家庭)/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子、仇 暁芸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（情報） / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民） / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（福祉） / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状（家庭） / 中学校教諭一種免許状（家庭） / 高等学校教諭一種免許状（保健） / 中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級が合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

- 1．正しい発音でテキストを読めること
- 2．文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
- 3．学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
- 4．最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第7課
第3回	日常会話	第18回	第8課
第4回	第1課	第19回	第9課
第5回	第2課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第3課	第21回	第10課
第7回	中国の文化	第22回	第11課
第8回	第4課	第23回	第12課
第9回	第5課	第24回	リスニング・リーディング
第10回	第6課	第25回	第13課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。一つの課が終わったら「別冊問題集」がありますので、それを仕上げた先生に添削してもらいましょう。ぐっと力が付くはずで

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅 白水社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～（中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	ベツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）(1)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」を選択して下さい。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。(2)「外国語II（英語）」、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」の履修の順序は自由です。またこれら科目のII, III, IVの区分はレベルではなく、種類の違いです。同一年度に2科目以上履修しても構いません。卒業までにこれらの科目から1科目だけを履修しても、2科目、3科目と履修してもいいです。(3)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

（科目の概要）「外国語I（英語）」を履修した学生を対象とし、「外国語I（英語）」で養成した文法等の基本知識を活用し、英語運用力を向上させることを目指します。

（学修目標）英文読解力と英文聴解力（英語を聞いて理解する力）を高めながら、併せて英語発信力（書く、話すことによる表現力）も高めていくことを目標とし、総合的な英語力を伸ばしていきます。

内容

（授業の進め方や方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めますから、学生の理解度、関心などにより、授業進行予定を変更することがあります。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)授業が理解できていればできる練習問題などを、原則としてほぼ毎回、小テストとして行います。（原則毎回ですから、事前予告はしません。）(4)通年で2回から6回程度、中間試験を行います。(5)定期試験を実施します。定期試験は返却して解説します。返却・解説を欠席してはいけません。欠席すると授業参加が不十分と判断し、それなりの対応をします。(6)ポータルで授業に関する連絡をすることがあるので、ポータルを確認してください。(7)定期試験、中間試験の欠席の場合は、証明が必要です。体調不良の場合は診断書などが必要です。(8)中間試験、定期試験を欠席する場合は、遅くとも授業開始時刻までに、学内メールのアドレスではなく、初回授業でお知らせするアドレス2か所にメールをください。授業開始時刻までにメールがなく、中間試験、定期試験を欠席した場合、単位取得の意思がないとみなします。（授業計画）BBC（イギリスの公営放送）の映像で英語を学びます。英語力だけでなく知識とグローバルな視点も得られます。音声はイギリス英語、アメリカ英語両方で収録されていてTOEIC対策にも有効です。何度も見て、映像で使われている表現を自分のものにし、英語による発信力も高めてもらいます。（前期）(1)オリエンテーション(2)Laughter 笑いの効果 (3)Hats-1帽子の役割(4)Hats-2帽子が映し出すもの (5) Sphinx ' s Nose-1ライオンの体に人間の顔のスフィンクス(6)Sphinx ' s Nose-2その鼻は・・・ (7)Terracotta Warriors-1兵馬俑：日本の古墳・秦の始皇帝の墓(8) Terracotta Warriors-2世界遺産・副葬品 (9)Silver and Platinum-1 銀とプラチナ(11) Silver and Platinum-2金属の歴史と利用法(12)Athensアテネ：古代の歴史(13)Skydiving (14)・(15)復習、まとめ（後期）(1)前期復習(2)Food and Society-1 (3)Food and Society-2 文化と食べ方(4)Shi

njuku Station 乗客対策とハイテク研究(5)Bali 's Temples-1 (6)Bali 's Temples-2 神秘の島バリの文化(7)Car Recycling-1(8) Car Recycling-2こうして車はリサイクルされる(9)Hi-Tech Farming-1ハイテク農業(10) Hi-Tech Farming-2 衛星を駆使した効率的な農業(11)Honolulu-1 アメリカとアジアが融合するホノルル(12)Honolulu-2ハワイの歴史と魅力(13)Life on Volcanoes火山に住む家族(14)・(15)復習、まとめ

評価

(1)単位取得には2/3以上の出席が必要です。(2)授業参加(授業中のアクティビティなどの授業参加、宿題などの事前予習、復習などの事後学修を含む)、小テストなどの平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上を合格とします。(3)合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)森田、他、『BBC World Profile on DVD: BBC やさしい英語と映像で学ぶ総合英語』(南雲堂)(フジショップ扱い、フジショップ価格=税込2430円<=内容充実のDVD付属。)プリントも配付。

(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (英語)		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening and writing tasks, in addition to speaking practice.

科目の概要

One to two class periods will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions.

学修目標 (= 到達目標)

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.

内容	
1	Course Overview, Introductions, Topic 1 (Family)
2	Topic 2 (Food)
3	Topic 3 (Time)
4	Topic 4 (House & Home)
5	Topic 5 (Music, Part 1)
6	Topic 5 (Music, Part 2)
7	Topic 6 (Transportation)
8	WRITTEN TEST: Topics 1-6, Topic 7 (Sports, Part 1)
9	Topic 7 (Sports, Part 2), Review practice of Topics 1-6
10	Topic 8 (Numbers)
11	Topic 9 (Best Friends, Part 1)
12	Topic 9 (Best Friends, Part 2)
13	Review and prepare for final tests
14	SPEAKING TEST
15	WRITTEN TEST (Topics 1-9), Summer Vacation Plans

評価

Students will be evaluated on participation (25%), home work (25%), written tests (20%), final speaking test (30%).

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Topic Talk by David Martin, EFL Press

【推薦書】B5 notebook

【参考図書】paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening and writing tasks, in addition to speaking practice.

科目の概要

One to two class periods will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions.

学修目標（=到達目標）

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.

内容	
1	Icebreaker, Topic 12 (Vacation)
2	Topic 19 (Health & Fitness)
3	Topic 20 (Fashion)
4	Topic 21 (Travel, Part 1)
5	Topic 21 (Travel, Part 2)
6	SPEAKING TEST (Topics 12, 19, 20, 21)
7	WRITTEN TEST (Topics 12, 19, 20, 21)
8	Topic 22 (Books, Magazines, & Newspapers)
9	Discuss newspaper article, Topic 27 (Marriage, Part 1)
10	Topic 27 (Marriage, Part 2)
11	Topic 25 (Fears)
12	Topic 24 (Holidays)
13	Review, discuss plans for the New Year holidays
14	SPEAKING TEST (Topics 22, 27, 25, 24)
15	WRITTEN TEST (Topics 22, 27, 25, 24)

評価

Students will be evaluated on participation (25%), home work (25%), written tests (20%), final speaking test (30%).

授業外学習

【事前予習】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Topic Talk by David Martin, EFL Press

【推薦書】 B5 notebook

【参考図書】 paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修* , 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）(1)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II（英語）」、「外国語IV（英語）」を選択して下さい。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。(2)「外国語II（英語）」、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」の履修の順序は自由です。またこれら科目のII,III,IVの区分はレベルではなく、種類の違いです。同一年度に2科目以上履修しても構いません。卒業までにこれらの科目から1科目だけを履修しても、2科目、3科目と履修してもいいです。(3)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

（科目の概要）「外国語I（英語）」を履修した学生を対象とし、「外国語I（英語）」で養成した総合的な英語力のうち、特に英文読解力と英文聴解力（＝英語を聞いて理解する力）を高めてもらいます。

（学修目標）英文に取り組みながら、英文読解への様々なアプローチを学び、ある程度まとまった量の英文でも正しく理解できるようになってもらうことを目標とします。英文聴解力については、ナチュラルスピードに近い英語を聞いて理解できるようになってもらうことを目標とします。

内容

（授業の進め方や方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めますから、学生の理解度、関心などにより、授業進行予定を変更することがあります。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)授業が理解できていればできる練習問題などを、原則としてほぼ毎回、小テストとして行います。（原則毎回ですから、事前予告はしません。）(4)通年で2回から6回程度、中間試験を行います。(5)定期試験を実施します。定期試験は返却して解説します。返却・解説を欠席してはいけません。欠席すると授業参加が不十分と判断し、それなりの対応をします。(6)ポータルで授業に関する連絡をすることがあるので、ポータルを確認してください。(7)定期試験、中間試験の欠席の場合は、証明が必要です。体調不良の場合は診断書などが必要です。(8)中間試験、定期試験を欠席する場合は、遅くとも授業開始時刻までに、学内メールのアドレスではなく、初回授業でお知らせするアドレス2か所にメールをください。授業開始時刻までにメールがなく、中間試験、定期試験を欠席した場合、単位取得の意思がないとみなします。（授業計画）歴史、テクノロジー、文化、芸術、自然など多岐にわたる内容の英文を映像を見ながら読んでもらいます。英語だけでなく知識とグローバルな視点が身に付きます。（前期）(1)オリエンテーション(2)Secret Worlds(3)Exploring the Congoコンゴ盆地探検(4)Dangerous Jobs(5)Predicting the Weather気象予報士の仕事(6)Smokejumper School森林火災消防士養成学校(7)Komodo National Park, Indonesiaインドネシアのコモド国立公園（世界最大のトカゲで有名）(8)Crystals様々な結晶(9)Preparing the Cave of Crystalsクリスタルの洞窟(10)Crystal Skulls水晶髑髏の謎(11)Life on the Move旅に生きる 移動動物の生態(12)Monarch Migration移動する蝶(13) Tikal National Park, Guatemala・グアテマラのティカル国立公

園と古代マヤ文明(14)・(15)復習、まとめ(後期)(1)前期の復習(2)The Senses五感とは(3) An Unusual Photographer(4)Senses in Poetry(5)Art: History and Mystery?Stealing Mona Lisaモナ・リザ盗難(6)Leonard the Inventor発明家としてのレオナルド・ダ・ヴィンチ(7) The Renaissance(8)(2)~(7)の復習と質疑応答(9)Festivals世界のお祭り(10)謝肉祭の最終日、灰の水曜日の前日Mardi Grasは今や宗教色は消え、音楽やパレードが中心(11)Hero for the World地球環境保護に貢献している人々の活躍(12)Bluefin Rescueクロマグロを絶滅から救う(13) Jantar Mantar, India インド、ジャイプルにある天文台(14)・(15)復習、まとめ

評価

(1)単位取得には2/3以上の出席が必要です。(2)授業参加(授業中のアクティビティなどの授業参加、宿題などの事前予習、復習などの事後学修を含む)、小テストなどの平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上を合格とします。(3)合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Lieske、他『Reading Adventures 2』(センゲージラーニング)(フジショップ扱い、フジショップ価格2216円<=映像、音声、練習問題のウェブサポート付き。事前予習、事後学修に活用できます。)プリントも配付。

(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。

(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	教員未設定		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格（１）この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科千科目のランゲージスキル科目や、「外国語（英語）」、「外国語（英語）」を選択します。（２）、「外国語（英語）」、「外国語（英語）」、「外国語（英語）」は３科目すべてを履修してもいいし、１科目、あるいは２科目だけの履修でも構いません。（３）、「外国語（英語）」、「外国語（英語）」、「外国語（英語）」の履修の順序は自由ですし、同一学年に２科目以上履修することも可能です。（４）この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してください。

科目の概要 「外国語（英語）」を履修した学生を対象とし、「外国語（英語）」で養成した総合的な英語力のうち、特にライティングの力を高めることを目標とします。

学修目標（＝到達目標）与えられた日本語を英語に移し替える和文英訳の域を脱して、学習した英語を「自分の立場で使う」ことができるような表現力を目指す。

内容

使用するテキストは、Let's Pronounce and Learnでユニットに出てくる、比較的難しい語彙、日本人が誤りやすい表現が取り上げてあります。Let's Readではパラグラフを読み、英語の質問に英語で答えます。Let's Listenでは英語を聴いて設問に答えるものです。Let's AnswerまたはLet's Talkでは自分自身ことを振り返って質問に答えます。Let's Practiceでは日本の大学生が犯しがちな誤りが解説してあります。Let's Writeではユニットの学習の総仕上げとして英作文を書くこととなります。Writing Tipsでは英作文上達法を伝授したり、句読法や文章構成法の基本について解説がなされています。このようにこのテキストはいくつかの手順を踏んで最終的な英文が無理なく書けるような構成になっています。各ユニットのタイトルは以下の通りです。

Warm-up Unit

Unit 1 Self-Introduction

Unit 2 My College

Unit 3 Family and Hometown

Unit 4 Pastimes and Hobbies

Unit 5 Weekends

Unit 6 Friends

Unit 7 High School Days

Unit 8 Education in Japan

Unit 9 Love and Marriage

Unit 10 College Life

Unit 11 Family Life

Unit 12 Social Issues

評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。インフルエンザなど出席停止となる病気への罹患、忌引きといった特別な理由があって受験できなかった場合には、追試験を実施します。

(1)前期末・後期末試験： 60% (2)平常点： 40% (単語テスト、熟語テスト、予習および授業態度)

授業外学習

【事前予習】テキストを何度も読んで、自分なりの英語表現を考えてくる。

【事後学修】授業で扱った英文は徹底的に音読する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書：宮田学・Joseph Stavoy Can't Stop Writing(英語で書いてみよう)三修社 1800円

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1. オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2. オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3. インターネットと電子メール
4. ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5. ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6. ワードプロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7. ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8. 論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9. 論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10. プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11. プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12. プレゼンテーションの実施
13. 総合課題演習 1 (文書作成)
14. 総合課題演習 2 (レポート作成)
15. まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作1 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作2 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方2 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習1 (文書作成)
- 14．総合課題演習2 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】 練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	GBクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作1 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作2 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方2 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習1 (文書作成)
- 14．総合課題演習2 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】 練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを旨とする。文書作成、プレゼンテーション、インターネット活用などに関する演習を行う。

科目の概要

大学の情報環境の理解、オペレーティングシステムの基本操作、ビジネス文書・論文作成、Web・メールなどインターネットの活用、プレゼンテーションなどを行う。

学修目標

1. 大学の情報環境が利用できる。
2. 用途に応じた文書作成をすることができる。
3. プレゼンテーションの企画から制作、発表を行うことができる。
4. インターネットの適切な利用ができる。

内容	
1	大学の情報環境
2	インターネット・電子メール
3	文書作成-文字入力
4	文書作成-編集機能
5	文書作成-レイアウト
6	文書作成-ビジュアル
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフトの応用操作
10	プレゼンテーションの企画・作成
11	基礎課題演習-ビジネス文書
12	基礎課題演習-ビジュアル文書
13	応用課題演習-ソフトの統合利用
14	応用課題演習-データの活用
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

事前準備 次回授業分のテキストに目を通す 45分

事後学修 授業で学習した機能、操作についての復習並びに新たに学んだ専門用語についての確認 45分

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】 進行状況に応じて、紹介

【参考図書】 進行状況に応じて、紹介

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、マルチメディア活用 につなげていきます。

この講座は、Office2007対応のWindows Vistaを使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学修します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて実習をしながら学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきていますが、パソコンをただ ” 使える ” というのではなく、 ” いかに活用できるか ” ということが必要になってきます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1. 基本的な操作方法を習得。 2. レポート提出に困らない技術を習得。 3. 必要な情報を収集し、まとめる力を養う。 これらを目標に基礎を着実に身につけていきましょう。

内容

1	機器の使用法と簡単な入力練習
2	パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、電子メール操作
3	文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
4	細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
5	文書作成(1) 美しい文書を作成する
6	文書作成(2) 罫線・表の入った文書を作成する
7	文書作成(3) ネット検索とペイントと文書作成
8	パワーポイント(1) 資料を作る
9	パワーポイント(2) えんだよりに作る
10	パワーポイント(3) 絵や写真を入れて作品を作る
11	パワーポイント(4) アニメーションを加える
12	エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
13	エクセルで計算式をいれた表を作成する
14	エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業で進む問題をスムーズに理解するために、必要な打ち込みをしてきてください。

【事後学修】毎回の授業で学習したLessonの後ろについている演習問題を宿題とします。次回に答え合わせをします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】教科書：日経BP『情報処理の基礎』（第二版）を使用。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1. オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2. オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3. インターネットと電子メール
4. ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5. ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6. ワードプロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7. ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8. 論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9. 論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10. プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11. プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12. プレゼンテーションの実施
13. 総合課題演習 1 (文書作成)
14. 総合課題演習 2 (レポート作成)
15. まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】 進行状況に応じて、紹介

【参考図書】 進行状況に応じて、紹介

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作1 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作2 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方2 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習1 (文書作成)
- 14．総合課題演習2 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

『情報処理の基礎 第2版 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法、クラス分け
2	オペレーションシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 (文書作成)
14	総合課題演習 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

『情報処理の基礎－十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト』日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	塩田 伊都子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
3	インターネットと電子メール
4	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
5	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表やグラフを挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	論文・レポートの書き方 1 (読みやすいレイアウトの長文作成)
9	論文・レポートの書き方 2 (長文の編集と加工)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1．オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2．オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
- 3．インターネットと電子メール
- 4．ワープロソフトの基本操作 (文書の作成と管理)
- 5．ワープロソフトの基本操作 (文書の編集機能)
- 6．ワープロソフトの応用操作 (表やグラフを挿入した文書の作成)
- 7．ワープロソフトの応用操作 (ビジュアルな文書の作成)
- 8．論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 9．論文・レポートの書き方 (長文の編集と加工)
- 10．プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11．プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12．プレゼンテーションの実施
- 13．総合課題演習 (文書作成)
- 14．総合課題演習 (レポート作成)
- 15．まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】予め教科書に目を通しておくこと

【事後学修】理解や操作が不十分だと感じた課題は改めて実習し直す

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書や参考書は授業時に指定する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを旨とする。文書作成、プレゼンテーション、インターネット活用などに関する演習を行う。

科目の概要

大学の情報環境の理解、オペレーティングシステムの基本操作、ビジネス文書・論文作成、Web・メールなどインターネットの活用、プレゼンテーションなどを行う。

学修目標

1. 大学の情報環境が利用できる。
2. 用途に応じた文書作成をすることができる。
3. プレゼンテーションの企画から制作、発表を行うことができる。
4. インターネットの適切な利用ができる。

内容	
1	大学の情報環境
2	インターネット・電子メール
3	文書作成-文字入力
4	文書作成-編集機能
5	文書作成-レイアウト
6	文書作成-ビジュアル
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフトの応用操作
10	プレゼンテーションの企画・作成
11	基礎課題演習-ビジネス文書
12	基礎課題演習-ビジュアル文書
13	応用課題演習-ソフトの統合利用
14	応用課題演習-データの活用
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

事前準備 次回授業分のテキストに目を通す 45分

事後学修 授業で学習した機能、操作についての復習並びに新たに学んだ専門用語についての確認 45分

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 . 表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
- 2 . 表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
- 3 . 表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
- 4 . 表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
- 5 . 表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
- 6 . 表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
- 7 . 表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
- 8 . 表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
- 9 . Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 10 . Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
- 11 . Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
- 12 . 総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
- 13 . 総合課題演習 2 (データの整理と分析)
- 14 . 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 15 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】 練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 . 表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
- 2 . 表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
- 3 . 表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
- 4 . 表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
- 5 . 表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
- 6 . 表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
- 7 . 表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
- 8 . 表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
- 9 . Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 10 . Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
- 11 . Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
- 12 . 総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
- 13 . 総合課題演習 2 (データの整理と分析)
- 14 . 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 15 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】 練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	GAクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、情報処理演習 の継続として、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを目指す。

科目の概要

表計算ソフトの基礎操作、データ活用と処理、基礎的なWebページ作成を行う。また、総合課題演習として、情報処理や情報活用の総合的な技術を身につける。

学修目標

1. 表計算ソフトを利用し、データの処理ができる。
2. Webページのしくみを理解し、制作することができる。
3. 適切なソフトを選択して、情報処理・情報活用ができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作-表作成
2	表計算ソフトの基本操作-数式
3	表計算ソフトの基本操作-関数
4	表計算ソフトの応用問題演習-表の編集
5	表計算ソフトの応用問題演習-グラフ作成
6	データ分析の基礎-並べ替え・抽出
7	データ分析の基礎-応用関数
8	Webページ作成基礎-HTML基礎
9	Webページ作成基礎-HTML応用
10	Webページ作成応用-サイトの設計
11	Webページ作成応用-サイトの制作
12	総合課題演習-各種集計表の処理
13	総合課題演習-データの整理と分析
14	総合課題演習-報告書の作成・サイトのビジュアル化
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

事前準備 次回授業分のテキストに目を通す 45分

事後学修 授業で学習した機能、操作についての復習並びに新たに学んだ専門用語についての確認 45分

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

- ・表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。
- ・表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。
- ・Webページのしくみを理解する。
- ・基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 2 (サイトの作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計と分析)
8	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
9	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
10	Webページの作成演習 1 (サイトの設計)
11	Webページの作成演習 2 (サイトの作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通しておく

【事後学修】操作や理解が不十分だと感じた課題は改めて実習し直すこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に指定する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、情報処理演習 の継続として、大学での学習や社会で必要となるコンピュータを中心としたICT活用に関する基礎技術を習得することを目指す。

科目の概要

表計算ソフトの基礎操作、データ活用と処理、基礎的なWebページ作成を行う。また、総合課題演習として、情報処理や情報活用の総合的な技術を身につける。

学修目標

1. 表計算ソフトを利用し、データの処理ができる。
2. Webページのしくみを理解し、制作することができる。
3. 適切なソフトを選択して、情報処理・情報活用ができる。

内容

1	表計算ソフトの基本操作-表作成
2	表計算ソフトの基本操作-数式
3	表計算ソフトの基本操作-関数
4	表計算ソフトの応用問題演習-表の編集
5	表計算ソフトの応用問題演習-グラフ作成
6	データ分析の基礎-並べ替え・抽出
7	データ分析の基礎-応用関数
8	Webページ作成基礎-HTML基礎
9	Webページ作成基礎-HTML応用
10	Webページ作成応用-サイトの設計
11	Webページ作成応用-サイトの制作
12	総合課題演習-各種集計表の処理
13	総合課題演習-データの整理と分析
14	総合課題演習-報告書の作成・サイトのビジュアル化
15	まとめ

評価

テーマ毎の課題の提出物により評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

事前準備 次回授業分のテキストに目を通す 45分

事後学修 授業で学習した機能、操作についての復習並びに新たに学んだ専門用語についての確認 45分

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 . 表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
- 2 . 表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
- 3 . 表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
- 4 . 表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
- 5 . 表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
- 6 . 表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
- 7 . 表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
- 8 . 表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
- 9 . Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
- 1 0 . Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
- 1 1 . Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
- 1 2 . 総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
- 1 3 . 総合課題演習 2 (データの整理と分析)
- 1 4 . 応用課題演習 (ソフトの統合利用)
- 1 5 . まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、1年次前期の情報処理演習 に続く、コンピュータ演習の授業です。

この講座は、引き続き、Office2013対応のWindows 8を使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、復習をしながら、さらに多くの技術を身に付けられるように学修していきます。

学修目標は、1年次の半年間の実習で伸ばしたコンピュータの技術をさらにアップさせることにあります。コンピュータを活用し、与えられた課題を自らの力でまとめる力を養う。さらに、ゼミに必要なレポートや卒業論文を作成する際に活用できる、関数や統計や分析をする力を養うことを目標として、技術を伸ばしていきましょう。

内容

1	文書作成(1) 簡単な文書
2	文書作成(2) エクセルの表や図形の貼り付け
3	フォルダー管理の徹底
4	文書作成(3) ワードの活用 (ウラワザを学ぶ)
5	エクセル関数(1)
6	エクセル関数(2)
7	エクセルの活用(1)
8	エクセルの活用(2)
9	パソコンでお絵描き(1)
10	パソコンでお絵描き(2)
11	パワーポイントの活用
12	プレゼンテーションとは
13	HTML ホームページの作成を試みる
14	半期のおさらい
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

- 【事前予習】授業で進む問題をスムーズに理解するために、必要な打ち込みをしてきてください。
- 【事後学修】毎回の授業で学習したLessonの後ろについている演習問題を宿題とします。次回に答え合わせをします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書：日経BP 『情報処理の基礎』 (第二版) を使用。他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	上田 啓子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中村 有		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの操作方法およびWebページの作成方法について学習する。

学修目標

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 (表の作成と編集)
2	表計算ソフトの基本操作 2 (数式・関数の利用)
3	表計算ソフトの基本操作 3 (グラフの作成)
4	表計算ソフトの問題演習 1 (数式・関数の活用)
5	表計算ソフトの問題演習 2 (目的に応じたグラフの作成)
6	表計算ソフトの応用操作 1 (データの並べ替えと抽出)
7	表計算ソフトの応用操作 2 (データの集計方法)
8	表計算ソフトの応用操作 3 (データの集計と分析)
9	Webページの作成 1 (基本的なHTMLタグの使い方)
10	Webページの作成 2 (画像の配置、リンクの設定)
11	Webページの作成演習 (サイトの設計と作成)
12	総合課題演習 1 (各種集計表の処理)
13	総合課題演習 2 (データの整理と分析)
14	応用課題演習 (ソフトの統合利用)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「情報処理の基礎第2版 - 十文字学園女子大学情報処理基礎共通テキスト - 」 日経BP社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報基礎論		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、また情報と社会について学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

1. 情報量について理解し、情報の表現方法・伝達方法がわかる。
2. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。
3. 社会での情報の活用と注意点について理解する。

内容	
1	情報社会と情報
2	情報の表現
3	コンピュータの計算の仕組み
4	コンピュータのハードウェア
5	コンピュータのソフトウェア
6	ネットワークの仕組み
7	インターネット
8	社会でのインターネットの活用
9	経営情報システム
10	身近なコミュニケーションツール
11	電子商取引とネットビジネス
12	情報セキュリティ
13	情報倫理
14	まとめ
15	授業の振り返り

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】テキストを読み、難解な部分はチェックしておく。

【事後学修】学習内容の復習。テキストの関連部分を再度読み、問題を解いておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】井口磯夫、デジタル世代のための情報基礎、ムイスリ出版

【推薦書】大村平、情報のはなし、日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘、最新情報リテラシー、日経BP社

【参考図書】教室で紹介する

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウィルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合には「再試験課題 (レポート)」を課す。

授業外学習

【事前予習】シラバスの毎週のテーマに相当する章を読んでおき、難解用語にマークを付ける

【事後学修】各章末の課題に回答する

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	和田 義親		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

科目の概要

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威とそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

学修目標

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてのモラルを身につける。

内容	
1	1. オリエンテーション
2	現代社会と情報
3	情報の表現 (2 進法、文字コード、フォント)
4	コンピュータの計算の仕組み
5	コンピュータのハードウェア
6	コンピュータのソフトウェア
7	ネットワークの仕組み
8	インターネットの仕組み
9	インターネットの社会での活用
10	情報システム
11	身近なコミュニケーションツール
12	電子商取引とネットビジネス
13	情報セキュリティ
14	情報倫理
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (5 0 点)、期末テスト (5 0 点) により評価し、6 0 点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書の各章に書かれている学習内容を確認しておく。

【事後学修】教科書を読み直し、学習した内容を整理して理解を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】井口磯夫編 「デジタル世代のための情報基礎」 ムイスリ出版

【推薦書】

【参考図書】

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1,2	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウィルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験課題 (レポート)」を課す。

授業外学習

【事前予習】シラバスの毎週のテーマに相当する章を読んでおき、難解用語にマークを付ける

【事後学修】各章末の課題に回答する

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目では、大学での学習や社会で必要となる情報に関する基礎的な知識の習得を目指す。情報処理演習、コンピュータ表現系の科目の基礎となる。

科目の概要

情報とはどのようなものか、コンピュータ内部やインターネット上でやり取りする様々な情報の表現方法について学ぶ。また、コンピュータやネットワークのしくみについて、また情報と社会について学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

1. 情報量について理解し、情報の表現方法・伝達方法がわかる。
2. インターネットやコンピュータのしくみが分かる。
3. 社会での情報の活用と注意点について理解する。

内容	
1	情報社会と情報
2	情報の表現
3	コンピュータの計算の仕組み
4	コンピュータのハードウェア
5	コンピュータのソフトウェア
6	ネットワークの仕組み
7	インターネット
8	社会でのインターネットの活用
9	経営情報システム
10	身近なコミュニケーションツール
11	電子商取引とネットビジネス
12	情報セキュリティ
13	情報倫理
14	まとめ
15	授業の振り返り

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】テキストを読み、難解な部分はチェックしておく。

【事後学修】学習内容の復習。テキストの関連部分を再度読み、問題を解いておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】井口磯夫、デジタル世代のための情報基礎、ムイスリ出版

【推薦書】大村平、情報のはなし、日科技連、久野靖・辰巳丈夫・佐藤義弘、最新情報リテラシー、日経BP社

【参考図書】教室で紹介する

科目名	情報基礎論		
担当教員名	岡本 泰次		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つです。現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、など基礎的な技術や知識を学びます。

科目の概要

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威とそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について考える。

学修目標

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、通信技術など、基礎的な技術や知識を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。

ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてのモラルを身につける。

内容	
1	オリエンテーション、現代社会と情報
2	情報の表現
3	コンピュータの計算の仕組み (1)
4	コンピュータの計算の仕組み (2)
5	ハードウェア
6	ソフトウェア
7	ネットワーク
8	インターネット
9	社会でのインターネットの活用
10	経営情報システム
11	コミュニケーションツール
12	ネット商取引とネットビジネス
13	セキュリティ
14	情報倫理
15	総括・解説

評価

授業中の小テストなどの提出物 (50点)、および期末テスト (50点) により評価し、総合評価 60点以上を合格とする

。

授業外学習

【事前予習】 通常は、事前予習は必要ありません。

事前の情報調査など、事前予習が必要な場合は、授業のときに指示します。

【事後学修】 計算練習など授業後の再学習をすべき重要箇所については、授業のときに説明します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版株式会社

【参考図書】 参考書については授業時に紹介する

科目名	情報基礎論		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念やかちについて理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	オリエンテーション (本科目の位置づけ、授業の進め方など)
2	現代社会と情報
3	情報の表現 (2進法、文字コード、フォント)
4	コンピュータの計算のしくみ
5	コンピュータのハードウェア
6	コンピュータのソフトウェア
7	ネットワークのしくみ
8	インターネットのしくみ
9	インターネットの社会での活用
10	情報システム
11	身近なコミュニケーションツール
12	電子商取引とネットビジネス
13	情報セキュリティ
14	情報倫理
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。

合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

授業外学習

【事前予習】教科書の各章に書かれている学習内容を確認しておく。

【事後学修】教科書を読み直し、学習した内容を整理して理解を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」 ムイスリ出版

科目名	情報基礎論		
担当教員名	井口 磯夫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 情報基礎論		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の1つであり、現在の情報通信技術が発達したデジタル社会において、その仕組みや特性を理解し、情報の価値や利用方法、注意すべきことについて考える。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術について学ぶ。次に、それらを利用したインターネットやネットワーク上でのサービスについて理解を深める。さらに、ネットワーク上の脅威としそれに対する備え、情報を利用するときの倫理観、情報社会の予想される未来について議論する。

情報の概念や価値について理解する。

コンピュータの仕組み、情報を扱う技術、情報通信を支える技術を学び、社会でどのように利用されているかを理解する。ネットワーク上の脅威についての知識を深め、情報社会の一員としてモラルを身につける。

内容

1	現代社会と情報
2	2進法、文字コード、フォント
3	情報の表現技術
4	コンピュータのしくみ
5	オペレーションシステムのしくみ
6	デジタル放送、エラー検出
7	インターネットのしくみ
8	ネットワークのしくみ
9	WWWと電子メール
10	検索エンジンとインターネットサービス (SNS、Wikipedia)
11	情報システム、電子商取引
12	メディアリテラシー
13	コンピュータウィルス、情報漏洩
14	個人情報、知的財産権
15	まとめ

評価

授業中の小テストおよび提出物 (60点)、期末テスト (40点) により評価し、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合には「再試験課題 (レポート)」を課す。

授業外学習

【事前予習】シラバスの毎週のテーマに相当する章を読んでおき、難解用語にマークを付ける

【事後学修】各章末の課題に回答する

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 井口磯夫編著「デジタル世代のための情報基礎」ムイスリ出版

科目名	読書入門		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を得ることができるように工夫されています。

科目の概要

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問点や感想を議論します。テキストを読み込むことに加え、異なる学科に所属する学生の見方や考え方に刺激を受けることを通して「子ども悪」に関する教養を深めていくことを目指しています。

学修目標

「子どもと悪」に関する教養を深める（子どもの悪に対して多様な見方ができる大人になる）。

内容

1	オリエンテーション 授業の目的
2	悪と創造 （テキスト輪読および読書シートへの記載）
3	悪と創造 （グループワークと発表）
4	悪とは何か （テキスト輪読および読書シートへの記載）
5	悪とは何か （「北の国から」をヒントに「悪とは何か」について考える）
6	悪とは何か （グループワークと発表）
7	盗み （テキスト輪読および読書シートへの記載）
8	盗み （グループワークと発表）
9	暴力と攻撃性 （テキスト輪読および読書シートへの記載）
10	暴力と攻撃性 （「おおかみこどもの雨と雪」をヒントに「暴力と攻撃性」について考える）
11	暴力と攻撃性 （グループワークと発表）
12	うそ・秘密・性 （テキスト輪読および読書シートへの記載）
13	うそ・秘密・性 （グループワークと発表）
14	授業のまとめ 「子どもと悪」について総括する（グループワーク）
15	授業のまとめ 「子どもと悪」について総括する（個人）

評価

評価は、テキストの理解度（50点）、子どもの悪に対する多様な見方の獲得状況（50点）の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】各回の授業内容と対応している教科書の部分を読んでおく。

【事後学修】授業内容を振り返り、まとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 河合隼雄，子どもと悪，岩波書店．

【推薦書】 授業中に適宜紹介する

科目名	読書入門		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

本が好きな人もいます。苦手な人もいます。人はいろいろです。

いろいろな人がいるから面白いです。でも人付き合いも好きな人もいれば嫌いな人もいます。人それぞれです。

この授業では人それぞれ・・・という考え方を大切にします。身勝手・わがままとは違います。タイトルを見て、何かを感じたから集まったのですから、どこか似ている人なのでしょう。でも微妙に違います。だから面白いのです。

そうした人同士が仲間になって15回体験を重ねていきます。きっと何かが変わります。そうした不思議体験を共有してみませんか。

人がそれぞれ違うから面白い、ステキだと思いませんか。そうした違いを見つけるきっかけを「一冊の本」から見つけられます。

授業はそうした不思議を見つけながら進めていきます。自分で感じ、考え、アクションを起こしていきます。毎回自分の感じたこと、考えたことを自分の行動(アクション)で示します。そのアクションとはある時は言葉で、ある時は文字で、ある時は表情であらわしてみます。

そうした体験も自分見つけにつながります。

読書入門 = 本を読む...ばかりではありません。いろいろな人と関われるチャンスに「一冊の本」が役に立ってくれます。

評価

この授業はあなたが毎回書くりアクションペーパーが大事です。

そのリアクションペーパーの内容が主体的であることや授業参加の貢献などによって総合的に評価します。(60点以上を合格とします。)

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】授業内の自分の発言や提出文書は必ずメモして保存しておくこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

林 健造著「異文化としての幼児画ーあなたへのメッセージの読み取り方 」 フレーベル館刊 絶版ですが、研究室に準備しています。

科目名	読書入門		
担当教員名	上垣内 伸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、そそ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討すべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決が見つからない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもしなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。

今年度取り上げるこの本は、「博士の愛した数式」の著者小川洋子さんと、稀代の心理臨床家であった河合隼雄さんの対談を活字にした本です。河合隼雄さんの最後の対談でもあります。生きていく上で、自分で物語を作っていくことや物語に触れることが大きな力を与えてくれるということ、私たちに呼びかけてくれる1冊です。

本文を読むだけでなく、「博士の愛した数式」のDVDを見たり、文中に出てくる児童文学に触れたりしながら、自分の

物語を作ることをめぐって、一緒に考えていきましょう。

評価

毎回の授業への積極的な参加（レジュメに基づく発表、話題提供、意見交換など授業への貢献）と、学期末のレポート提出を、2：1の割合で評価することとし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課題図書の所定部分を読んてくる。必要な背景について調べてくる。

【事後学修】参考となる図書、関連する図書を発展的に読み、考察を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「生きるとは、自分の物語をつくること」小川洋子・河合隼雄 新潮社（新潮文庫）

【推薦書】授業内で指定する

【参考図書】授業内で指定する

科目名	読書入門		
担当教員名	山田 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生が様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的とします。

科目の概要

この授業ではトーベ・ヤンソンの著作「たのしいムーミン一家」「ムーミン谷の仲間たち」を、各回範囲を決めて読み進めていきます。毎回読んだ内容を要約し、感想や考えを交流しあって、2冊の本をじっくりと深く味わいます。最終的に受講体験記をまとめます。

学修目標

- ・ 学科の枠組みを超えた新しい仲間づくりをする
- ・ 本に親しみ、言葉によって表された世界を学生自身が解釈してイメージする力を持つ
- ・ この授業を通して読書意欲のさらなる向上を図る

内容

1	授業概要の説明
2	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
3	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
4	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
5	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
6	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
7	「たのしいムーミン一家」読み合い・読み取り
8	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
9	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
10	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
11	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
12	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
13	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・。読み取り
14	「ムーミン谷の仲間たち」読み合い・読み取り
15	まとめ

評価

授業への貢献度 (自分の言葉で感想や考えを述べ、相手の話に関心をもって聴く) を50%、レポート課題を50%として総合的に評価します。

授業外学習

【事前予習】次回の講読範囲を中心に読む。

【事後学修】授業ノートをもとにその日の講読範囲の内容を振り返る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 トーベ・ヤンソン / 著 山室静 / 訳 「たのしいムーミン一家」「ムーミン谷の仲間たち」講談社文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	権 明愛		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間と一緒に一つの本を読み合い学習する時間です。自分が所属している学科以外の教員、学生と学び合うことで、新たな仲間と新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

科目の概要

前期に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんが所属している学科の教員が担当するものは受講できないこととなっています。人数制限があるので、いくつかの本を選んでください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。新しく出会った仲間と一緒に一つの本を読み合い、感想を述べ合い、最後は受講体験記を書きあげます。

学修目標 (= 到達目標)

本を読む楽しさを体験し、読書の意欲を育みます。

これを機に、大学生活の中で自らたくさん本を読む習慣を身に付けます。

内容

本の主人公であるソフィーはノルウェイの小さな町の森の近くに住んでいるごく普通の十四歳の女の子です。ある日、ソフィーの元へ一通の手紙が舞い込んできましたが、消印も差出人の名前もないその手紙には、だった一行、『あなたはだれ?』と書かれていました。思いがけない問いかけに、ソフィーは改めて自分をみつめ直します。「わたしっていったいだれなんだろう?」今まであたりまえだと思っていたことが、ソフィーにはとても不思議なことのよう思えてきました。その日からソフィーの周りで奇妙なことが次々と起こり始めました…。『ソフィーの世界』は、ノルウェーの高校の哲学教師ヨースタイン・ゴルデルによって1991年に出版されたファンタジー小説で、主人公ソフィーと謎に満ちた人物のアルベルト・クノックスの対話で、その間に不思議なエピソードが織り込まれながら西洋の哲学を紹介した本です。

この本を通して、難しく構えることなく、まず楽しく西洋の哲学について一緒に触れてみましょう。

この過程で本から知見を広げる楽しさを新しい仲間と一緒に体験してみましょう。

授業は毎回みんなでじっくり本を読みながら、章ごとの内容について話し合っていきたいと思います。

第1回目：授業概要/自己紹介/本の紹介

第2回～第13回目：読書とグループディスカッション

第14回目：発表会

第15回目：授業のまとめと振り返り

評価

授業への参加状況 (30%)、最終課題 (70%) を総合的に評価します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】

各自担当の内容を読んでください。

【事後学修】

議論を踏まえて内容に対する自分の考えをまとめてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

ソフィーの世界 上 哲学者からの不思議な手紙（新装版） ゴルデル，ヨースタイン【著】 須田 朗【監修】 池田 香代子【訳】 NHK出版

科目名	読書入門		
担当教員名	大宮 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

使用するテキストには、「なぜ人を殺してはいけないのか」「お金と仕事とあなたとの関係」「性、結婚と離婚、自殺とあなたとの関係」「生きる意味がみつけにくくて生きづらい社会をいかに生きるか」といった題材をもとに、「よのなかのルール」についてわかりやすく説明されています。難しい経済の話や政治の話はできませんが、これからの社会に生きる大人になるために知っておくべきことが書かれています。筆者たちは、「学校の中とは違って、よのなかには『一つの答え』が見つからない問題ばかりであることを学んでほしい」と述べています。

本書で扱われている問題を読み、みんなで意見を述べ合いながら、『あなた』の答えを探してみましょう。「今まで考えこともなかったけど、なんでだろう?」「私はそうは思わない」等と、いろいろな意見があることを知り、「他の人の」ではなく「わたしの」答えを考える時間にしたいと思います。

また、他の人の意見を聞きながら、自分とは異なる意見や論拠があることを知り、もう一度自分見心音考えを深めていきましょう。

参加者全員が必ず毎回発言することを求めます。

評価

平常点 (20%)、意見交換への参加度 (80%) を総合的に評価し、60%以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】各回の内容を読んでくる。

【事後学修】議論を踏まえて内容に対する自分の考えをまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】藤原和博・宮台真司 「人生の教科書 よのなかのルール」 ちくま文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	宮里 暁美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

- ・指定した本は、「互いが理解し合おうと努力すること」、「かわりをもつことから全てが始まること」、「自分で自分をよしと思えるようになること」など、人として生きていく上で必要なことについて描いている小説です。自分自身の経験や今の生活とつなげながら読み進めていくことが大切になります。
- ・授業では、あらかじめ章を分担し、担当になった章の内容をまとめて発表してもらいます。本に沿って一章ごと丁寧に読み進めて内容を適切に理解すると同時に、皆さんの考えを発表し合う時間を設けたいと考えています。学生の皆さんと日常生活の当たり前のことについて問い直し、一緒に考えていきたいと思えます。
- ・最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

授業に対する意欲・関心・態度などから、授業への取り組み方を60%、レポートを40%で評価する。

授業外学習

- 【事前予習】授業で取り上げる章を事前に読み、疑問や意見を整理しておくこと。
- 【事後学修】授業内容を復習し、自分自身の生活を振り返り、得られた気づきをまとめておくこと。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

佐藤多佳子『しゃべれども しゃべれども』新潮文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	山田 陽子、川喜田 昌代		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格） この科目は、新入生の皆さんがさまざまな学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習する時間です。学科の異なる先生から、指導を受けて所属以外の仲間とともに学びあい、新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

科目の概要） 前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。みなさんの所属する担当の先生は受講できません。教室で出会った仲間と先生とともに1冊の本を読みあい、そのことを通して交流し、受講体験記を書きます。

学修目標（＝到達目標） 主体的に読書に取り組み、そこで生じた疑問、感想から課題を見出し追求していく態度を養い、仲間とともに討論し質の高い考え方を作り上げる技術を身につけること、日常的胃に読書に親しむ態度を養う事を目標とします。

内容

この本の読書を通して、自分の育ちを振り返ったり、大人としてこれから育つ子どもたちにたいしてどのような存在であればよいのか等、また、子ども育てにおいての言葉の影響を通して、人と人のコミュニケーションなどについて討論しあい考察力を高めていきます。

1回目は、オリエンテーションとして自己紹介とこれからの授業の展開を説明します。
あらかじめ、本を読んできて下さい。

各回、テーマを決め、グループでの発表を行います。（参考文献等のリサーチ）
その後、全員で、討論を重ねます。

最後には、「読書入門」を通して学んだこと、これからの課題についてを体験記を書けてもらいます。

本を読みこむ楽しさをみんなで味わいましょう。

評価

毎回の授業参加と発表への取り組み（70点）、レポート提出(30点)から総合的に評価し、60点以上を単位取得とします

授業外学習

【事前予習】所定の部分をよく読んでくる。討論したい内容を考えてくる。

【事後学修】関連図書を調べたりして、内容の考察を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】ドゥシー・リールトイナルリス/著石井千春/訳「子どもが育つ魔法のことば」PHP文庫

【推薦書】随時紹介

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	横井 紘子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

- ・指定した本は、「こころって見えるの?」、「食べるって何?」、「自立って?」など、人間が問い続けてきた様々な疑問について、哲学的視点から考察されています。そこには明確な答えはありません。しかし、そうであるからこそ、これからの人生の様々な事柄に対する感受性を豊かにしてくれる本だと思います。
- ・授業では、あらかじめ章を分担し、担当になった章の内容をまとめて発表してもらいます。本に沿って一章ごと丁寧に読み進めて内容を適切に理解すると同時に、皆さんの考えを発表し合う時間を設けたいと考えています。学生の皆さんと日常生活の当たり前のことについて問い直し、一緒に考えていきたいと思えます。
- ・最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

- ・評価は毎回の授業への取り組みと課題70%、最終レポート30%を基準とし、総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

- 【事前予習】授業で取り上げる章を事前に読み、疑問や意見を整理しておくこと
- 【事後学修】授業内容を復習し、自分自身の生活を振り返り、得られた気づきをまとめておくこと

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

鷲田清一 『わかりやすいはわかりにくい? 臨床哲学講座』ちくま新書

科目名	読書入門		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、自分の所属する学科以外の教員のもとで、他学科の仲間とともに、一つの本を丁寧に読み合いながら、考え発表する活動が中心となります。

科目の概要

前期中に配付される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。みなさんの所属学科の先生が担当されるものは受講できません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読み合い、疑問や感想を交流し合って、最終的な受講体験記を書き上げます。ここでは、「ドキュメント 宇宙飛行士選抜試験」という本をテキストにして、授業を展開することにします。

学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間と積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことをめあてとします。

内容	
1	授業の進め方・自己紹介 ~はじめに 第1章 選び抜かれた10人の プロフェッショナル たち
2	第1章 選び抜かれた10人の プロフェッショナル たち
3	第2章 極限のストレス に耐える力
4	第2章 極限のストレス に耐える力
5	第2章 極限のストレス に耐える力
6	第3章 危機 を乗り越える力
7	第3章 危機 を乗り越える力
8	第3章 危機 を乗り越える力
9	第4章 N A S A で試される 覚悟
10	第4章 N A S A で試される 覚悟
11	第4章 N A S A で試される 覚悟
12	第5章 宇宙飛行士はこうして選ばれた ~おわりに
13	最終レポート作成
14	最終レポート作成
15	まとめ：最終レポート発表

評価

毎回の授業への参加度40点（話題提供や意見交換への参加など）、担当部分の発表と資料作成30点、最終レポート30点より総合的に評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】次回の授業で扱うテキストの該当箇所を講読すること。

【事後学修】毎回の授業内容についてのノート整理およびテキストの再読。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】大鐘良一・小原健右 著 『ドキュメント 宇宙飛行士選抜試験』 光文社新書 800円+税

【参考図書】小山宙哉著 『宇宙兄弟』 講談社

科目名	読書入門		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学修をする時間です。所属学科の異なる先生から指導を受け、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学修体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、抽選に漏れたときのために、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。積極的に参加し、本をとって仲間と共に学び合う体験をして下さい。

内容

授業計画

- 第 1 回：ガイダンス 発表班と日程の決定、発表方法等の説明
- 第 2 回：第 1 回読書会 第一節
- 第 3 回：第 2 回読書会 第二節～第三節
- 第 4 回：第 3 回読書会 第四節～第五節
- 第 5 回：第 4 回読書会 第六節～第七節
- 第 6 回：第 5 回読書会 第八節
- 第 7 回：第 6 回読書会 第九節
- 第 8 回：第 7 回読書会 第十節～第十一節
- 第 9 回：第 8 回読書会 第十二節～第十三節
- 第 1 0 回：第 9 回読書会 第十四節
- 第 1 1 回：読書入門記録の書き方
- 第 1 2 回：読書入門記録下書きの発表会と相互批正
- 第 1 3 回：授業評価
- 第 1 4 回：授業入門記録の作成
- 第 1 5 回：まとめ

評価

口頭発表 3 割、読書入門記録 4 割、毎回の参加態度、意見交流の様子 3 割を総合し、合計60点以上で合格とします。

授業外学習

【事前予習】テキストの該当箇所を読み、内容を理解します。疑問点を追究し、メモを講義に持参します。

【事後学修】講義中に読んだ箇所をふり返り、討論の内容、感想等を整理し、ノートに記録します。読書入門大賞に応募する体験記を書きます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

湯本香樹実『夏の庭 The Friends』新潮文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	岡上 直子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

大学での学修は、所属する学科の教員から専門の科目を履修することが中心となる。それに先立ち、本科目は、学生が所属する学科の教員とは違う学科の教員や学生と交流する機会として位置付け、今後の学修の幅を広げ、多様な学びの基盤を培うものである。

科目の概要

作品を読み進める中で、毎回、担当の学生が疑問や課題等について提案し、全員で意見交換しながら理解を深めていく。作品に表現されている人間の生き方やその社会が持っている価値観・規範意識等について考察し、人間社会の葛藤の価値について考察していく。

学修目標 (= 到達目標)

- ・ 作品に対する感想や意見等を発表し合い、他の人の考え方に興味を持ちながら作品を読み進める面白さをグループで共有する。
- ・ 規範意識に対する関心を高め、自らの生き方を振り返る

内容

1	作品をグループで読み進める意味 物語の世界について
2	発表・意見交換1 (1～3節の内容についての提案者からの課題について)
3	発表・意見交換2 (4～6節の内容についての提案者からの課題について)
4	発表・意見交換3 (7～8節の内容についての提案者からの課題について)
5	発表・意見交換4 (9～11節の内容についての提案者からの課題について)
6	発表・意見交換5 (12～13節の内容についての提案者からの課題について)
7	意見交換 (これまでの内容の振り返りと作品のテーマについて)
8	発表・意見交換6 (14～16節の内容についての提案者からの課題について)
9	発表・意見交換7 (17～18節の内容についての提案者からの課題について)
10	発表・意見交換8 (19～20節の内容についての提案者からの課題について)
11	発表・意見交換9 (21～23節の内容についての提案者からの課題について)
12	意見交換 (本書全体を通しての感想)
13	発表 (作品に表現された近未来社会のイメージを描く・表現する)
14	意見交換 (作者が訴えたかったこと、本書の続編について)
15	まとめ

評価

授業への取り組み30%、協議課題の提示・意見発表の状況50%、最終のまとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業で扱う内容部分(指定箇所)の講読、協議課題の発見・発表準備

【事後学修】協議の中で学んだ内容の整理

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】ロイス・ローリー著 「ギヴァー 記憶を注ぐ者」新評論

【推薦書】【参考図書】授業の中で、適宜紹介する

科目名	読書入門		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

新入生が様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、学びたいと思う本を選びます。所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

学修目標

主体的に読書に取り組み、そそ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目指します。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることで、この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討すべき課題にまで高めていきます。実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

課題図書は「かのこちゃんとマドレーヌ夫人」

作者の万城目学 (まきめまなぶ) は、 (1976年2月27日 -) は小説家。『鴨川ホルモー』『プリンセス・トヨトミ』『鹿男あをによし』など、実在の事物や日常の中に奇想外な非日常性を持ち込むファンタジー小説を多く執筆している。テレビ化や映画化された作品が多い。それらの著書の中で小学1年生の女の子 (かのこちゃん) と猫 (マドレーヌ夫人) が主人公のこの小説を題材に取り上げ、その中に書かれていることやファンタジーな部分を探しながら、イメージして読み進めます。また犬に関する本より猫に関する小説やエッセイがたくさん出版されているので、猫が登場する文学を個人的に探しそれらと比較します。そして新たな発見をしながら、楽しく読書をする習慣をつけましょう。

評価

評価は、毎回 自分なりに感じたことを、調べたことをまとめ発表する 相互に検討、意見交換する など毎回の授業への取り組みと課題(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

授業外学習

【事前予習】次の授業で読む単元の購読

【事後学修】授業で紹介した推薦書などの購読

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

[かのこちゃんとマドレーヌ夫人]

万城目 学/著 角川文庫 476円(税別)

科目名	読書入門		
担当教員名	高橋 京子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

スポーツという共通の関心をもった人たちが、学科を超えて集まり、それぞれの個性を生かしながら同じ書物を読み、スポーツへの理解を深めていく。

科目の概要

運動生理学、スポーツバイオメカニクス、トレーニング科学などの分野ごとに、スポーツの現場であがりそうな問題を取り上げて解説してある本である。丁寧に読み進め、試せるものは実際に試してみても理解を確かなものにしていく。

学修目標 (= 到達目標)

スポーツを楽しむためには、科学的な理解が前提になる。本書を通して、スポーツをより楽しむための教養を身に着ける。

内容

6章で構成されている。それぞれの章の中から、次のようなテーマを取り上げ、読み深めていく。検証が可能な内容は、検証計画を立て、実際に検証してみる。

1	全体構成に目を通し、問題意識の共有化を図る
2	読書計画を確認する。
3	1章 運動生理学「運動能力は遺伝するのか？」
4	1章 運動生理学「マラソンのゴールの後に止まってはいけない理由は？」
5	2章 機能解剖学「インナーマッスルってどんな筋肉？」
6	2章 機能解剖学「肩甲骨ってなんで重要？」
7	3章 スポーツバイオメカニクス「足を速くするためにはどこを鍛えればいい？」
8	3章 スポーツバイオメカニクス「速いボールは足で投げるってどういうこと？」
9	4章 トレーニング科学「筋肉が大きくなる仕組みとは？」
10	4章 トレーニング科学「汗をかいても痩せないってホント？」
11	5章 スポーツ栄養学「規則正しく食べることが大切な理由は？」
12	5章 スポーツ栄養学「スポーツ選手はコーラを飲んじゃダメ？」
13	6章 運動と健康の科学「運動すると風邪をひかなくなる？」
14	6章 運動と健康の科学「運動すると体内時計は正常化させるのか？」
15	まとめ

評価

毎回の学習票 (40点) とまとめのレポート (60点) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業で扱う章は事前に目を通し、語句の意味の確認をしておく。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】スポーツ科学の教科書 強くなる・うまくなる近道（岩波ジュニア新書）

科目名	読書入門		
担当教員名	柏葉 修治		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この本は、明治大学の1~2年生を対象にした「こころの科学」という授業の中で行われた「婚育」(異性との人間関係力育成を中心とした、結婚能力育成プログラム)の実際の内容を紹介したものである。

科目の概要

結婚能力の育成に重点をおき、人間関係を中心としたカウンセリングやコミュニケーション力の向上をも目指した内容である。

学修目標 (= 到達目標)

大学での仲間づくり力、職業の人間関係力、結婚力等のコミュニケーション力が身につくように工夫されており、読書することを前提に体験的な授業内容となるため、他者との積極的な関与が求められる。

内容	
1	1. はじめに
2	2. 「質問力」を磨いて人間関係を築いていこう
3	3. ファーストインプレッションをあなたに 最初の20秒間ですべてが決まる
4	4. ランチに行くなら、つながる会話の法則
5	5. 傾聴トレーニング
6	6. 相手の良いところを言葉にして伝える
7	7. 自分の弱点をさらけ出す
8	8. アサーショントレーニング
9	9. ライフアンカーを語り合う
10	10. 35歳までの私
11	11. エクササイズ(イメージゲーム)
12	12. デート力を磨く
13	13. 最高の告白
14	14. シェアリング(学びの振り返り)
15	まとめ

評価

授業への積極的取り組みと参加(50%)、レポート(50%)とし、2/3以上の出席を必須条件とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】できれば、1時間程度の予習が望ましい

【事後学修】1時間程度、学修後の振り返りノートなどを見直す

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「明治大学で教える婚育の授業」著者 諸富祥彦 青春出版社

【推薦書】教室で紹介

【参考図書】教室で紹介

科目名	読書入門		
担当教員名	池田 まさみ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

みなさんはクリティカルシンキングという言葉聞いたことはありますか？ また、クリティカルな「思考法」というのを学んだことはありますか？あるいは自分の思考の「クセ」を知っていますか？

今回ご紹介する本はクリティカルシンキングを身につけるための入門書です。この本では様々なコミュニケーション場面が描かれており、読者は自分の考えや行動を振り返りながら、人間の「思考パターン」や「思考の落とし穴」を学ぶことができます。

授業では、本に描かれている日常的な場面を題材に、演習形式で「思考の交流」を促します。また学生には、グループごとに、順にナビゲータ（司会進行役）を務めてもらいます。単に読むだけでなく「考える」、そして考えを「伝え合う」ということに重点を置きます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をねらいとします。

内容	
1	はじめに - クリティカルの意味
2	クリティカル思考の定義
3	クリティカルに推論する
4	因果関係を検討する上での留意点
5	前後論法のもつ罠（わな）
6	間違った議論のいろいろ
7	事実検討の基本スタンス
8	スキーマとは
9	スキーマによる事実の歪み
10	偏った事実を「事実とする」過ち
11	偏った情報とスキーマの関係
12	「事実そういう人か」の検討
13	クリティカルシンカーの特性
14	クリティカルに生活しよう
15	まとめ

評価

司会進行担当およびレジュメ作成50点、授業時の小課題40点、授業時の発言・参加態度10点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】事前に指示した教科書の該当ページをよく読んでくる。

【事後学修】自分自身の理解や思考に対する「ふりかえり」を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『クリティカル進化論』（道田泰司・宮本博章著）北大路書房

科目名	読書入門		
担当教員名	齋藤 千景		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。章ごとに小グループに分かれて各自の感想を伝えます。さらにクラス全体で意見交換や討議をして、考えを深めていきます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目標とします。

内容

1	ガイダンス, 自己紹介, 授業の進め方について
2	第一章「脳は私のことをホントに理解しているのか」1-1~1-10
3	第一章「脳は私のことをホントに理解しているのか」1-11~1-20
4	第一章「脳は私のことをホントに理解しているのか」1-21~1-33
5	第二章「脳は空から心を眺めている」2-1~2-10
6	第二章「脳は空から心を眺めている」2-11~2-20
7	第二章「脳は空から心を眺めている」2-21~2-30
8	第二章「脳は空から心を眺めている」2-31~2-44
9	第三章「脳はゆらいで自由をつくりあげている」3-1~3-20
10	第三章「脳はゆらいで自由をつくりあげている」3-21~3-40
11	第三章「脳はゆらいで自由をつくりあげている」3-41~3-64
12	第四章「脳はノイズから生命を生み出す」4-1~4-12
13	第四章「脳はノイズから生命を生み出す」4-13~4-26
14	第四章「脳はノイズから生命を生み出す」4-27~4-39
15	総括

評価

毎回の授業の取り組み (70%) と最終の提出レポート (感想文) (30%) で総合的に評価します。

授業外学習

【事前予習】授業取り上げる箇所を読んでくる。

【事後学修】授業で取り上げた内容でさらに興味を持った内容について調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

単純な脳，複雑な「私」 池谷裕二著 朝日出版社

科目名	読書入門		
担当教員名	布施 晴美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

学科の枠を超えた小人数クラスの中で、1冊の図書を読み合いながら学習する。この科目は、自分が所属している学科の教員ではなく、学科の異なる教員から指導を受け、また、所属の異なる仲間と学び合う場となっている。

科目の概要：

テキストとなる図書に記されたものから知識として吸収することはもとより、本の読み方や本からの学び方についても学習する。また、1冊の図書を読み解きながら、自ら考えたこと、疑問に思ったこと、感じたことなどを表現し、他の仲間の意見を聞くことで、気づきの機会や相互理解の場とする。加えて、取り扱った図書からさらに知見を広げる機会をもち、自分で調べ、報告する。

学修目標：

1. 図書をきっかけとして、主体的に探究し、学習の幅を広げる態度を養う。
2. 自己の考えを他者に伝え、お互いの考えを理解し、尊重する姿勢を養う。

内容

【笑う化学 イグノーベル賞】を読む

毎年ノーベル賞の発表の時期になると、それに先立ちこのイグ・ノーベル賞というものが発表され、アメリカ・ハーバード大学で授賞式が行われております。イグ・ノーベル賞とは、「ノーベル賞のパロディ」、「裏ノーベル賞」と揶揄されておりますが、「まず人を笑わせ、そして考えさせる」研究を受賞対象にしており、遊び心がある一方で、独創的な発想で、また、ひたむきで真面目な研究が取り上げられております。図書を読んで、「こんな研究もあるのか〜」、「科学って面白い!」と興味を深めてもらえたらと思います。

一見くだらないものと思われるものが、見方を変えると有益なものになります。日々の生活の中で出会う「くだらない」と思われるものにも、ちょっとだけ関心を向けてみませんか。そして、2014年度のノーベル賞とイグ・ノーベル賞に注目してみましょう。

授業の進め方は、毎時間範囲を決めて読み進めていきます。その時に、気になったところ、疑問に思ったところ、驚いたところなどにアンダーラインを引きながら、あとでそのことについて、意見を出し合ってみましょう。また、最終的には、この文献をもとに、さらに知見を広げて、自分で関連したテーマを設定し、レポート作成とプレゼンテーションをしてもらいます。

評価

毎回の授業への貢献として、話題提供や意見交換等の参加状況 (30点)、及び、レポート (40点)、プレゼンテーション (30点) を評価対象とし、総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】決められた単元をあらかじめ読み、感想が述べられるようにして下さい。

【事後学修】さらに知見を広げるために、関連することや興味を持ったことを調べてみましょう。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】志村幸雄 『笑う化学 イグ・ノーベル賞』 PHPサイエンス・ワールド新書

科目名	読書入門		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

必修科目のゼミナールである。学科の枠を超え、教材を通して、活発なディスカッションを重ね、ヒトの心が育まれていく過程を考えていく。

科目の概要

まねが育むヒトの心：(明和政子著。岩波ジュニア新書)を輪読する。必要に応じて、内容理解を助ける補助資料の作成、提出を求める。

学修目標 (=到達目標)

ヒトの心の機能がどれほど長い時間をかけて今へと続いてきたのか、どれほど多くの支えによって生まれ、つながってきたのか、課題図書から学びとる。そして私たちが受けた、いわゆる「ヒトらしい心のバトン」を次の世代へと引き継ぐ役割について、深く考える契機としたい。

内容

毎週、司会と指定討論者を決め、輪読を進める。ディスカッションへの積極的な参加を求めます。

1	イントロダクション：自己紹介と分担決め
2	第1章：心が生まれる道すじ～1
3	第1章：心が生まれる道すじ～2
4	第2章：共鳴する心～1
5	第2章：共鳴する心～2
6	第3章：誕生前の心～1
7	第3章：誕生前の心～2
8	第4章：他者と重ねる心～1
9	第4章：他者と重ねる心～2
10	第5章：他者と向き合う心～1
11	第5章：他者と向き合う心～2
12	第6章：みなで育てる心～1
13	第6章：みなで育てる心～2
14	総合討議および内容理解の補助
15	まとめ

評価

平常点を50%、提出資料および議論点50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】次回ゼミで読む箇所を精読し、分からない言葉や考え方を明確にしておく

【事後学修】理解したことや疑問点を洗い出し、内容をいかに日常生活へと応用できるかを考える

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】まねが育むヒトの心：（明和政子著。岩波ジュニア新書）

【推薦書】

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	山下 倫実		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

教室で出会った仲間や先生とともに「恋」をとりあげた短歌や短歌の解説についてプレゼンを行ない、感想を語りあいます。最終的には、短歌を自分で作ることに挑戦します。短歌のプレゼンや短歌づくりのために、積極的に他の本で調べ物をする必要があります。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、を目標とします。

内容

授業では、「切ない恋」、「幸せな恋」、「苦しい別れ」など、テーマに沿って、この本から好きな歌を選び、その歌についてプレゼンを行ないます。歌の背景、歌にでてくる素敵な言葉の紹介、こんな2人の関係なのではないか？という皆さんの解釈などを求めます。また、テーマに沿って授業を進めていきますので、皆さんにもテーマにつき1つ歌を詠んでもらい、匿名での人気投票を行ないます。最後に、恋とは何かについて討論し、歌合の振り返りを行なう予定です。

1. イントロダクション～本の紹介&短歌について～
2. 幸せな恋
3. 幸せな恋
4. 「幸せな恋」歌合
5. 怖いぐらいの恋心
6. 怖いぐらいの恋心
7. 「怖いぐらいの恋心」歌合
8. 切ない恋
9. 切ない恋
10. 「切ない恋」歌合
11. 苦しい別れ
12. 苦しい別れ
13. 「苦しい別れ」歌合
14. 「恋とは何か？」討論会
15. 恋の短歌大賞決定～歌合振り返り～

評価

授業中のプレゼン (50%)、毎回作成してもらった歌の人気投票 (20%)、授業への積極的参加 (30%) など、総合的

に判断します。

授業外学習

【事前予習】積極的に課題図書に触れ、短歌についての解釈や背景について調べること

【事後学修】授業内で取り上げたテーマについて、自分が納得できる歌を考えること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】あなたと読む恋の歌百首 俵万智/著 文春文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	井上 久美子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 異なる興味や目的を持って異なる学科に所属している者同志が“同じ本を読む”という体験を経て、本から直接的な学びを得るだけでなく、感じたことや意見を交流させることで新たな学びを得ることを目的にした科目です。

科目の概要 他学科に属する新入生と教員が共通の1冊の本を読み、それぞれの感性で受けとめ伝えあい、感じ方や表現から見えてくる個性を認め合うことから学びを深めていきます。

今回は、担当教員の専門である栄養学とは関わりのない本をあえて選びました。「おわりに」というところに、「・・・でも、おかしい人が、なんだかわからない、おかしいタイトルに惹かれて、読んでくれたらうれしい。」というおかしな著者の声を書いてあるこの本は、知識を得るというより、共に感じ語り合うことに向いていると思いますので、語り合うことに、前向きに取り組む姿勢が強く求められます。

学修目標 人に伝えられるように音読できること、考え感じたことを人に分かるように伝えられること、考えを交わし合える場をコーディネートできること の3点とします。

内容

第1回目 他己紹介 授業方法の提案・検討・決定

第2回～13回目 コーディネーターによる 音読・ディスカッション・まとめ の進行

第14回目 自己評価・他己評価

第15回目 総まとめ

評価

遅刻や欠席をせず、能動的に授業に参加することが求められます。毎回の授業への取り組み70点と評価レポート30点から評価し、60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】授業時に、説明・指示します。

【事後学修】簡潔に、得た理解や感想のまとめを作成します。このまとめを、次授業時の導入に生かします。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】○に近い を生きる 「正論」や「正解」にだまされるな 鎌田實 ポプラ社001

科目名	読書入門		
担当教員名	木村 靖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受けることで新しい学習体験を創り上げ、本を読む楽しさを体験することを目的としています。

科目の概要

この授業では、指定著書を順番に読み進め、感じたことや分かったことを文章にまとめ、発表してもらいます。疑問に思ったことなどは、他の書籍や辞典、インターネットなどで調べて理解を深めます。

この著書には、和食のすばらしい知恵と日本の食文化について述べられています。和食の魅力を再確認することで、自分自身の食生活を見直す良い機会になればと思います。

学修目標

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことなどを目標としています。

内容

1	オリエンテーション (著書について、授業の進め方、自己紹介など)
2	第1章 和食はこんなにすごい! (日本と他国の食文化の比較など)
3	第1章 和食はこんなにすごい! (食における水の大切さなど)
4	第2章 和食が持つ魔法の力 (和食の8つの黄金要素)
5	第2章 和食が持つ魔法の力 (日本の保存食品 梅干し 干物 佃煮)
6	第2章 和食が持つ魔法の力 (日本の発酵食品 漬物 大豆製品)
7	第3章 和食の土台骨・発酵食 (発酵食品の特徴とは)
8	第3章 和食の土台骨・発酵食 (日本の発酵食品いろいろ)
9	第4章 和食の危機は国家存亡の危機 (肉食中心の食事の功罪)
10	第4章 和食の危機は国家存亡の危機 (微農制度のすすめ)
11	第5章 幼き頃の「食体験」を語る (幼少期: 大自然の中の「風の子」)
12	第5章 幼き頃の「食体験」を語る (研究者になって: 「食育」について考える)
13	第6章 食の世界遺産登録へ (食の世界遺産登録「海外編」)
14	第6章 食の世界遺産登録へ (食の世界遺産登録「日本編」)
15	まとめ (著書全体をとおして感じたこと、わかったことなど)

評価

授業への参加度 (発表内容や授業への取り組み状況) 40%、課題レポート (感想文も含む) 60%で総合的に評価し、60点以上を単位取得とします。

授業外学習

【事前予習】指定された章を読み、概略をつかんでおく。課題が出された場合は、参考書やインターネットで情報収集し、自分の考えも含めて課題をまとめ、授業で発表できるようにしておく。

【事後学修】授業で読み進めたところを再度読み返し、学んだことや自分の考え、感想をノートにまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】小泉武夫著 『すごい和食』 ベスト新書

科目名	読書入門		
担当教員名	栗崎 純一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

様々な学科の一年生とともに一つの本を読みながら学習をしていく。学科の異なる教員と受講者との授業により、新鮮な学習体験を創り上げることを目的とする。

科目の概要

教科書で紹介されている日本の伝統的な調味料や食品について、順番に担当して内容紹介と、記述に関連した簡単な調査報告をしてもらう。そのあと、受講者の嗜好や食経験などを題材にした話し合いを行う。読み終わったら最後に課題のレポートを提出する。

学修目標 (= 到達目標)

自らの体験や生活と結びつけながら積極的に読書に取り組み、その内容について、調査や話し合いにより深め、自分なりの考えをつくりあげる。このサイクルを毎週繰り返すことにより、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とする。同時に、食への興味や理解を深めることも目指す。

内容	
1	オリエンテーション：授業の進め方、自己紹介
2	塩
3	味噌
4	醤油
5	酢
6	味醂
7	ごま油
8	和三盆
9	鰹節
10	昆布
11	だしの素
12	野沢菜漬け・奈良漬・梅干し
13	納豆・豆腐
14	野菜
15	まとめ

評価

毎回の授業への取り組み状況 (話し合いへの参加, 担当部分の要約と調査報告) 70点, 設定課題についてのレポート30点で評価し, 総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】各回の品目についての記述に各自目を通す。担当者は、内容紹介や周辺調査のメモを作成しておく。推薦書を参照するとなおよい。担当者以外は各自の食経験などをまとめておく。30分程度。

【事後学修】話合いで出た受講者の経験や意見も参考に、読書部分について独自の見解をまとめる。30分程度。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】森枝卓士著『日本の伝統食 - 本物の食材に出会う旅 - 』角川SSコミュニケーションズ

【推薦書】グルメ文庫編集部編『日本の伝統食』角川春樹事務所

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	佐々木 菜穂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をしていきます。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創りあげることが目的としています。

今回取り上げた「なぜ和食は世界一なのか」は世界に認められた和食の魅力が詰まった一冊です。本書では和食を育んだ日本文化、和食の食材、素材を生かした調理法などを「万葉集」の川柳を交えて紹介しています。授業は各章をじっくり読み進め、自分の考えや感じたことを発表し、意見交換を行います。本書を通して和食の素晴らしさを再認識し、これからの食生活を考えます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追及する態度を養うこと、自分の追求した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を作り上げる技術を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容

- 1回 オリエンテーション (授業の進め方、本の紹介)
- 2回 序章「今や和食は世界的な食べ物」
- 3・4回 第1章「和食は現代人を元気にする」
- 5回 第2章「和食には「八つのサプライズ」がある」
- 6回 第3章「情報化時代にも対応している和食」
- 7・8回 第4章「和食は老いない体を作る」
- 9回 第5章「ご飯グルメ民族の奥義」
- 10回 第6章「和食を支える発酵ワールド」
- 11回 第7章「肉よりも大豆たんぱく質を選んだ和食」
- 12回 第8章「日本人の微笑も育てた「ダシの味」」
- 13回 第9章「定番和食のセレクト・テン」
- 14回 日本人の食生活の問題について考える
- 15回 まとめ

評価

毎回の授業への取り組みと課題 (70%) および最終レポート (30%) で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

授業外学習

【事前予習】日本食について関心をもって生活してみましょう。テレビやインターネットなどの食に関わるニュースに目を通してください。

【事後学修】本書を読み、あなた自身が感じ、考えたことを自分の食生活と照らし合わせてみてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】永山久夫/著 『なぜ和食は世界一なのか』 朝日新書

科目名	読書入門		
担当教員名	名倉 秀子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、自分が所属する学科以外の教員のもとで、他学科の学生とともに、ひとつの本を丁寧に読み、語り、考え、発表する体験が中心になります。

科目の概要

指定図書各テーマについて、読書前にまず受講生全員が自分の意見・考えを述べます。その後、指定図書の該当章を読み、次に小グループに分かれて、各自の感想を伝えます。最後にクラス全体で意見の交換・討議をすることで、一人で読む読書体験だけでなく、他者の考えに触れることや話し合うことで、さらに考えを深めていきます。最後には、感想文を書き、発表をします。

学修目標 (= 到達目標)

自らの体験や生活と結びつけながら積極的な読書体験を行うこと、ひとつのテーマについて仲間と意見を交換し、話し合うこと、読書に慣れ親しむことを目標としています。

内容

授業の目標の説明、受講者の自己紹介からはじまり、取り上げた図書について、丁寧に読み、感想を述べ、意見交換をしていきます。一つのパラグラフから、色々な感想や考えを受講者間で話し合うことから、自分の日常を見直し、「生きる力」を学ぶ機会にしていく予定です。

最後には、全体のまとめとしてレポートを課す予定です。その時間も確保していきます。

評価

毎回の授業の取り組み(70%)と最終の提出レポート(感想文)(30%)で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課題を読み、よく理解できなかった点についてメモしておく。

【事後学修】課題をもう一度読み、その内容を文章にまとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】喜多川泰、「また、必ず会おう」と誰もが言った。サンマーク出版

【推薦書】教室で紹介する。

【参考図書】国語辞書等

科目名	読書入門		
担当教員名	服部 富子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに、学科の異なる先生から指導を受け、1つの本を読みあいながら学習する時間であり、新鮮な学習体験を作り上げることを目的にしています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。受講者数の制限があるため、抽選に漏れた時のために、いくつかの本を選ぶようにして下さい。履修登録の後で、機械的な抽選により所属が決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読み合い、疑問や感想を交流しあい、最終的な受講体験記を書きあげます。

学修目標 (= 到達目標)

1. 主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追及する態度を養うこと
2. 自分の追求した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身に付けること
3. 日常的に読書に親しむ態度を養うこと

積極的に参加し、本を通して仲間と学び合う体験をして下さい。

内容

1	一	江戸の食・事情 (1) 武家の食卓、庶民の食卓、大名行列と殿さまの道中食事風景
2	一	江戸の食・事情 (2) いまよりおいしいご飯を食べていた、江戸のごはんの食べ方他
3	一	江戸の食・事情 (3) 江戸の味は醤油文化、だしを用いた日本人の知恵
4	一	江戸の食・事情 (4) 料理の本を手にとり始める時代、江戸の料理番付
5	一	江戸の食・事情 (5) リサイクルが生んだ江戸の食文化、江戸の「養生法」に学ぶ
6	一	江戸の食・事情 (6) まとめ
7	二	江戸の食・歳時記 (1) 春 野遊びと摘み草、行楽人気で豪華になったお弁当 他
8	二	江戸の食・歳時記 (2) 春 市中をにぎわした初物食い、酢と日本料理 他
9	二	江戸の食・歳時記 (3) 夏 「土用うなぎ」の知恵、江戸の七夕 他
10	二	江戸の食・歳時記 (4) 夏 江戸時代の夏菓子：葛と寒天菓子、夏は水菓子で大騒ぎ他
11	二	江戸の食・歳時記 (5) 秋 里芋を月見のお供えに「芋名月」、重陽の節句の菊と栗他
12	二	江戸の食・歳時記 (6) 秋 江戸っ子のみそ好み、食膳にかかせない漬物 他
13	二	江戸の食・歳時記 (7) 冬 お正月さまの迎え方、江戸の鍋料理と湯豆腐 他
14	二	江戸の食・歳時記 (8) 冬 寒い夜にはおでんで「かき」、天ぷらの人気 他
15		全体のまとめ、読書体験記の作成

評価

授業への取り組み (毎回感じたことや調べたことを発表) 60%、課題レポート (各章および最終) 40% とし、総合評価

60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】学習予定のページを前もって目を通してくる。読みにくい漢字や意味が分からない言葉を調べてみる。

【事後学修】読んだ部分で気づいたことや感じたことを記録する。「和」食について調べてみる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】長山久夫著 『大江戸食べもの歳時記』新潮文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	山崎 優子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をしていきます。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創りあげることが目的としています。

科目の概要

この授業では順番に音読し、気づいたことや感じたことを発表してもらい、教室で出会った仲間たちと交流しあいながら本を読み進めていきます。

学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追求する態度を養うこと、自分の追求した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を作り上げる技術を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容

- 1 回 . オリエンテーション (授業の進め方 ・ 著書について)
- 2.3回 . 「和菓子のアン」
- 4 回 . 和菓子について学ぶ
- 5.6回 . 「一年に一度のデート」
- 7.8回 . 「萩と牡丹」
- 9.10回 . 「甘露家」
- 11.12回 . 「辻占いの行方」
- 13回 . 菓子のこころ (プロの仕事とは)
- 14回 . プレゼンテーション
- 15回 . プレゼンテーション

評価

毎回の授業への取り組みと課題 (50%) 及び最終レポートかプレゼンテーション (50%) で総合的に評価し、60%以上を単位取得とします。

授業外学習

- 【事前予習】指定された箇所を読み、不明なワードを調べる
- 【事後学修】授業内容を振り返る

教科書・推薦書 (著者名 ・ 書名 ・ 出版社名)

- 【教科書】坂木司 / 著 『和菓子のアン』光文社 700円 (税込)

科目名	読書入門		
担当教員名	山本 茂		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DHクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

各教室ごと、各先生ごとに進め方は異なります。それぞれの教室ごとに指示を仰いでください。

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。

そして、読み取りの作業の中で生じてきた疑問点を、自分から大胆に予想したり、仮説を立ててみたりしながら追究してみることです。この作業によって、自分の考えを持つことができるでしょう。

ここまでが個人の作業になります。続いて、仲間同士で持ち寄った疑問点を交流しあって、それをさらに集団で検討するべき課題にまで高めていきます。個人では解決できないような質の高い課題を生み出すことができれば、それをさらに仲間たちの力を総動員して追究することになります。もしかすると、ほかの文献にあたってみる必要が出てきたり、実際に情報を集めてみたり、現地を訪ねてみる必要が出てくるかもしれません。

討論を進めるにあたっては、必ずしも結論を出そうとする必要はありません。時には、解決がつかない場合もあるでしょう。それはそれで、分からないことは分からないという態度が大切です。分からないことを無理に分かったように思ったり、分かったふりをするのではなく、問題を持ち続けることが大切です。

最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

評価

各教室ごとに異なります。担当の先生に尋ねてください。

授業外学習

【事前予習】前もって読んで話し合う点を見つけておいてください。

【事後学修】解決できない問題は、次回に話し合えるようにしてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

「読書入門」は、各教室ごと、先生ごとにテキストが異なります。各教室ごとに指示を仰いでください。

科目名	読書入門		
担当教員名	岡本 節子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DJクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、様々な学科の仲間とともに、一冊の本を読みながら学習をします。所属の異なる新しい仲間と学び合うことで、新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

科目の概要

この授業では順番に音読し、文章の理解を深め、感想を話し合いながら授業をすすめていきます。授業の終盤では、本書に関連する映画を鑑賞し、現代における本書の意義などを議論していく予定です。最後にレポート提出とします。

学修目標 (= 到達目標)

基本的な読解力を身に付け、自分の意見を発表する、他人の意見を聞いて理解するといった集団でのコミュニケーション能力の向上を目指します。また、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目標とします。

内容	
1	ガイダンス：自己紹介・授業の進め方について
2	序曲：読み合わせ、文章理解、意見交換
3	春：読み合わせ、文章理解、意見交換
4	風立ちぬ(その1)：読み合わせ、文章理解、意見交換
5	風立ちぬ(その2)：読み合わせ、文章理解、意見交換
6	風立ちぬ(その3)：読み合わせ、文章理解、意見交換
7	風立ちぬ(その4)：読み合わせ、文章理解、意見交換
8	冬(その1)：読み合わせ、文章理解、意見交換
9	冬(その2)：読み合わせ、文章理解、意見交換
10	冬(その3)：読み合わせ、文章理解、意見交換
11	死のかげの谷(その1)：読み合わせ、文章理解、意見交換
12	死のかげの谷(その2)：読み合わせ、文章理解、意見交換
13	映画「風立ちぬ」鑑賞(その1)：意見交換
14	映画「風立ちぬ」鑑賞(その2)：意見交換
15	まとめ、レポート作成

評価

評価は出席、毎回の授業への参加度(40%)と最終レポート(60%)から総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】次の授業の読み合わせの章を事前に読んでおくこと

【事後学修】意見交換をしたことを振り返り理解を深めること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】堀辰雄/著 「風立ちぬ／菜穂子」 小学館

科目名	読書入門		
担当教員名	大山 博幸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

1年次必修共通科目である。

科目の概要

あらかじめ定められた文献を輪読する。文献の各章を割り振りし、そのレジュメを作成し報告・質疑する形式で授業を行う。

学修目標 (= 到達目標)

文献を読み、著者の見解をおよそ理解することができる。読んだ文献の著者の見解に対して、簡単にでも自分の見解を述べるすることができる。各章ごとのレジュメを作成し、グループ内で報告することができる。

内容

1	オリエンテーション
2	書籍の概要 担当決め
3	レジュメ報告・質疑 1
4	レジュメ報告・質疑 2
5	レジュメ報告・質疑 3
6	レジュメ報告・質疑 4
7	レジュメ報告 5
8	レジュメ報告 6
9	レジュメ報告 7
10	レジュメ報告 8
11	レジュメ報告 9
12	レジュメ報告 10
13	フォーカシングワーク：心の天気
14	関連する文献の紹介、一部輪読
15	まとめ

評価

授業中割り当てられたレジュメ作成・報告の提出と実施を70点、最終的なレポートを30点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】事前に本授業のテキストを購入し一度読んでおく。

【事後学修】報告で作成された自分のレジюмеと他のメンバーのレジюмеを再度読み比べ、適切なレジюмеの作り方を自分なりに検討すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】諸富祥彦『生きていくことの意味 トランスパーソナル心理学・9つのヒント』PHP新書，2000

【推薦書】諸富祥彦『自己成長の心理学』コスモスライブラリー，2009

【参考図書】佐野洋子『絵本 100万回生きたねこ』講談社，1977

科目名	読書入門		
担当教員名	太田 真智子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

総合講座の初年度ゼミの科目として位置づけられている。十文字学園女子大学の勉強の入り口であり、学習の起点となる科目である。

1冊の本をグループ全員で読み、ストーリーを把握し、面白い文章を紹介しあい、本を読むことの楽しさを体得する。

1. 1冊の本を読み切ることで達成感を味わう。
2. 本を読む楽しさ、読み終わる頃のわくわく感を体験する。
3. 一冊の本を読むことを通して新しい仲間づくりの機会とする。

内容	
1	オリエンテーション 自己紹介 書名の紹介と選択理由の説明 読書入門への期待
2	プロローグの読み合せ 担当個所を決める
3	第1章 竹青荘の住人達 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
4	第2章 箱根の山は天下の険 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
5	第3章 練習始動 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
6	第4章 記録会 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
7	第5章 夏の雲 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
8	第6章 魂が叫ぶ声 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
9	第7章 予選会 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
10	第8章 冬がまた来る ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
11	第9章 彼方へ ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
12	第10章 流星 ストーリーの発表 興味のある文章の紹介 討議
13	映画鑑賞
14	エピローグの読み合せ 全体の感想の発表
15	まとめ

評価

担当個所のレジュメ40点、最終レポートを60点として総合的に評価します。

授業外学習

【事前予習】次回の授業のページを読んでくること

【事後学修】読んだ内容について、振り返りをしておくこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「風が強く吹いている」三浦しおん

【推薦書】

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことをめあてとします。

内容

今回とりあげた本は、ライター養成講座に参加した女性たちが、身近な女性たちの話を聴いてまとめたものです。11人の女性たちが14人の女性を紹介し、「元気・勇気・本気」のでる本を作りました。紹介された一人一人の生き方からも学びたいですが、このような本を創り出した女性たちからも学びたい、そんな思いで選んだ本です。一緒に読むことで、私たちも「元気・勇気・本気」を分かちあいたいですね。

分担して内容を報告しあいますが、その週の内容は全員が読んでくことと、たとえ一言でも感想をいうことを大切にしたいと思っています。最後に、全体をふまえた感想をまとめて提出してもらう予定です。早目に本を入手した人は、ぜひ先に一読してみてください。

評価

毎回の授業への取組みと課題の評価 (60%) と最後の感想文の評価 (40%) の総合評価、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書を事前により、疑問や質問を整理し、自分なりの感想・意見をまとめておく。

【事後学修】授業で明らかになったこと、他の受講生の感想や意見をふまえて、毎回の整理を行う。さらに発展的に学ぶために身近な女性のインタビューを試みる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

チームいま好き著・広岡守穂監修『いまの私が好き』ユック舎

科目名	読書入門		
担当教員名	福田 智雄		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、様々な学科の学生とともに一冊の本を読み、語り合いながら学習する時間である。新しい学生と学習することで新しい体験を得ることができる。

科目の概要

今回は、子どもの貧困についてまとめた本を輪読し、理解を深める。

学修目標（=到達目標）

他学科学生の考え方、感じ方を学ぶことができる。

内容

「子どもの最貧国・日本」というテキストを輪読する。子どもの見方、家族の考え方、日本の社会について理解を深める。

貧困は、福祉の基本となる考え方である。どの国でも福祉サービスは、貧しい人々に対してどのようなサービスを提供するかという視点から発達してきた。

確定した考えを学ぶというより、様々な考え方、見方を受け取る機会としたい。

- 1章 貧困化の著しい子どもたち
- 2章 なぜ子どもたちは貧困に陥ったか
- 3章 学力格差と児童虐待
- 4章 脳・こころへの影響
- 5章 貧困が子どもたちを蝕むプロセス
- 6章 生活保護と児童養護施設はいま
- 7章 各国の貧困対策に学ぶ

評価

報告者の際のレポート内容と発表を60点とし、最終のレポートを40点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】翌週のテキストを熟読する。

【事後学修】授業の内容を振り返る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】子どもの最貧国・日本 山岸良一 光文社新書

【推薦書】授業の中で紹介する。

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	山口 由美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習する時間である。所属学科の異なる新しい仲間と学習し、様々な考えを共有することを目的とする。

科目の概要

「聞く力」という本を輪読し、そこから「聴く」ということについて疑問や感想を話し合い、理解を深める。

学修目標 (= 到達目標)

教科書を読む中で、疑問に思ったことなどの課題について主体的に学ぶ

自分の考えを他の受講生に伝え、討論できる

日常的に読書に親しむことができる

内容	
1	オリエンテーション 発表者及び日程の決定
2	第1回読書会 第1章 1～3
3	第2回読書会 第1章 4～6
4	第3回読書会 第1章 7～11
5	第4回読書会 第2章 12～16
6	第5回読書会 第2章 17～20
7	第6回読書会 第3章 21～23
8	第7回読書会 第3章 24～26
9	第8回読書会 第3章 27～28
10	第9回読書会 第3章 29～30
11	第10回読書会 第3章 31～33
12	第11回読書会 第3章 34～35
13	読書入門記録について
14	読書入門を終えての発表
15	まとめ

評価

分担発表（30％）授業へのとりくみ（20％）読書入門記録及び発表（50％）を総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】指定された箇所を熟読する

【事後学修】授業で扱った箇所についての振り返りを行う

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 阿川佐和子 『聞く力 心をひらく35のヒント』 文春新書

【推薦書】授業の中で紹介する

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	泉 直子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一冊の本を読みあいながら学習する時間です。他学科の教員が選んだ本を所属の異なる仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目標としています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の解説科目一覧より、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属する学科の先生が担当する授業を受講することはできません。

まず、1章の「コミュニケーションデザインの背景」は、受講生全員で読み自分の意見・考えを述べ概観します。その後、2章の「事例」はグループに分かれて一つの事例を読み増す。まず、個人で熟読し、その後、感想を述べ、意見の交換、議論をすることで、他の人の考え方に触れ、理解を深めます。その後、本の内容、討論の内容をまとめます。

学修目標 (= 到達目標)

1. 基本的な読解力を身に付け、日常的に読書する習慣を身に着ける。
2. 主体的に読書に取り組み、経験や知識に基づいて課題を主体的に追及する態度を身に着ける
3. 積極的に仲間と討論する態度を身に着ける

内容

1	オリエンテーション
2	1章「コミュニケーションデザインの背景」を各自読み、討論
3	1章「コミュニケーションデザインの背景」のまとめ
4	2章 各事例を担当するグループに分ける
5	グループで担当のコミュニケーションデザインの事例を読み、内容について討論する
6	グループで担当のコミュニケーションデザインの事例を読み、内容について討論する
7	内容をパワーポイントや、他の表現方法でプレゼンできるようにまとめる
8	グループで発表、討論 (1)
9	グループで発表、討論 (2)
10	グループで発表、討論 (3)
11	グループで発表、討論 (4)
12	グループで発表、討論 (5)
13	3章 コミュニケーションデザインの考え方とヒント まとめ
14	読書感想
15	まとめ

評価

毎回の授業の取り組み50点、担当章のまとめ30点と発表態度20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書の次回進める場所を読み、疑問点、乾燥をまとめておく。

【事後学修】予習での疑問点が明らかになったか振り返る。また、自分の意見と他の人の意見の違いを理解するよう、振り返ってみる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】コミュニケーションをデザインするための本 岸勇希（朝日新聞出版）

【推薦書】

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

この読書入門で扱う本では、当たり前にもっているが考えてみると不思議なこと、言われてみると知らずに使っている言葉、等多くの知識に触れることができます。

授業は各トピックスごとに担当を決め、読み、調べ、その内容をみんなに教えてもらいます。一緒に楽しみながら読み進めていきましょう。

評価

評価は、担当箇所の発表 80点、平常点 20点としその合計点で評価します。

授業外学習

【事前予習】次回読む場所を事前に読み、調べ、考えておく。

【事後学修】授業内で読み議論した箇所で更に深く調べる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

今さら他人に聞けない疑問 650

エンサイクロネット編 光文社知恵の森文庫 686円 + 税

科目名	読書入門		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目・初年次ゼミナールの必修科目

科目の概要

テキストとして 佐藤真海「夢と跳ぶ」を活用。これを中心にして、本の内容と著者の生きかた、考え方の理解を深める。関連資料として、活躍する女性たちの伝記や著作を利用する。

学修目標 (= 到達目標)

多学科の学生とグループを作り、共通のテキストの利用を通して読書により言語・文章の理解を深めると同時に、グループ学習により発表の力やコミュニケーションの力をつける。

内容

1 オリエンテーション

授業の進め方、テキスト紹介、メンバーのグループ作り

2-5 著者の佐藤真海について調べる・人物研究を中心に

関連記事などの検索

資料収集、

ライフチャートづくり

「日経ウーマン」の記事をもとにした報告

2013年以前の活動、2013年以降の活動

人的ネットワークの広がり

6-10 著作「夢を跳ぶ」の輪読・著作内容を深める

内容の把握、人物研究とのつながり

11 - 14 関連資料として「私はマララ」などの、活躍する

女性の著作を読み、現代の女性の生き方を探る

15 まとめ

評価

毎回の授業時の自己評価（40点）と授業へのかかわり（30点）、報告とレポート（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】

テキストと 収集した関連資料を事前に読み、当日の議論に参加する

【事後学修】

グループでの学習から、他者から学んだこと、発見できたことをとらえ、自分の力とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 佐藤真海 「夢を跳ぶ」

参考図書は随時紹介する。

科目名	読書入門		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間である。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としている。

科目の概要

疑問や感想を交換しながら一冊の本を輪読する。

学修目標 (= 到達目標)

- ・主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養う
- ・自分の追究した課題を仲間と積極的に討論し、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につける
- ・日常的に読書に親しむ態度を養う

内容

テキストには、友人関係や勉学など身近な16のキーワードについて著者の考え方が述べられている。これらには絶対的な正解があるわけではないが、自分なりの答え探しのヒントが見つかるはず。

授業はトピックスごとに担当を決め、みんなで意見・感想を交換しながら読み進めていく。また、全体に対する感想文を最終レポートとして実施する。

評価

毎回の授業への取り組み(60%)と最終レポート(40%)により総合的に評価する

授業外学習

- 【事前予習】事前の下読みし、自分の意見・考えを整理しておく
- 【事後学修】授業時間内の討論を振り返り、最終レポートに向けて整理しておく

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】

池田晶子 『14歳の君へ』 毎日新聞社

科目名	読書入門		
担当教員名	田倉 昭		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

1	オリエンテーション： 授業の進め方，第一週 学生が二人しかいなかった，教室変更
2	第二週 気まずい時間，アキレスと亀，自然数は数えつくせない
3	第三週 チョコレートケーキ，パラドックスへの解答，可能無限と実無限
4	第四週 全体と部分，キリンとカバ，次元の崩壊
5	第五週 実数，独身製作器としての対角線論法，喫茶店のネコ進法講義
6	第六週 実数とは何か，ピタゴラスと豆大福，余興
7	第七週 マジタ，ベキ集合と概念実在論，羊羹の思い出
8	第八週 一般対角線論法，無限の無限系列，カントールのパラドックス
9	第九週 土手の散歩，ラッセルのパラドックス，嘘つき，自己意識の幻想
10	第十週 直観主義，パラドックス断罪，虚構と排中律，ブラウアーの手袋
11	第十一週 暑い部屋，形式主義はいかにして排中律を取り戻そうとしたか
12	第十二週 ゲーデルの不完全性定理，G, インドのトラ狩り
13	本を読んで考えたこと
14	まとめ： 感想文執筆
15	まとめ： 感想文執筆

評価

毎回の授業への貢献として、話題提供、意見交換への参加を78%、最終レポートを22%の割合で評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 指定した部分を読んでくる。

【事後学修】 授業で読んだ部分の内容を復習する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

野矢茂樹著「無限論の教室」（講談社現代新書）720円（税別）

科目名	読書入門		
担当教員名	加藤 順弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一冊の本を読みあいながら学習の幅を広げていくことを狙いとする科目で初年次ゼミナールの必修です。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書きあげます。

学修目標 (= 到達目標)

読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追及する態度を養うこと、追及した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を作り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと等を目指します。

内容

1	オリエンテーション
2	プロローグ
3	第1話 なぜディズニーランドはいつも満員なのか Q 0 1 ~ Q 0 2
4	第1話 なぜディズニーランドはいつも満員なのか Q 0 3 ~ Q 0 4
5	第2話 夢の国の維持費はいくらか Q 0 5 ~ Q 0 6
6	第2話 夢の国の維持費はいくらか Q 0 7 ~ Q 0 8
7	第3話 夢の国の建設費はいくらか Q 0 9 ~ Q 1 1
8	第3話 夢の国の建設費はいくらか Q 1 2 ~ Q 1 3
9	中間発表
10	第4話 夢の国は借金だらけ? Q 1 4 ~ Q 1 5
11	第4話 夢の国は借金だらけ? Q 1 6
12	第5話 縮小する業界で生き残る方法 1日目 ~ 3日目
13	レポート発表
14	レポート発表
15	まとめ

評価

評価は授業への参画と意見交換の対応等を60%、最終レポートを40%として評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】指定された章は事前に読んでくること

【事後学修】授業の中で学んだこと、発見したことを整理してまとめておくこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】秦美佐子著「ディズニー魔法の会計」中経出版

科目名	読書入門		
担当教員名	藤本 正徳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

初年次ゼミ必修コース「読書入門」のひとつとして、所属する学科を超えた先生と交流し、一冊の本読みながら、学習の幅を広げることを狙いとする科目です。

科目の概要

本 (知っておきたい「食」の世界史) にそって一章ずつ読み進め、お互いに理解を深めるようにします。後半では自分の興味のあるテーマを決めて、調べたことを発表して意見交換を行います。その調べた結果は最終レポートとして提出して貰います

学修目標 (= 到達目標)

この本はこれら日常的に食べているものの意外な来歴、世界各地の食文化とのかかわりなど、身近な「食」にまつわる歴史と文化をさまざまな切り口で展開し、食卓の上を世界各地からの食材や料理文化が踊る「小さな大劇場」にみたてたおもしろ世界史ともなっています。自分の口にするものがたどってきた歴史を「へえー、知らなかった」と知ることによって、私たち人間の生活の営みの歴史と世界についての想像力の広がるキッカケを与えてくれる本だと思います。

内容	
1	ガイダンス
2	第一章 人類を生み出した自然の第食糧庫
3	第二章 農耕・牧畜による食のパターン化
4	第三章 世界四大料理圏の誕生 (1)
5	第三章 世界四大料理圏の誕生 (2)
6	第四章 ユーラシアの食文化交流 (1)
7	第四章 ユーラシアの食文化交流 (2)
8	第五章 大航海時代で変わる地球の生態系 (1)
9	第五章 大航海時代で変わる地球の生態系 (2)
10	第六章 砂糖と資本主義経済
11	第七章 「都市の時代」を支えた食品工業
12	第八章 コールドチェーンとグローバル化
13	レポート発表 (1)
14	レポート発表 (2)
15	レポート発表 (3) とまとめ

評価

評価は授業への参加と意見交換の対応 60%、最終レポート 40%を目安として評価し、

総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】指定された章は事前に必ず読んでおくこと

【事後学修】授業で討議された関連情報をリサーチし次回に皆さんと意見交換すること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】知っておきたい「食」の世界史（宮崎正勝著、角川ソフィア文庫、552円）

【推薦書】

【参考図書】

科目名	読書入門		
担当教員名	大西 正行		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

相手に自分の気持ちをしっかり伝える文章を書く前提となる「素直な目」と「考える力」を陶冶する。

文章力の向上は、自分の感性から発する編集力、豊かなバランス感覚であるとの認識のもと、人間という生きものと人間が引き起こす出来事を洞察する力を養う内容とする。

メディア系でない学生にも、ハウツーを超えた「ものの見方」を吸収してもらい、この授業を受講者の文章力、編集力、人間力のアップに繋げる。

内容

編集局長を含めて地方紙の新聞記者を約30年近く務めた教員の体験を基にし、文章に親しみながら自分を成長させたい受講生のニーズに応える授業を展開する。

「どのような企画を立てるか」「文章をどう書くか」「いかに取材するか」「記事を読んでもらうにはどう編集したらよいか」などといった紙面づくり、雑誌づくりの呻吟のプロセスは、その人の文章力を向上させるといわれる。そうした知的な編集作業が、自分で考える力をおのずと養い、人間に対する洞察力を磨き、ものの見方を深くする効果をもたらすからであろう。

『記者、編集者を志す人への手引き』は、いわゆるハウツーものでなく、<活字で生きる。活字に生きる>の副題が示す通り、長い記者生活の中で教員がかみしめてきた人間の機微や歴史の重さと感動等を綴っている。全16章の中には「洞察力という池に『人間を見抜く物差し』を入れる」や、「名文に触れる、惚れるな」などの項目もあり、メディア系でない学生のためにも社会に出たら求められるコミュニケーション能力やリーダーシップのツボに気付く授業としたい。記者、編集者と違う志を持つ受講生にとっても、世の中を強く優しく生きていく糧となる「人間観察力」を養う機会としたい。この授業を通して、文章が苦手だという人も文章が好きになり、活字（本や新聞、雑誌）を友として自らの人生を豊かにしていく習慣が身に付いていくことに心を砕きたい。

評価

授業への取り組み(70 パーセント)に加え、課題提出(30パーセント)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】提示する課題の予習を行う。

【事後学修】学んだテーマを掘り下げさせる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

『記者、編集者を志す人への手引き (活字で生きる。活字に生きる)』

大西正行/編著

高橋印刷 (自費出版)

教員より無料配布

科目名	読書入門		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

課題図書は、日本語に興味を持っている学生にはとても興味深い内容になっています。『となりのトトロ』のサツキとカンタの会話から、何がわかるのか。ママと呼んでいたのがかあさん、おふくろ、母親と変化するのはなぜか。どうしたら、状況にあった敬語を使えるようになるのか。など身近な日本語に焦点をあてながら、自分と社会の関係を見つめなおすきっかけとなるはずです。単なる知識だけでなく、考えるプロセスも一緒に学んでいきましょう。

内容

1	インストラクション
2	課題への取り組み ワーク1
3	課題への取り組み ワーク2
4	課題への取り組み ワーク3
5	グループでの読み ワーク1
6	グループでの読み ワーク2
7	グループでの読み ワーク3
8	中間振り返りワーク
9	読みとフィールド1
10	読みとフィールド2
11	読みとフィールド3
12	読みとフィールド4
13	発表1
14	発表2
15	まとめ

評価

評価基準：授業への参加度（毎回の自己評価あり）30%、課題40%、最終レポート30%

授業外学習

【事前予習】課題図書、語彙、まとめなど予習

【事後学修】振り返りまとめメール

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

『日本語は「空気」が決める』 石黒圭

光文社新書 840円+税

生協で購入

科目名	読書入門		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

この書籍の内容は、20代に是非ともしておいた方がよい17個の事柄について教えてくれます。メインの主張は「大きな視点をもって、後悔のない人生をめいっぱい生きよう」というもので、「17のこと」のうちの大半は、誰にでもあてはまるアドバイスです。でも、実際は「わかってはいるけれど、できない。」ということも多いのではないのでしょうか？その意味で、20代という人生の変化が大きい時期にさしかかる皆さんの中で、過去の自分を振り返り、未来の自分を考えてみたいという学生にお勧めです。

学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「本田健(2011), 20代にしておきたい17のこと」を題材に、17あるテーマから各自関心のあるテーマを選択し、そのテーマ内容の解説、テーマの掘り下げ、問題の提起を行いながらのプレゼンテーション、問題に関する解決策を見いだすためのディスカッションを行います。

テーマ一覧

- 人生最大の失敗をする
- 大好きなことを見つける
- 一流のものに触れる
- 人生を100パーセント楽しむ
- 死ぬほどの恋をする
- 一生つき合える親友を見つける
- 両親と和解する
- 自分のルーツを知る
- 才能のかたちを知る
- 専門分野を持つ
- メンターを探す
- 人生が変わる本と出会う
- 質問力を鍛える
- お金と時間の管理を学ぶ

没頭できる趣味を持つ
異文化に触れる旅に出る
運について学ぶ

評価

それぞれの内容について自分の考えや感想をまとめ、皆でディスカッションやプレゼンテーションをおこないながら進めたいと思います。評価は、授業への参加意欲・態度・プレゼンテーションの内容、事後の感想文を総合しておこない、60点以上を合格とします。

授業外学習

- 【事前予習】該当範囲について、事前に読書しておくこと。
- 【事後学修】まとめとして、要点のメモを作成すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】本田健(2011),20代にしておきたい17のこと,だいわ文庫,571円(税別)

科目名	読書入門		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

「面白いほど宇宙がわかる15の言の葉」という書物を題材に、自然に興味をもち、客観的な視点から自然を理解する姿勢を身につける

科目の概要

報告の担当を割り振り、テキストの内容を報告する。テキストの内容を全員で再確認した後、議論・意見交換をして知識を深める。

学修目標 (= 到達目標)

1. 科学的な書物に親しみ、科学的な思考ができる
2. 自然に興味をもち、その仕組みを理解しようとする姿勢を身につける
3. 客観的な事実に基づく発表や議論ができる
4. 人間と自然の結びつきを理解する

内容

1	月
2	七夕
3	天の川
4	アンドロメダ
5	彗星
6	流れ星
7	惑星
8	正午
9	新星、超新星
10	宇宙人
11	UFO
12	ブラックホール
13	星
14	ビックバン、太陽
15	まとめ

評価

毎回の提出物30%と授業準備・意見交換などの授業への取り組みを70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】その回のテキストを読み、内容を確認しておく

【事後学修】学習内容を整理しておく。次回の章に目を通す

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】渡部潤一、面白いほど宇宙がわかる15の言の葉、小学館101新書

【推薦書】加藤万里子、新・100億年を翔ける宇宙 ビックバンから生命の誕生まで、恒星社厚生閣

【参考図書】教室で紹介する

科目名	読書入門		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GEクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

学部共通科目として、「読む」ことの基本を学ぶ。

科目の概要

1冊の本を全員で読み、内容について発表し、議論する。疑問点を明らかにするとともに、取り上げられている話題についてさらに問題意識を高める。

学修目標（=到達目標）

疑問点を明確にする読書の方法を学び、発表や議論を通じて理解を深める。他人の意見も理解し、自分との共通点、相違点を認識する。

内容

1	自己紹介と発表担当順の決定
2	第1章「大人学のすすめ」前半
3	第1章「大人学のすすめ」後半
4	第2章「大人の愛国論」前半
5	第2章「大人の愛国論」後半
6	第3章「弱い者に従う自由」前半
7	第3章「弱い者に従う自由」後半
8	関連資料（副読本・ビデオ資料）紹介
9	第4章「呪いと言論」前半
10	第4章「呪いと言論」後半
11	第5章「大人の作法」前半
12	第5章「大人の作法」後半
13	第6章「もっと矛盾と無秩序を」前半
14	第6章「もっと矛盾と無秩序を」後半
15	まとめ

評価

毎回の授業での課題と議論への参加（70%）と期末レポート（30%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】課題を読み、よく理解できなかった点についてメモしておく。

【事後学修】課題をもう一度読み、その内容を文章にまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】鷲田清一・内田樹 『大人のいない国』

科目名	読書入門		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GFクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

学修目標(=到達目標)

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

「読書入門」では、本を読むことを通して、書かれた内容が指し示す事実を読者としてもう一度たどり直す作業が大事になります。その上で、疑問を持ちつつ読み進めることが必要です。書かれてあるからといって、その文章を鵜呑みにすることはよくありません。言葉を吟味するつもりで、読み取ってみてください。毎週下記に示したように2つずつことわざを取り上げます。

1	ことわざクイズ
2	転石、苔を生じず・隣の花は赤い
3	夜目遠目傘の内・三尺下がって師の影を踏まず
4	急がばまわれ・船頭多くして船、山に登る
5	灯台もと暗し・娘は棚に上げ嫁は掃きだめからもらえ
6	鶏口となるも牛後となるなかれ・話半分腹八分
7	想うて通えば千里が一里・弘法も筆の誤り
8	目くそ、鼻くそを笑う・桜切るバカ梅切らぬバカ
9	売り家と唐様で書く三代目・三つ子の魂百まで
10	三十六計逃げるに如かず・便りのないのはよい便り
11	人の噂も七十五日・餅は乞食に焼かせろ
12	医者の不養生・勝てば官軍 負ければ賊
13	人の行く裏に道あり花の山・終わりよければすべてよし
14	ことわざの世界

評価

事前準備シートの提出30%，授業への参加度20%，期末レポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】指定された箇所を読み、事前準備シートを作成する。

【事後学修】授業で扱った箇所についての振り返りを行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】外山滋比古『ことわざの論理』，筑摩書房。

【推薦書】

【参考図書】米原万里『他諺の空似 ことわざ人類学』，光文社文庫。

島村直己・倉沢美樹・さくら ももこ『ちびまる子ちゃんのことわざ教室』，集英社。

時田 昌瑞・相川 晴・さくら ももこ『ちびまる子ちゃんのことわざ教室』，集英社。

科目名	読書入門		
担当教員名	増田 吉史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GGクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、そこ中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

内容

精読と速読を混ぜて、臨機応変に、内容を話し合いながら読み進めます。担当箇所を割り振って、内容説明をしていただきます。

第1週 プロローグ

第2, 3週 第1章 母語を基礎に外国語は習得される :

第4, 5週 第2章 なぜ子どもはことばが習得できるのか - 「臨界期仮説」を考える

第6, 7週 第3章 どんな学習者が外国語学習に成功するか - 個人差と動機づけの問題

第8週 (中間ふりかえり)

第9, 10週 第4章 外国語学習のメカニズム - 言語はルールでは割り切れない

第11, 12週 第5章 外国語を身につけるために - 第二言語習得論の成果をどう生かすか

第13, 14週 第6章 効果的な外国語学習法

第15週 (まとめ)

評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得といたします。

授業外学習

【事前予習】自分の担当箇所以外の部分も読み、辞書を引いてください。また、教科書の巻末の参考文献の中にもあたるなど、毎週1時間程度の準備が必要です。

【事後学修】最終レポートに早くから取り組めるよう、毎週30分以上は、このトピックに関して文献を調べたり、仮説検証を試みたりしてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】白井恭弘 著『外国語学習の科学 -- 第二言語習得論とは何か』岩波新書

700円 + 税

科目名	読書入門		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学びます。異なる学科の先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。人数制限がありますので、複数の本を選択してください。履修登録の後で、抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、学びあい、疑問や感想を交流し合ひましょう。

学修目標

- ・主体的に読書に取り組み、自ら追求するとともに、受講生とともに考える姿勢を身につける。
- ・自分の眼でみた「風景」, 「事実」, 「現場」を自分の「ことば」で表現することができる。
- ・表現するのみならず、魅力をもち、そして的確に相手に伝えることができる。

内容

授業で扱う『だから、僕は、書く。』（平凡社）は、10代のためのノンフィクションの入門書です。ノンフィクション作家の佐野真一がさまざまな地域を歩き、見て、書いたこれまでの「想い」が書かれています。何気ない風景の中から書く意味や、記憶と記録の重さと怖さなど、真実に基づき書く視野の広さを痛感できます。みなさんは自分の眼でみた物事をどのように表現しますか？授業では、「読む、考える、行なう」を目標に、この本をじっくり読み、受講生とともにみんなで共に楽しく考え、そして（時間があれば）実際の「現場」へ足を運びます。「現場」をみて、感じたこと、想いをどのように書くか、本書を読みながら考えましょう。

- 1.はじめに：何のために「読む」のか？
- 2.何を、何のために「書く」のか？
- 3.ノンフィクションとは何か？
- 4.本の旅はどのように始まった？
- 5.心を衝く槍を心に：「大文字」と「小文字」とは？
- 6.あるく・みる・きく：そして書く
- 7.なんの変哲もない風景を読み解く
- 8.「記録」と「記憶」の怖さと重さ
- 9.だから、みんなとともに読み、そして書く！
- 10.ノンフィクションの芸風
- 11.あるく・みる・きく：そして書く

12. なんの変哲もない風景を読み解く
13. あるく・みる・きく：そして書く
14. なんの変哲もない風景を読み解く
15. まとめ

評価

意見交換などの毎回の参加度・取り組み（30％）、担当部分の発表（30％）、最終レポート（40％）を総合的に評価します。

授業外学習

【事前予習】事前にテキストを読み、内容を確認する。

【事後学習】学習内容を整理し、関連する文献や社会的背景（制度・歴史など）を調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】佐野眞一『だから、僕は、書く。』平凡社，2003.（1300円+税）

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし (1)
3	ボール慣らし (2)、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 (1)
5	パス・シュート練習 (2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム (1)
8	ゲーム (2)
9	ゲーム (3)、まとめ
10	ボールゲーム (1)
11	ボールゲーム (2)
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム (3)
14	ボールゲーム (4)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を4～5週間を単位にして行う予定である。

学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

内容

「身体運動2B」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主とする運動種目 (ゴルフ、バドミントンなど) を学習する形式で進めていく。天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

- 第1週 : オリエンテーション、ゴルフの基本
- 第2～7週 : ゴルフ (基礎技術 ショートゲーム)
- 第8週 : 火気使用実習
- 第9～11週 : ソフトバレーボール、卓球
- 第12～15週 : バドミントン

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

評価

平常点（授業への取り組みで評価：運動量、協働性、意欲や関心など）70点、ノート整理（提出2回）またはレポート30点による評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけることを支援する。

また、身体活動を通じて学科や学年を超えた多彩なクラス編成メンバー相互が、その楽しさを共有するとともに相互の交流を促す機会とする。

科目の概要

球技における基本的な体の使い方を学ぶことを目的とする。用具を用いて行う球技の中でクラブを用いてボールを叩くゴルフやラケットでシャトルを打つバドミントンを実施する。

学修目標

実技で扱う種目の技能を高め、生涯スポーツとして親しめる素地を養う。また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけるとともに、他者との協調などを実技種目を通じて養うことをねらいとする。

内容

「身体運動」では球技における基本的な体の使い方を覚え、より高度な技能を習得しスポーツをより楽しむことをテーマにして、「ゴルフ」「バドミントン」に取り組む。

基本技術の習得からスタートし、ゴルフにおいてはグラウンドにミニゴルフ場を作り、ショートゲームを体験しミニ大会を最後に実施する。バドミントンにおいてはシングルス、ダブルスのゲームを大会形式で行う。

運動技術の向上には動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の

運動の様子を観察したりする活動が重要になる。そこで学生相互に話し合ったり批評しあったりする活動を取り入れていく。

。

* 履修人数の上限を30名程度とする。

* 天候や授業の進捗の関係でグラウンドと体育館を使い分けて実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

* 授業時の服装は運動着とする。ジーンズなどは不可。見学者も同様に運動着に着替えて出席すること。

評価

初回授業でこの科目のワークシートを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期に最低2回提出する。ワークシート50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、評価においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗なども参考にする。

授業外学習

【事前予習】実施種目に対するの関心を深める一環として、テレビ、雑誌などのメディアからの情報を入手し、イメージト

レーニングをしておくこと。

【事後学修】技術の習得状況を自己分析し

て課題を見つけ、次の授業に臨むこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業時に紹介する。）

科目名	身体運動		
担当教員名	不老 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけることを支援する。

また、身体活動を通じて学科や学年を超えた多彩なクラス編成メンバー相互が、その楽しさを共有するとともに相互の交流を促す機会とする。

科目の概要

球技における基本的な体の使い方を学ぶことを目的とする。用具を用いて行う球技の中でクラブを用いてボールを叩くゴルフやラケットでシャトルを打つバドミントンを実施する。

学修目標

実技で扱う種目の技能を高め、生涯スポーツとして親しめる素地を養う。また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことによるこび」を見つけるとともに、他者との協調などを実技種目を通じて養うことをねらいとする。

内容

「身体運動」では球技における基本的な体の使い方を覚え、より高度な技能を習得しスポーツをより楽しむことをテーマにして、「ゴルフ」「バドミントン」に取り組む。

基本技術の習得からスタートし、ゴルフにおいてはグラウンドにミニゴルフ場を作り、ショートゲームを体験しミニ大会を最後に実施する。バドミントンにおいてはシングルス、ダブルスのゲームを大会形式で行う。

運動技術の向上には動作のコツやポイント

を探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の

運動の様子を観察したりする活動が重要になる。そこで学生相互に話し合ったり批評しあったりする活動を取り入れていく。

* 履修人数の上限を30名程度とする。

* 天候や授業の進捗の関係でグラウンドと体育館を使い分けて実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

* 授業時の服装は運動着とする。ジーンズなどは不可。見学者も同様に運動着に着替えて出席すること。

評価

初回授業でこの科目のワークシートを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気付きを記入する欄があるので、後期の間に最低2回提出する。ワークシート50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお、評価においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗なども参考にする。

授業外学習

【事前予習】実施種目に対しての関心を深める一環として、テレビ、雑誌などのメディアからの情報を入手し、イメージトレーニングをしておくこと。

【事後学修】技術の習得状況を自己分析して課題を見つけ、次の授業に臨むこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業時に紹介する。）

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的ににつくっていく。

科目の概要 個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。

2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学修目標 (=到達目標) 種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニングの効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。
欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う

授業外学習

【事前予習】基礎体力づくり

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】随時授業中に紹介する

【参考図書】随時授業中に紹介する

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を4～5週間を単位にして行う予定である。

学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

内容

「身体運動2K」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主とする運動種目 (ゴルフ、バドミントンなど) を学習する形式で進めていく。天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

- 第1週 : オリエンテーション、ゴルフの基本
- 第2～7週 : ゴルフ (基礎技術 ショートゲーム)
- 第8週 : 火気使用実習
- 第9～11週 : ソフトバレーボール、卓球
- 第12～15週 : バドミントン

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 (ゲームや試合) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

評価

平常点（授業への取り組みで評価：運動量、協働性、意欲や関心など）70点、ノート整理（提出2回）またはレポート30点による評価を行い、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格 この科目は体育の実技であり、学生個々の能力技能にあわせ「運動することの喜び」を感じられるよう授業を進める。さまざまな学科や学年が集まるメンバーとなることから、運動を通じて新たな交流が生まれる機会を積極的につくっていく。

科目の概要 個人スポーツを通じて運動スキルを高めることだけでなく、チームスポーツを通してチームビルディングのプロセスを体験し、コミュニケーション能力の向上も図っていく。2~3週を単位に1種目のスポーツ実技を行っていく。授業で扱う種目としてはチームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツを軸にレクリエーション的な内容も取り入れる。またW-UP等は受講生自身が指導者となり授業を進め、指導者育成の観点で進め展開していく場合もある。

学修目標 (=到達目標) 種目を通じて運動のスキルアップをはかり指導方法を獲得することやフィジカルトレーニング的効果の獲得は勿論だが、クラス内でとる良いコミュニケーションを通じて、何よりも楽しく意識的にスポーツに取り組めることを目標とする。また将来年齢を重ねても体を動かすことの喜びを発見できるよう、将来豊かな人生を送る素地を養うこともこの授業の目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など) 平服可

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【公式テニス】対人スポーツ

ベーシック技術の取得・ダブルスゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、ダブルスゲーム、リーグ戦

9週~11週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

ボールを使ったコーディネーショントレーニング、基本技術の取得、各種スモールサイトゲーム

12週~14 ; 【卓球・バスケットボール・ゴルフなど】

受講学生の技能、能力に応じて種目を決定し行う

15週 ; 【まとめ】

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

運動のできる服装で参加。体調不良等の理由でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理する。筆記用具持参。

評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）50% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポート30%

上記による評価を行い、60%以上を合格点とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。

欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】基礎体力づくり 該当種目の概要を押さえる

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】授業中随時紹介

【参考図書】授業中に随時紹介

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュ-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

1	ガイダンス (内容・注意事項・評価についての説明) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク (アイスプレ-キング・ホスピタリティレ-ニング等)
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ * 天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	〃 (フライングディスク・キンボ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等)
6	〃
7	〃
8	〃
9	〃
10	〃
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	〃
13	〃
14	〃
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし、重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

授業外学習

【事前予習】授業で行うスポ-ツの特性やル-ルを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

さまざまなダンスやダンス創作を3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づかなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション (平服 / 筆記用具持参)

第2週 ストレッチング&エクササイズ

第3週～第4週

音楽に合わせて体を動かそう

第5週～第6週

あそびからダンスへ

第7週～第8週

日常の動作やしぐさからダンスへ

第9週～第10週

様々な動きからダンスへ

第11週～第14週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第15週 まとめ

第2週に行うYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを第3週以降毎時行い、授業の最後にはクールダウンやマッサージも取り入れる。

評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

授業外学習

【事前予習】授業で行う創作活動のテーマについて、各自調べておくこと。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておくこと。また、授業内で紹介した映像資料を見ておくこと。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この授業では、様々なスポーツ活動の場面で要求されるストレッチや補強運動の基本的理論とその実際について学習する。

科目の概要

パフォーマンスを高めるあるいは怪我や事故の予防のための準備運動、ストレッチ、自重を使ったウエイトトレーニング、器具を用いたウエイトトレーニング、SAQトレーニング、サーキットトレーニング等について理論と具体的な実践方法について学習する。

学修目標

- ・怪我や事故を予防するための準備運動を説明できる。
- ・各トレーニング種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・各ストレッチ種目に関する正しいフォームを説明できる。
- ・対象者と目的に応じたサーキットトレーニングを説明できる。

内容

第 1 回：オリエンテーション (準備運動種目の説明等)

第 2 回：補強運動の基本的理論とその実際

第 3 回：PNFストレッチ，ダイナミックストレッチ，スタティックストレッチ

第 4 回：自重を使ったウエイトトレーニング (1)

第 5 回：自重を使ったウエイトトレーニング (2)

第 6 回：器具を使ったウエイトトレーニング (1)

第 7 回：器具を使ったウエイトトレーニング (2)

第 8 回：器具を使ったウエイトトレーニング (3)

第 9 回：チューブトレーニング (1)

第 10 回：チューブトレーニング (2)

第 11 回：サーキットトレーニング (1)

第 12 回：サーキットトレーニング (2)

第 13 回：SAQトレーニング (1)

第 14 回：SAQトレーニング (2)

第 15 回：まとめ

天候と進度，人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので，毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意して下さい。また，前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること (ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので，2回目の授業までに用意して下さい)。

評価

レポート3回50%と平常点50% (実技に対する意欲・関心・態度) を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。

なお、平常点においては授業への参加態度を重視する。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。？

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照。

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー、バレー、バスケなど) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 (雨天時) の都合上、卓球を行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス (履修上の諸注意等) ・ 班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3対3のゲーム
8	サーブ 3対3のゲーム
9	ゲーム (ダブルス)
10	ゲーム (ダブルス)
11	ゲーム (ダブルス)
12	ゲーム (ダブルス)
13	ゲーム (ダブルス)
14	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのチェック
15	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのチェック

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 (授業への取り組みで評価、60点)、運動の質 (実技チェック : ボールコントロールとサーブ、30点) 3割、ルールやマナーの理解 (10点) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】テニスと卓球のゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うことを勧める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Uクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

リズムエクササイズ (リズムに合わせた運動) を中心とした実技を、3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、
トレーニング的に動くなどして、
からだを引き締めるようにする等、
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2? 5週目 リズムエクササイズ

第6? 7週目 トレーニング的エクササイズ

第8? 10週目 リズムムーブメント

第11? 13週目 ダンスムーブメント

第14? 15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

評価

平常点 (授業に対する意欲、関心、態度を含む) 60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Vクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー、バレー、バスケなど) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 (雨天時) の都合上、バドミントンを行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス (履修上の諸注意等) ・ 班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3対3のゲーム
8	サーブ 3対3のゲーム
9	ゲーム (ダブルス)
10	ゲーム (ダブルス)
11	ゲーム (ダブルス)
12	ゲーム (ダブルス)
13	ゲーム (ダブルス)
14	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのチェック
15	ゲーム (ダブルス) ボールコントロールとサーブのチェック

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 (授業への取り組みで評価、60点)、運動の質 (実技チェック: ボールコントロールとサーブ、30点) 3割、ルールやマナーの理解 (10点) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】テニスとバドミントンのゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うことを勧める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー、バレー、バスケなど) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する。

- ・陣取り型：サッカー・バスケットボール
- ・ネット型：バレーボール
- ・混合型：ドッジボール
- ・ベースボール型：ティーボール

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

レポート3回50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。

なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照。

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	坪倉 紀代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

誰でもができる基本的な運動を様々な方法で行うことにより、自分自身の身体の現状を認識し、体力の維持・増進を図り、且つ、“遊び”や“気晴らし”としての運動を意識的に自身の生活の中で利用できるようにする。さらに相手の力や体重を利用することや、同一のリズムを共有するという体験から仲間との交流・コミュニケーションを図るねらいも併せ持つものである。

学修目標

- ・身体運動を通じてクラスの仲間との円滑なコミュニケーションを図る
- ・自身の身体及び仲間への身体に対する、運動による変化を敏感にキャッチできるようにする
- ・からだを動かすことの楽しみを体験する

内容

第1週目 オリエンテーション(平服にてサブアリーナに集合)

第2? 5週目

- ・仲間づくりのゲームを利用したの運動
- ・ジャンケンゲーム、手合わせゲーム等楽しみながら身体を動かす
- ・小筋運動から大筋運動へ、少人数から大人数へとゲームを発展させながら仲間とのコミュニケーションを図る

第6～9週目 二人組の運動を元に身体の器用性、協応性、柔軟性を養い、バランス感覚を刺激する

第10～14週目 フォークダンスを中心に世界各国の様々なリズムを楽しむ

パティケーキ・ポルカ、ネリーグレイ・ミクサー、
 ルムバ・ミクサー、タンゴ・ミクサー、
 ロード・トゥ・ディ・アイルス
 ヒンキー・ディンキー・パーリープー
 マンボ、ジルバ、ブルース、

第15週目 まとめ

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ記入30%とし、総合的に評価する。忘れもの、遅刻は減点とする。

総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前学習】自身の健康に留意する

【事後学修】次週の授業に備え体調を整えておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	坪倉 紀代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

誰でもができる基本的な運動を様々な方法で行うことにより、自分自身の身体の現状を認識し、体力の維持・増進を図り、且つ、“遊び”や“気晴らし”としての運動を意識的に自身の生活の中で利用できるようにする。さらに相手の力や体重を利用することや、同一のリズムを共有するという体験から仲間との交流・コミュニケーションを図るねらいも併せ持つものである。

学修目標

- ・身体運動を通じてクラスの仲間との円滑なコミュニケーションを図る
- ・自身の身体及び仲間の身体に対する、運動による変化を敏感にキャッチできるようにする
- ・からだを動かすことの楽しみを体験する

内容

第1週目 オリエンテーション(平服にてサブアリーナに集合)

第2? 5週目

- ・仲間づくりのゲームを利用したの運動
- ・ジャンケンゲーム、手合わせゲーム等楽しみながら身体を動かす
- ・小筋運動から大筋運動へ、少人数から大人数へとゲームを発展させながら仲間とのコミュニケーションを図る

第6～9週目 二人組の運動を元に身体の器用性、協応性、柔軟性を養い、バランス感覚を刺激する

第10～14週目 フォークダンスを中心に世界各国の様々なリズムを楽しむ

パティケーキ・ポルカ、ネリーグレイ・ミクサー、
 ルムバ・ミクサー、タンゴ・ミクサー、
 ロード・トゥ・ディ・アイルス
 ヒンキー・ディンキー・パーリープー
 マンボ、ジルバ、ブルース、

第15週目 まとめ

評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ記入30%とし、総合的に評価する。忘れもの、遅刻は減点とする。

総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前学習】自身の健康に留意する

【事後学修】次週の授業に備え体調を整えておく

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

集団球技 (サッカー、バレー、バスケなど) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

集団球技を中心に実技を進める。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する。

- ・陣取り型：サッカー・バスケットボール
- ・ネット型：バレーボール
- ・混合型：ドッジボール
- ・ベースボール型：ティーボール

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意すること。

評価

レポート3回50%と平常点50%（実技に対する意欲・関心・態度）を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。

なお、平常点においては実技への参加態度を重視し、技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が3回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

授業外学習

【事前予習】参考文献の参照。

【事後学修】授業中に課された課題や自身の気づきについて参考文献等を用いて調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1,2	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修 *
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし (1)
3	ボール慣らし (2)、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	シュート練習 (1)
5	シュート練習 (2)
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム (1)
8	ゲーム (2)
9	ゲーム (3)、まとめ
10	ボールゲーム (1)
11	ボールゲーム (2)
12	火気取扱い演習
13	ボールゲーム (3)
14	ボールゲーム (4)
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるよう意識する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Wクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

リズムエクササイズ (リズムに合わせた運動) を中心とした実技を、3～5週を単位に継続的に行う。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、
トレーニング的に動くなどして、
からだを引き締めるようにする等、
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2? 5週目 リズムエクササイズ

第6? 7週目 トレーニング的エクササイズ

第8? 10週目 リズムムーブメント

第11? 13週目 ダンスムーブメント

第14? 15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

評価

平常点 (授業に対する意欲、関心、態度を含む) 60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価する。忘れものは減点とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

保健体育の講義科目である。こころとからだを通じて、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要

生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について実感を持って考える。

学修目標

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、ともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	オリエンテーション (健康とは)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだとスポーツ (女性のからだのしくみと男女差)
8	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
9	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
10	リプロダクティブヘルス3 (不妊治療、出生前診断、更年期障害)
11	内側と外側
12	これまでとこれから (人生設計)
13	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
14	危機管理 (その予防と対処法)
15	まとめ

評価

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のまとめ提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価する。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定められた科目の一つであり、幼稚園教諭免許や保育士資格の取得を目指す学生には単位の修得が義務づけられているものです。授業では、現代社会が抱える様々な「健康」にまつわる課題と運動との関係について講義します。健康にまつわる課題について、社会学的、心理学的な理解を深め、自身の健康と運動の関係をより深いレベルと広い視野で捉えなおすことが本授業の目的となります。

具体的な学修目標は次の2点です。 現代社会の「健康」にまつわる課題について、社会学的、心理学的な視点を深める「運動」がどのようなメカニズムで「健康」問題の改善に寄与しているのか (できる可能性があるのか) について理解する。

内容	
1	健康とは何か? ~ 現代社会と健康 ~
2	自己実現と健康 ~ ギブ・キッズ・ザ・ワールドに学ぶ ~
3	自己実現と欲求不満耐性
4	現代社会とうつ病 ~ うつ病の症状 ~
5	現代社会とうつ病 ~ うつ病のメカニズムとその予防 ~
6	心はどこにあるのか ~ 脳科学の視点より ~
7	授業のまとめ (前半)
8	健康を脅かす誘惑 ~ ドラッグ ~
9	健康を脅かす誘惑 ~ アルコールへの依存 ~
10	健康を脅かす誘惑 ~ COPDの恐怖 ~
11	医薬品と健康
12	食と健康
13	放射能と健康
14	現代社会における運動と健康
15	授業のまとめ (後半)

評価

授業態度 (20点)、授業毎の小レポート (40点)、まとめのレポート (40点) により評価を行い、60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】各回のテーマに関するキーワードについて、基礎的な知識を確認しておく (キーワードは授業で紹介する)。

【事後学修】授業内容を振り返り、まとめる。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容	
1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体 (自分のからだを知る !)
5	5. 人生 8 0 年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

評価は、授業時の小レポート (30%) と授業への参加度 (10%) および筆記試験 (60%) で行い、総合評価 6 0 点以上を合格とします。合格点に満たなかった場合は、「再試験」を実施します。

授業外学習

【事前予習】新聞・雑誌などから「健康」、「運動」に関わる情報を収集する (1 日 1 0 分)。

【事後学修】提示された資料をもとに取り扱った授業テーマを 1 0 0 字程度でまとめる (3 0 分)。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容	
1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体 (自分のからだを知る !)
5	5. 人生 8 0 年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

評価は、授業時の小レポート (30%) と授業への参加度 (10%) および筆記試験 (60%) で行い、総合評価 6 0 点以上を合格とします。合格点に満たなかった場合は、「再試験」を実施します。

授業外学習

【事前予習】新聞・雑誌などから「健康」、「運動」に関わる情報を収集する (1 日 1 0 分)。

【事後学修】提示された資料をもとに取り扱った授業テーマを 1 0 0 字程度でまとめる (3 0 分)。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

保健体育の講義科目である。こころとからだを通じて、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要

生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について実感を持って考える。

学修目標

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、ともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	オリエンテーション (健康とは)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだとスポーツ (女性のからだのしくみと男女差)
8	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
9	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
10	リプロダクティブヘルス3 (不妊治療、出生前診断、更年期障害)
11	内側と外側
12	これまでとこれから (人生設計)
13	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
14	危機管理 (その予防と対処法)
15	まとめ

評価

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のまとめ提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価する。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

健康に関する知識を獲得し、将来積極的に運動に親しむように知識と実践との双方向から健康についてアプローチしていく。

科目の概要

現在、少子高齢化社会を迎え生活習慣病等の問題は切実である。生活習慣病の予防だけでなく、体力の保持増進にはスポーツが有効である。また、ストレスの多い現代社会で、生活の質の向上や精神的な心の豊かさをかちとるためにもスポーツに携わる機会が増加している。今後も身体的、精神的にスポーツの果たす役割はますます高まるものと思われる。本講義では、からだを動かすことの重要性を述べるとともに、スポーツを楽しく効果的に実施するために、からだの構造や機能について学び、運動生理学はじめ関係する学問諸分野からも基礎知識と課題を提示する。

学修目標 (= 到達目標)

身体についての理解を深め運動の重要性に関する知識を学び理解することで、自らスポーツを始めるきっかけになりたい。

内容

- 1.健康とは：食育，体育と健康の三位一体モデル。健康チェックリストの自作と評価。構成概念としての健康
- 2.身体の変化と発達：二足歩行の進化史。運動するためにデザインされた人体構造
- 3.骨と筋肉の基礎知識：骨の代謝と骨粗鬆症，筋肉の分類
- 4.脳構造と脳機能の基礎知識：脳の階層構造と各部位の協調。感覚運動系の予測システム
- 5.有酸素性運動の理論1：有酸素性運動の定義とエネルギー供給。最大酸素摂取量と無酸素性作業閾値
- 6.有酸素性運動の理論2：最大酸素摂取量と無酸素性作業閾値(乳酸・換気性閾値)の判定
- 7.有酸素性運動の理論3：運動強度と[心拍出量・心拍数・肺換気量・呼吸数]との関係
- 8.有酸素性運動の理論4：トレーニングの効果と日常生活への影響
- 9.健康づくりと運動プログラム(トレーニングの基礎)：有酸素運動と無酸素運動の違い。有酸素運動の効果
- 10.健康づくりと運動プログラム(プログラム作成の原則)：過負荷と超回復。漸増負荷。強度と時間，頻度
- 11.健康づくりと運動プログラム(運動によるエネルギー消費)：運動強度の指標群，METS消費加算計算
- 12.健康づくりと運動プログラム(運動処方)の原理)：心拍数の意味と利用法。ウォーミングアップとクーリングダウン
- 13.健康格差と少子高齢化：健康の社会的要因(生物・心理・社会モデル)。人口減少の実態。
- 14.ライフステージごとの健康：働く女性の実情。21世紀成年者縦断調査の概略。子どもと高齢者の健康
- 15.総復習：運動習慣と食習慣から健康づくりを考える
- 16.試験

評価

毎回の講義後に簡単な感想や小テストを課す。感想や小テストの評価を35%、筆記試験を65%として合計とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】高校の保健体育の教科書の関連する単元を一読しアウトラインを押さえる

【事後学修】配布プリントを見直す

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリント配布

【推薦書】授業の中で、随時紹介する。

【参考図書】授業の中で、随時紹介する。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容	
1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体 (自分のからだを知る！)
5	5. 人生80年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

評価は、授業時の小レポート (30%) と授業への参加度 (10%) および筆記試験 (60%) で行い、総合評価60点以上を合格とします。合格点に満たなかった場合は、「再試験」を実施します。

授業外学習

【事前予習】新聞・雑誌などから「健康」、「運動」に関わる情報を収集する (1日10分)。

【事後学修】提示された資料をもとに取り扱った授業テーマを100字程度でまとめる (30分)。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。

科目名	運動と健康		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 運動と健康		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通科目「運動と健康」は、皆さんが学生生活を含め、これからの人生をよりゆたかに、そしてよりすこやかに生きるための知恵を学ぶ必修講義科目です。

授業では、健康の現代的な意味、運動のメカニズムと運動することの意味、運動の効用などについて、実際に自分のからだを測定したり (体組成)、自分の生活を振り返ったりしながら、具体的資料や実体験に基づいた内容を取り入れて授業を進めます。

学修目標は、次の3点です。健康であることの意義を理解することができる。現代社会における運動の必要性を理解することができる。健康と運動の関係を理解することができる。

内容	
1	1. 人間らしさの本質
2	2. 人間らしさと運動
3	3. 基本的な健康生活
4	4. 測定できる身体 (自分のからだを知る !)
5	5. 人生 8 0 年と健康
6	6. 現代社会と運動と肥満
7	7. 私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	8. 私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	9. 健康と運動の量
10	10. 健康と運動の質
11	11. 健康と運動と食事
12	12. 健康と運動と精神的健康
13	13. 現代社会が抱える健康問題 (心とからだ)
14	14. 現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)
15	15. まとめ

評価

評価は、授業時の小レポート (30%) と授業への参加度 (10%) および筆記試験 (60%) で行い、総合評価 6 0 点以上を合格とします。合格点に満たなかった場合は、「再試験」を実施します。

授業外学習

【事前予習】新聞・雑誌などから「健康」、「運動」に関わる情報を収集する (1 日 1 0 分)。

【事後学修】提示された資料をもとに取り扱った授業テーマを 1 0 0 字程度でまとめる (3 0 分)。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書・テキストは使用しません。授業時に資料を配布します。